

GUIDE TO  
NAGOYA  
UNIVERSITY  
2024

【勇氣ある知識人】

# 名古屋大学

大学案内  
2024



# NAGOYA UNIVERSITY

名古屋大学は、世界の基幹総合大学として、  
各分野の先頭を走る人材を輩出。

## ■名古屋大学学術憲章

名古屋大学は、学問の府として、大学固有の役割とその歴史的、社会的使命を確認し、その学術活動の基本理念をここに定める。  
名古屋大学は、自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを、その使命とする。  
とりわけ、人間性と科学の調和的発展を目指し、人文科学、社会科学、自然科学をともに視野に入れた高度な研究と教育を実践する。  
このために、以下の基本目標および基本方針に基づく諸施策を実施し、基幹的総合大学としての責務を持続的に果たす。

### 1. 研究と教育の基本目標

- (1) 名古屋大学は、創造的な研究活動によって真理を探究し、世界屈指の知的成果を産み出す。
- (2) 名古屋大学は、自覚性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ勇気ある知識人を育てる。

### 2. 社会的貢献の基本目標

- (1) 名古屋大学は、先端的な学術研究と、国内外で指導的役割を果たしうる人材の養成とを通じて、人類の福祉と文化の発展ならびに世界の産業に貢献する。
- (2) 名古屋大学は、その立地する地域社会の特性を生かし、多面的な学術研究活動を通じて地域の発展に貢献する。
- (3) 名古屋大学は、国際的な学術連携および留学生教育を進め、世界とりわけアジア諸国との交流に貢献する。

### 3. 研究教育体制の基本方針

- (1) 名古屋大学は、人文と社会と自然の諸現象を俯瞰的立場から研究し、現代の諸課題に応え、人間性に立脚した新しい価値観や知識体系を創出するための研究体制を整備し、充実させる。
- (2) 名古屋大学は、世界の知的伝統の中で培われた知的資産を正しく継承し発展させる教育体制を整備し、高度で革新的な教育活動を推進する。
- (3) 名古屋大学は、活発な情報発信と人的交流、および国内外の諸機関との連携によって学術文化の国際的拠点形成する。

### 4. 大学運営の基本方針

- (1) 名古屋大学は、構成員の自律性と自覚性に基づく探究を常に支援し、学問研究の自由を保障する。
- (2) 名古屋大学は、構成員が、研究と教育に関わる理念と目標および運営原則の策定や実現に、それぞれの立場から参画することを求める。
- (3) 名古屋大学は、構成員の研究活動、教育実践ならびに管理運営に関して、主体的に点検と評価を進めるとともに、他者からの批判的評価を積極的に求め、開かれた大学を目指す。

## 豊田講堂

1960年に横文彦氏の設計で名古屋大学東山キャンパスの中心に建てられ、大学のシンボルとなっている。1962年には日本建築学会賞を受賞しており、横文彦氏の代表的な建築物の一つとして建築学会では大きな評価を得ている。また、1993年に名古屋市の都市景観重要建築物に指定、2003年にはDOCOMOMO JAPAN選定、日本におけるモダン・ムーブメントの建築に選定、2011年には国の登録有形文化財にも登録されており、日本を代表するモダニズム建築の一つとして評価されている。

表紙：エネルギー変換エレクトロニクス研究館(C-TECs)1階の壁画

※C-TECs：天野浩教授がセンター長を務める未来エレクトロニクス集積研究センターの研究施設

P.02 名古屋大学学術憲章 P.04 国立大学法人 東海国立大学機構 P.05 総長からのメッセージ P.06 沿革

P.07 名古屋大学の研究者たち

P.07 家族・ノンヒューマン・資本主義、異なる視点から「民主主義」のあり方を捉え直す 田村 哲樹

P.10 細胞間コミュニケーションの、実体や動作原理を明らかにする 大澤 志津江

P.08 「安定同位体」指標を武器に地球上の物質循環の解明に挑戦 角皆 潤

P.11 貧困問題を抱える開発途上国の政策評価分析や経済モデル開発に貢献 オチア・クリスチャン

P.09 ナノ成長プロセスでエネルギー機能材料を創製する 山田 智明

P.12 ノーベル賞受賞者とその功績

P.13 教育方針／組織図 P.15 全学教育についてお話しします P.19 英語教育について

Table with 3 columns: Faculty Name (e.g., 文学部, 教育学部), Description, and QR code.

※各学部案内は、モバっちょから請求できます。QRコードは各学部HPへリンクします

P.57 入試情報

P.73 施設紹介

P.93 受験生情報

P.59 編入私費

P.79 名古屋大学のグローバル化

P.95 名古屋の町を知ろう

P.60 学部・学科別卒論テーマ

P.86 名古屋大学の卓越した構想・プログラム

P.97 年間行事／サークル活動

P.63 大学院

P.87 就職支援と実績

P.99 Café 情報

P.70 名大生の研究発表

P.91 取得可能な資格

P.100 学生募集要項

P.71 学部情報 Q&A

P.92 就職活動と資格取得に関する Q&A

P.101 キャンパスマップ

国立大学法人

東海国立大学機構

Tokai National Higher Education and Research System



HPはコチラ



国立大学法人東海国立大学機構設立

2020年4月1日 国立大学法人岐阜大学と国立大学法人名古屋大学の法人統合により、国立大学法人東海国立大学機構を設立。

教育をデザインする「アカデミック・セントラル」の設置

勇気をもってともに未来をつくる

新たな価値を創造して社会課題に対応できる人材を送り出すために、両大学は大学の枠を超えて連携する「アカデミック・セントラル」を形成し、地域や企業等と連携した教育や、サイバー空間での学びを活かした教育を推進します。

- 異分野への開かれた態度と協調を通じた創造性を身につけ現代社会が抱える問題に挑むためのリベラル・アーツ教育の推進
実社会の課題に触れることにより、その課題に対する理解を深め、新しい発想を生み出すことができるようになるための起業や社会と連携した教育の推進
現在の若しくは将来予測される課題の発見や解決に挑むための数理・データ科学教育の充実
社会が抱える課題の本質を理解するとともに、その解決策を世界の人々とともに導くことができるようになるための英語教育の充実
他者と協働して実行する力を身につけるとともに、より深い学修成果を得ることができる学生主体の教育への転換を進めるためのアクティブ・ラーニングや学生の学修成果の可視化の推進



名古屋大学総長  
杉山 直 Naoshi Sugiyama

高校生の皆さん、昨今世界では感染症の拡大や戦火の広がり、エネルギー価格をはじめとする物価上昇など、暗いニュースが蔓延しています。また、中長期的にも高齢化社会、気候変動など重要な課題が山積しています。一方で、デジタル革命とも言われる急激な社会変革の真只中に私たちは置かれています。このような極めて難しい状況下で、未来を託すことができるのは、きちんと学問を学んだ堅固な基礎力を持ち、文系・理系の垣根を取り払った総合知を獲得し、それを縦横に活用できる人材ではないでしょうか。名古屋大学は、学生の皆さんを、未来を託すことのできる人、社会に、そして世界に貢献できる人に育てます。以下では、高校生がなぜ名古屋大学を目指すべきなのか、具体的な5つの理由について説明いたします。

#### 1.名古屋大学は日本を代表する総合大学

名古屋大学は、その源流を1871年創設の仮病院・仮医学校に持ち、1939年には医学部と理工学部を設置する9番目のそして最後の帝国大学として発足しました。戦後になり、1949年には旧制第八高等学校（1908年設置）、名古屋経済専門学校（旧名古屋高等商業学校、1920年設置）、岡崎高等師範学校（1945年設置）が加わって、新制名古屋大学として再出発することとなります。現在では、学部9学部、大学院13研究科を擁する日本を代表する総合研究大学へと成長しました。学部の学生数は約1万人、大学院が約6千人を数えます。

総合大学である名古屋大学には、主要な学問を修めるための学部がほぼ全て揃っています。学年が進むと医学部の学生は鶴舞キャンパスや大幸キャンパスに学びの場を移していきますが、一年生の間は東山キャンパスでともに学びます。科目によっては、全学教育科目としてさまざまな学部の学生が同時に受講するものもあります。普段は顔を合わせることもない学生、また教員と知り合う絶好の機会となります。また、サークル活動や名大祭実行委員会なども学部を横断する形で組織されています。一学年あたり2千人を超える様々な学部の学生、そして約2千人の教員が一堂に会するキャンパスで学んでみませんか。

#### 2.名古屋大学は世界トップレベル研究大学

創立まもない名古屋大学には、全国から若く野心に満ちた選りすぐりの研究者が集い、そこはさながら梁山泊のようでした。伝統がないことを逆手に取り、自由闊達な学風が生まれ、世界に類のない質が高くオリジナルな研究が展開されていきました。この若い息吹がその次の世代に伝わり、6人のノーベル賞受賞者に代表される研究成果へと結実し、世界トップレベル研究大学へのあゆみを進めてきました。

現在の名古屋大学には、世界に誇る研究拠点がいくつもあります。例えば、野依先生、下村先生のレガシーを継ぐトランスフォーマティブ生命分子研究所、益川先生、小林先生が率いた素粒子宇宙起源研究所、天野先生が赤崎先生と描いた夢を実現するために設置した未来エレクトロニクス集積センター、地球・宇宙・太陽を一つのシステムとして研究を進めている宇宙地球環境研究所などです。もちろん各学部に所属している先生も皆、国内外でトップレベルの方ばかりです。

世界トップレベル研究を進めている教員から、ガッチリと基礎から教えるを受けることができる、それが名古屋大学です。名古屋大学で重厚な学びを受けてみませんか。

#### 3.名古屋大学は国際色豊か

名古屋大学では、世界各国からやってきた数多くの留学生が日本人

とともに学んでいます。G30という英語のみで学べるコースを設けていることもあり、近年留学生の数は増加してきました。コロナ禍でその勢いは少し止まったとはいえ、それまでは3000人に迫る留学生をアジアを中心に世界100カ国以上から受け入れており、キャンパスのあちこちからは英語だけでなくさまざまな言語での会話が聞こえてきます。いながらにして多様な国の言葉や習慣、文化などに触れることのできるのが名古屋大学です。

また、日本人の学生には、在学中に一度は海外留学を経験してもらうことを勧めており、そのための経済支援も行っています。

国際性を獲得することで、世界が直面する問題を初めて正確に認識することが可能となります。名古屋大学に来て、留学生と友達になり、海外で学び、世界に対して目を開いてみませんか。

#### 4.名古屋大学は勇気ある知識人を育てる

2000年に制定された名古屋大学の学術憲章には、「自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ**勇気ある知識人**を育てる」とあります。勇気とはチャレンジする精神です。失敗しても決してめげず、社会のあらゆる場所で活躍できる知識人を育てることが本学の基本理念です。

名古屋大学では、世界基準に準拠した新しい学びを実践し始めています。そこでは、文系・理系問わず重要な基本スキルとなってきた数理・データサイエンスの教育プログラムを整備し、教養教育の新しい形を提供します。また、地下鉄名古屋駅から名古屋大学図書館までを半地下に掘り下げて作る広大なスペースに、「広場と森」をテーマとしたプラットフォーム棟を建設する大プロジェクトが現在進行中で、2024年3月に完成予定となっています。学生、教職員が地域の人々まで巻き込んで交流し、集う場所になる予定です。

しっかりとした学問の基礎と最新の知見を得、コミュニケーション能力を備えた勇気ある知識人こそ、今の時代に必要となる人材です。名古屋大学で、最新の学びの場所とコンテンツを得て、勇気ある知識人になりませんか。

#### 5.名古屋大学は社会に変革をもたらす

名古屋大学での多くの研究成果がこれまで社会連携へとつながり、そして社会変革をもたらしました。その代表格が、赤崎先生、天野先生の青色LEDの発明です。青い色を出す結晶を作り出すための地道な研究が、世界の照明やディスプレイを変え、エネルギー消費を各段に抑えることにつながり、世界を変えたのです。

名古屋大学は、新たな社会変革を目指すことを目的とし、未来社会創造機構を設置しています。そこでは、先端生命科学と工学の融合、自動運転を中心としたモビリティ、さらに脱炭素社会の実現、などいくつものテーマで社会変革に取り組んでいます。

さらに、名古屋大学は産業集積地である東海地域を代表する大学として、産業界にも数多の人材を送り出し、そこで活躍する卒業生たちが日本そして世界の産業界を牽引し、社会を変革しています。

名古屋大学での学びを活かして、社会を変え、未来を創り上げてみませんか。

以上、高校生の皆さんが名古屋大学を目指すべき5つの理由を挙げました。皆さんが名古屋大学に来て、社会を変え未来を創る人材へと育っていくのを見ることを楽しみに待っています。

前身校期

1871(明治4)年  
義病院設置  
1872(明治5)年  
仮病院 医学講習場設置  
1873(明治6)年  
愛知県病院設置  
1875(明治8)年  
1876(明治9)年  
1878(明治11)年  
1881(明治14)年  
1901(明治34)年  
1903(明治36)年  
1908(明治41)年  
1920(大正9)年

帝国大学(旧制大学)期

1931(昭和6)年  
1939(昭和14)年  
1942(昭和17)年  
1943(昭和18)年  
1944(昭和19)年  
1945(昭和20)年  
1946(昭和21)年  
1947(昭和22)年  
1948(昭和23)年

新制大学期

1949(昭和24)年  
1950(昭和25)年  
1951(昭和26)年  
1953(昭和28)年  
1955(昭和30)年  
1961(昭和36)年  
1963(昭和38)年  
1971(昭和46)年  
1973(昭和48)年  
1977(昭和52)年  
1990(平成2)年  
1991(平成3)年  
1992(平成4)年  
1993(平成5)年  
1995(平成7)年  
1997(平成9)年  
1998(平成10)年  
2000(平成12)年  
2001(平成13)年

国立大学法人期

2002(平成14)年  
2003(平成15)年  
2004(平成16)年  
2006(平成18)年  
2009(平成21)年  
2012(平成24)年  
2015(平成27)年  
2017(平成29)年  
2018(平成30)年  
2020(令和2)年

仮病院 仮医学校開設  
義病院設置  
仮病院 医学講習場設置  
愛知県病院設置  
公立医学講習場 公立医学所設置  
公立医学校設置  
愛知医学校設置  
愛知県立医学校設置  
愛知県立医学専門学校設置  
第八高等学校設置  
愛知医科大学設置  
名古屋高等商業学校設置  
(官立移管)名古屋医科大学設置



天王崎の愛知医学校校舎  
愛知医学専門学校遺構

名古屋大学の創基にあたる、1871(明治4)年に設置された医学校・病院は、1877(明治10)年に天王崎(現在の名古屋市中区栄1丁目)のおよそ18,800㎡の敷地に移転した。  
堀川河畔の街路に面した表門を入り、植え込みに囲まれた爪先あがりの道を右へ登ると病院が、左へ向かうと医学校があった。和洋折衷の建物は、出入り口や窓枠にアーチを取り入れられ、白漆喰にガラス窓の二階建て建築で、堀川河畔の高台にその偉観を誇った。当時「河の病院」と呼ばれ、人々に親しまれた。  
1914(大正3)年に現在の鶴舞キャンパスへ移転し、その跡に建てられた愛知県立医学専門学校の正門等が現存しており、国の登録有形文化財として2007(平成19)年に登録された。

名古屋帝国大学創設(医学部と理工学部の2学部)  
名古屋帝国大学臨時附属医学専門部設置  
名古屋帝国大学理工学部を理学部と工学部に分離  
名古屋帝国大学航空医学研究所設置(1945年廃止)  
名古屋工業経営専門学校設置(1946年廃止)  
名古屋経済専門学校設置  
名古屋帝国大学附属医学専門部設置  
岡崎高等師範学校設置  
名古屋帝国大学環境医学研究所設置  
名古屋大学(旧制)と改称  
名古屋大学文学部、法経学部を設置

旧制名大、医専部、八高、名経専、岡崎高師を包括  
文、教育、法経、理、医、工の6学部及び環境医学研究所で新制名古屋大学として発足  
空電研究所、附属図書館、分校(教養部)を設置  
法経学部を法学部と経済学部に分離  
農学部設置  
文学、教育学、法学、経済学、理学、工学の6研究科を設置(文学研究科2017年廃止)  
医学、農学の2研究科を設置  
プラズマ研究所設置(1989年廃止、核融合科学研究所へ発展)  
教養部設置(1993年廃止)  
大型計算機センター設置(2002年廃止)  
水圏科学研究所設置  
名古屋大学医療技術短期大学部併設(2001年廃止)  
空電研究所を太陽地球環境研究所に改組  
大学院国際開発研究科設置  
大学院人間情報学研究所設置(2003年廃止)  
情報文化学部設置(2017年廃止)  
水圏科学研究所を大気水圏科学研究所に改組(2001年廃止)  
大学院多元数理科学研究科設置  
大学院農学研究科を大学院生命農学研究科に改称  
大学院国際言語文化研究科設置(2017年廃止)  
大学院教育学研究科を大学院教育発達科学研究科に改称  
大学院環境学研究所設置  
地球水循環研究センター設置(2015年廃止)  
情報連携基盤センター設置(2009年廃止)  
大学院医学研究科を大学院医学系研究科に改称  
大学院情報科学研究科設置(2017年廃止)

国立大学法人名古屋大学設立  
大学院法学研究科実務法曹養成専攻(法科大学院)設置  
エコトピア科学研究所設置  
情報基盤センター設置  
大学院創業科学研究科設置  
太陽地球環境研究所等を宇宙地球環境研究所に改組  
エコトピア科学研究所を未来材料・システム研究所に改組  
情報学部設置  
大学院人文学研究科設置  
大学院情報学研究科設置  
「指定国立大学法人」に指定  
国立大学法人東海国立大学機構設立(岐阜大学と法人統合)

家族・ノンヒューマン・資本主義。異なる視点から「民主主義」のあり方を捉え直す

「民主主義=国家」の再検討

政治学を専門とし、民主主義についての研究を行っています。一般に「政治・民主主義」と聞くと、多数決や選挙を思い浮かべがちです。また政治学の研究者の間でも民主主義とは国家レベルのものとして捉える人が多いように思われます。でもじつは、私たちにとって身近な領域である「私的領域」も、それ自体として民主主義の一つの場所であり得るのではないかと。「民主主義=国家」という考え方を再検討し、ジェンダー論やフェミニズムの知見を踏まえながら、家族そのものを意思決定の場として見る「家族と政治・民主主義」を主な研究テーマの一つとしています。「政治」とは、一定範囲の「みんな」に関わるルールを、できれば納得いくように決めることであり、「民主主義」とは、「みんな」に関わることを「みんな」で決めることだと私は定義づけています。多数決である選挙によって選ばれた代表が決める「選挙型代表制」は民主主義のやり方の一つですが、最近の政治学では、それ以外に「抽選制」(くじ引き)と「熟議」(話し合い)によるやり方なども注目されています。私は、みんなで話し合っただけで決める「熟議民主主義」について、およそ20年にわたって研究を進めてきました。

「みんな」が納得できる形での解決

日常生活を振り返ると、何らかの異なる人々の集まりや人間関係では、揉め事や紛争というものが残念ながら存在します。国家レベルでは、紛争がうまく解決できないと「戦争」や「内戦」となりますが、これは政治によって紛争解決ができなかったゆえの結果として見るべきです。異なる人々が集うという点では、国家も私的領域も事情は同じ。できることならば、そこに関わっている当事者たちが納得できる形で解決していくことが大切です。経済のグローバル化や気候変動など地球規模での問題が起こる中で、当事者とは国境の中の人たちだけなのか、さらには、そもそも民主主義は人類だけのものなのか問われます。ですから今後は、「資本主義」「環境」「ノンヒューマン」などの視点から民主主義を捉え直す研究も、進めていきたいと思っています。私自身の「私的領域」について話すと、妻と私は「事実婚」をしています。また、男性の育児取得率が0.3%だった2002年に、本学の男性教職員ではじめて育児休業を取得しました。こうした家族や人生の転換点において大事なことは、「私たち」の問題として話し合っただけで決まってきました。皆さんも「政治・民主主義」を行っていく大切さを受け止めながら、進むべき道を歩んでいただければと思います。



田村 哲樹

TAMURA Tetsuki  
大学院法学研究科  
総合法政専攻  
基幹法・政治学 教授

PROFILE

専門は政治学。名古屋大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士(法学)。名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター副センター長を兼任。著作に「熟議民主主義の困難」(ナカニシヤ出版、2017年)、「政治学」(共著)(勁草書房、2020年)など。自治体の男女共同参画関係の審議会等の委員も務めている。

「私たちの日常生活においても『政治・民主主義』は必要なもの。見方自体を変えてみてほしい。」

01

Researcher



「地球上で起きる多様な現象すべてが研究対象。多方面から未知領域の解明に迫ります。」



Researcher

02

「安定同位体」指標を武器に地球上の物質循環の解明に挑戦

物質の化学組成や同位体組成を定量

私は地球惑星科学の一分野である「地球化学」を専門としています。地球化学とは、地球を構成する物質の「動き」や「流れ」を定量化することで、地球上のさまざまな場所で進行している物質循環の仕組みや、過去・現在、そして未来の地球の姿を解明する学問です。その中でも私たちは炭素・酸素・水素・窒素といった親生物元素の「安定同位体」指標に着目しています。各構成元素は重さが異なる複数種類の安定同位体から成り立ち、しかもその相対比が発生源毎に微妙に違います。例えば、私達が呼吸して出すCO<sub>2</sub>は、土壌中で微生物が呼吸して出すCO<sub>2</sub>と比べると、分子一個あたり0.0002%だけ軽いのです。このような重さの違いによって、放出源を特定する指標として活用することができる安定同位体指標を武器に、温室効果気体がリンクした地球表層圏における物質循環の解明に挑戦し、同時に研究上必要な分析システムや試料採取機器の開発にも注力しています。

環境問題対策への利用が期待

その一例として、極微量の安定同位体をトレーサーに用いた、高感度、高精度かつ簡便な水試料中の呼吸速度定量法を、世界で初めて開発しました。新手法による実測を通して海洋や湖沼での貧酸素

水発生の主要因を明らかにするなどの研究を進めています。また、植物プランクトンが行う光合成に必須の栄養塩として代表的な硝酸、リン酸の同位体比に関する研究では、世界各地の湖沼や沿岸海域で進行しつつある環境変化の現状把握と対策立案への利用が期待されます。

火山においては、ドローンを用いた高濃度火山ガスの採取と、火山噴気に由来する成分の同位体比測定を他大学との共同研究で成功させ、世界で初めて噴気温度の遠隔測定を実現しました。さらに今後の展開の一つとして、火山ガス中の還元性成分についてエネルギー源としてのポテンシャルを評価し、温暖化対策に新たな光を当てたいと考えています。

私は学生時代は化学を専攻していましたが、研究対象は限定することなく海底熱水・メタンハイドレート・泥火山・地震・温泉・火山・微生物・大気・海洋・湖沼・降水・地下水・土壌・森林・都市・生物地球化学・環境科学・水循環・古環境など多方面に拡張してきました。地球上で起きる多様な現象をすべて研究対象にすることができるのが当学問の醍醐味。試料を採取するためフィールドに出てダイナミックな地球の前線を肌で感じることもできます。学生の皆さんも大学で見聞きしたこと、出会った面白い体験を大切にしたいと思っております。



角皆 潤

TSUNOGAI Unumu  
大学院環境学専攻 地球環境科学専攻  
大気圏科学系 物質循環科学講座 教授

PROFILE

専門は地球化学。東京大学大学院理学系研究科 博士課程修了。博士(理学)。日本学術振興会特別研究員、科学技術振興事業団研究員、東京工業大学大学院総合理工学専攻講師、北海道大学大学院理学研究科准教授を経て現職。日本地球化学会賞、日本火山学会優秀学術賞など。

ナノ成長プロセスで  
エネルギー機能材料を創製する

半永久的に動作する微小電源の実現

センサーやリモートコントロール、携帯電話など、私たちの身の回りには驚くほどたくさんの小型電子機器があり、便利で安全な生活を支えています。これら小型機器の主なエネルギー供給源はバッテリーですが、さまざまな環境で持続的かつエコフレンドリーに使用するためには、機器の低消費電力化や、自己発電による電力供給が不可欠です。

そこで、私たちは材料が秘めるさまざまな機能の可能性に注目し、これらをナノスケールで制御して成長させることで、従来にないエネルギー機能材料の創製を目指しています。例えば、機械エネルギーを電気エネルギーに変換する機能をもつ圧電材料を、高エネルギーレーザーを用いて特殊な条件で基板上に堆積させると、ナノロッドと呼ばれる棒状の結晶が成長し、薄膜と比較して飛躍的に大きなエネルギー変換性能を示すことを明らかにしました。また、ナノロッドの密度を制御することで、発生可能な電力を向上できる指針が見つかりました。これらの技術は、環境中の振動で電力を発生する発電素子（エナジーハーベスタ）の小型化を可能にし、IoT・センサネットワークの構築に役立つことが期待されます。

そして、材料に電圧を加えることでその誘電率が変化するチューナブル特性を利用した新しい薄膜デバ

イスにも取り組んでいます。これにより、例えば従来よりも電力消費が少ない携帯電話の実現など、環境への負荷低減が期待されます。

持続可能な社会の構築に貢献

最近では、従来の電気による回路を光で置き換えるオールフォトニクス・ネットワークも注目が集まり、これにより低消費電力化や、通信の低遅延化が期待されています。これにつながる技術として、薄膜の光変調デバイスに利用できる材料開発をしています。具体的には、電圧で屈折率が変わる材料の開発をしており、実用化に適した材料が見つかりつつあります。さらに今後は、ウェアラブルな微小発電に利用できる材料開発も注力していきます。

エネルギーは、人間が生きる上で不可欠であり、環境問題を含む持続可能な社会の構築にも深く関わるテーマです。巨大な発電設備や送電のインフラの研究も重要ですが、ナノスケールの材料開発により、エネルギーの効率化や、半永久的に動作する微小電源の実現など、身の回りにある機器からエネルギー問題の解決に貢献することも重要です。エネルギーに興味がある人は、材料、計測、システムまで広くカバーしている本学科で、ぜひ一緒にチャレンジしてもらえたらと思います。



山田 智明

YAMADA Tomoaki  
大学院工学研究科エネルギー理工学専攻  
エネルギー機能材料工学グループ 教授

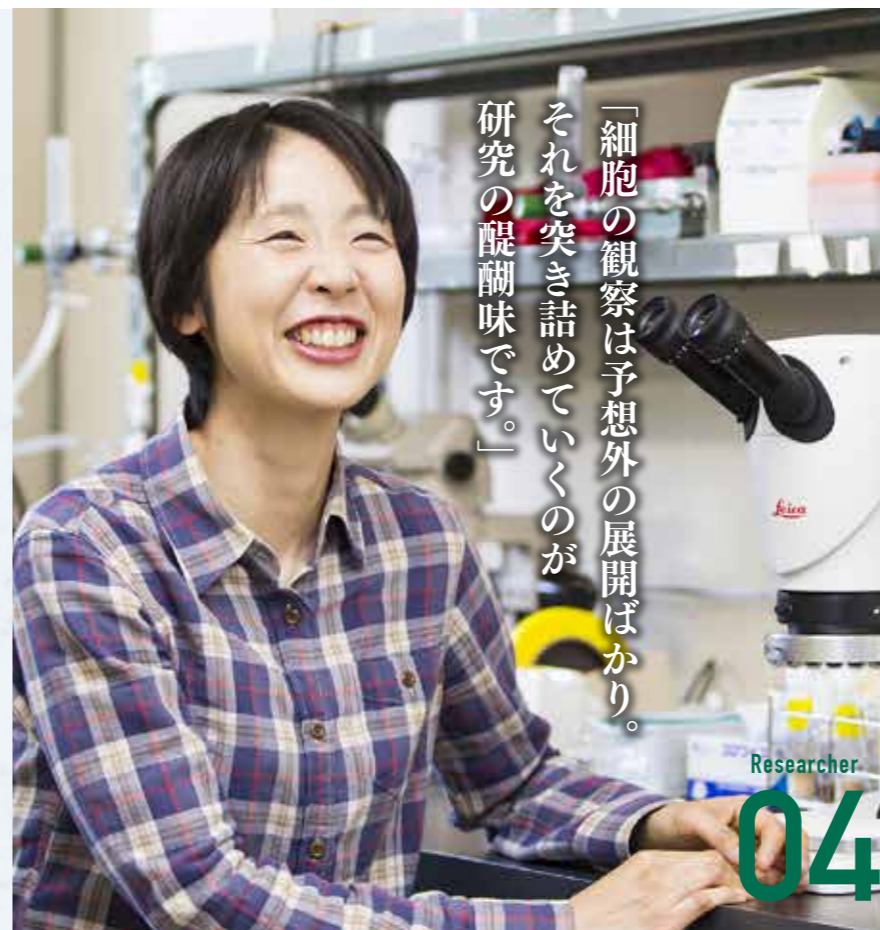
PROFILE

専門は、材料とそのエネルギー応用。東京工業大学大学院理工学研究科材料工学専攻 博士課程修了 博士(工学)。スイス連邦工科大学ローザンヌ校材料研究所博士研究員、東京工業大学大学院総合理工学研究科特任助教、名古屋大学大学院工学研究科准教授を経て現職。手島清一記念博士論文賞、日本セラミックス協会進歩賞、米国セラミック協会 Richard M. Fulrath Award 受賞など。

「ナノスケールの材料開発で  
エネルギー問題の  
解決に役立ちたい。」

Researcher  
03

「細胞の観察は予想外の展開ばかり。  
それを突き詰めていくのが  
研究の醍醐味です。」



Researcher  
04

のも魅力です。さらにITbM(トランスフォーマティブ生命分子研究所)での顕微鏡の活用、化合物スクリーニングの実施予定など、高度な最先端研究を展開する大学で新たな知見を広げていくことは大きなメリットだと感じます。

名古屋大学の理学部は最初から専攻を定めずに、約1年間広範囲を学んだ上で興味をもった分野に進むことができます。私自身、学生時代に化学から生物へと専攻を変えましたが、当研究室にも生物をやっていたり、物理も生物も興味があるなど、いろんなバックグラウンドを持った人が在籍しています。また、研究を進める上で大事なものは、愛着の持てるものがあることです。私はもともと細胞死に興味を持ったことがきっかけとなり、現在も細胞死が絡んでいるような現象を研究しています。顕微鏡で細胞を観察していくと、自分の頭では予想もしなかったことばかり起こります。筋書き通りにはいかない展開を、どんどん突き詰めていくプロセスが生物学の面白いところ。さまざまな視点から発想が生まれてこそ良い研究ができるので、皆さんも積極的に考え、いろんなことにチャレンジしてほしいと思います。



大澤 志津江

OHSAWA Shizue  
大学院理学研究科生命理学専攻  
遺伝学グループ 教授

PROFILE

専門は生物学、遺伝学。東京大学大学院薬学系研究科博士課程修了 薬学博士。日本学術振興会特別研究員DC2(三浦正幸研究室)、神戸大学大学院医学研究科グローバル COE 研究員、日本学術振興会特別研究員SPD、京都大学大学院生命科学系研究科 准教授(井垣達史研究室)を経て、現在に至る。

細胞間コミュニケーションの  
実体や動作原理を明らかにする

細胞間コミュニケーションに着目

多細胞生物は、発生の過程で環境の変化や遺伝子の突然変異などの影響を受けても、最終的には決められた形・大きさを形成するロバスタな仕組みがあると考えられていますが、その実体はほとんどわかっていません。私たちはこれまでに、ショウジョウバエ幼虫の発生が遅れると、翅原基(将来、翅を形成する幼虫期の組織)では、細胞死と細胞増殖がさかんに起こることを見いだしました。つまり、「細胞が死んで、その分、周りの細胞が増える」ことで、組織の正味としての発生速度を遅らせて、それにより、個体の発生速度と足並みを揃えていると考えられます。

このように、細胞同士が協調する、あるいはときには生存を競い合う、いわゆる細胞間コミュニケーションは、発生に限らず、がんの発生・進展にも重要な役割を果たしています。

名古屋大学で新たな知見を広げる

名古屋大学は物理、数学、農学、創薬など幅広い分野が集まり、異分野融合を目指す研究も活発です。同じモデル生物を用いても新たな視点が得られるため、異分野の研究者との共同研究も積極的に今後進めていきたいと考えています。同じ生物学でも植物、魚、昆虫など多種多様なモデルが使われている

# 経済モデル開発に貢献 開発途上国の政策評価分析や 貧困問題を抱える

## 開発途上国の貧困をなくすために

アフリカは資源が豊富で堅調な経済成長を遂げているにも関わらず、労働者の生活は不安定であり、特にサハラ以南の地域は深刻な貧困問題を抱えています。さらに人口は2050年にはアフリカ全体で約21億人に膨らむと予測されています。このような状況を踏まえ、私は開発途上国における貧困削減を目的とし、産業政策が経済成長と構造変化との関係に与える影響や、それらを明らかにする経済モデルの開発を研究しています。また、産業連関分析、フィールド実験の手法の1つであるRCT(ランダム化比較試験)、人工知能の学習の根幹をなす機械学習・ディープラーニングなどさまざまなユニークな手法を取り入れ、世界の国々の政策評価をおこなっています。ビッグデータを活用した詳細でインパクトのある分析結果に基づき、政府など関係機関へ新たな政策の提案もおこなっています。

私は、名古屋大学のアフリカ産業人材育成における技能評価「SKY」プロジェクトのメンバーとしても活動しています。その例として、エチオピアの縫製業労働者を対象に日本で生まれたカイゼン教育(5S)導入によるRCTを行ったところ、労働生産性や給与の上昇に効果が見られました。このようなボトムアップの改善モデルは、日本などアジア系企

業が多数進出する東南アジアでも見られ、経済発展に貢献してきました。私は今後、東南アジアにおける産業パークの研究を進め、アフリカの産業パーク開発にも生かしていきたいと考えています。

## 自国に貢献できる実践的プログラム

本学の大学院国際開発研究科は、留学生比率が70%、授業はほぼ100%英語です。将来自国に戻ったらすぐに役立つ実践的プログラムが組まれているため、私が日本へ来た当時から留学生に高い人気を誇ります。教員が国連など国際機関と連携して研究活動を行い、海外フィールドワークも盛ん。私のゼミでは政府で就業経験のある人やTVETを受けた政府の人もいます。自国に貢献したい気持ちが皆強く、研究へのモチベーションが高まっています。

今、世界中でCOVID-19が問題となり、途上国では今後さらに経済的問題が深刻化するでしょう。私は現代の人々が抱える問題を減らすための研究に取り組んでいきたい。肝心なのは、研究結果をシェアし、すぐ役立つようにすることです。政府と現場の課題をリンクさせ、NGO、企業、国際機関なども含めた開発パートナーと一緒に発展させていくことが大事だと考えています。

Researchers at Nagoya University



**オチア  
クリスチャン**

OTCHIA Christian samen  
大学院国際開発研究科  
国際開発協力専攻 准教授

### PROFILE

専門は経済統計、経済政策、理論経済学、地域研究。キンシャサ大学 経済学部(コンゴ民主共和国)卒業後、日本に渡る。名古屋大学大学院 国際開発研究科 博士課程 修了。Lawrence Klein Award (2016)、Thomas Rutherford Award (2016)、Flash Session Winner Price (2013) 受賞。



**05**  
Researcher

「プラクティカルな研究テーマに挑み、  
開発のパートナーと一緒に  
途上国の成長を支えたい。」



# ノーベル賞受賞者とその功績

© Nobel Media AB 2014 Photo: Niklas Elmehed

2001



**野依 良治**  
(受賞時63歳)

ノーベル化学賞

「キラル触媒による不斉水素化反応の研究」

世の中には、手袋やかざぐるまの羽根のように、鏡に映した形(鏡像)がもとの形と重ならないものがあります。これらは、各々が単独に存在するときには同じですが、何かと相互作用すると大きな違いが生じます。例えば、右手同士の握手はしっくりするが、右手と左手では妙な握手になります。この右と左の違いは目に見える世界に限らず、「分子」の世界でも重要です。特に生命現象に関わる医薬のような分子では、右手形分子は優れた鎮静剤であるが、左手形分子は毒になるといった具合に、作用が大きく異なることがあります。分子の右と左を作り分ける方法、「不斉合成反応」が絶対に必要なのです。しかし、つい40~50年前まで、鏡像的に純粋な分子の供給は酵素反応や微生物を使ったバイオテクノロジーに頼っていました。酵素を越え、多様な分子の右左の作り分けを自在に行える不斉合成法の創出は、化学者の長年の夢でした。野依博士はその夢を現実のものとしたのです。

2008



**下村 脩**  
(受賞時80歳)

ノーベル化学賞

「緑色蛍光タンパク質GFPの発見と開発」

下村博士は、1962年、オワンクラゲから緑色蛍光タンパク質GFPを発見しました。GFPのもつ大きな特徴は、GFPの遺伝子をクラゲ以外の生物に導入すると、作られたGFPがひとりでに蛍光を発するようになることです。生物が生きたままGFPの蛍光を観察することができるので、体の中でのタンパク質や細胞内の構造、細胞自身の動きを調べるための目印としてGFPを使うことができるようになりました。現在では、遺伝子工学を用いて、アルツハイマー病により神経細胞がどのように壊れていくのか、発達の胚のすい臓でどのようにしてインスリンを産生するベータ細胞が作られるのかなどを観察できます。下村博士の発見は、現在の生命科学のスタイルを大きく変えたと言ってもよいでしょう。

2008



**益川 敏英**  
(受賞時68歳)



**小林 誠**  
(受賞時64歳)

ノーベル物理学賞

「クォークが少なくとも3世代(6種類)存在することを予言する(CP)対称性の破れの起源の発見」

138億年前の宇宙誕生において粒子と反粒子は対で生まれましたが、現在の私たちの世界は粒子だけでできており、粒子と反粒子の対称性(CP対称性)がどこかで破れている必要があります。1972年、小林博士と益川博士はこのCP対称性の破れの起源の問題に取り組み、素粒子物理の基礎となる「小林・益川理論」を提唱しました。当時、物質の最小単位であるクォークは3種類しか知られていなかった中で、両博士はクォークが6種類以上あれば移り変わり過程を表す小林・益川行列にCP対称性の破れが現れることを示しました。この大胆な考え方ができたのは、二人がクォーク模型の元となる「坂田模型」を生み出した名古屋大学の坂田研究室(E研究室)で育ったからにはほかありません。残りの3種のクォークは、その後次々と発見され、さらに2001年には名古屋大学も加わっているBファクトリー実験で小林・益川行列によるCP対称性の破れも確認されました。こうして、両博士が提唱した「小林・益川理論」の予言は見事に証明され、2008年のノーベル賞となりました。

2014



**赤崎 勇**  
(受賞時85歳)



**天野 浩**  
(受賞時54歳)

ノーベル物理学賞

「明るく省エネルギーの白色光源を可能にした高効率の青色発光ダイオードの発明」

赤崎博士、天野博士は、「20世紀中の実現は困難」と多くの研究者がその実現を諦めた、高輝度青色発光ダイオード(LED)の開発を行ってきました。粘り強い研究活動により、1985年に高品質な窒化ガリウム(GaN)単結晶の作製に成功、1989年には世界で初めて青色LEDを実現しました。この成果をきっかけに、世界中で青色LEDの研究が盛んになり、ディスプレイのバックライトや信号といったさまざまな用途で幅広く用いられるようになりました。また、Blu-ray Discやレーザーディスプレイなどに用いられる青色半導体レーザーも開発されました。LEDは白熱灯や蛍光灯よりも高いエネルギー効率を有するため、照明器具としても使われており、両博士の研究は、省エネや環境保護の面においても、大きく貢献したと言えるでしょう。

## 名古屋大学の教育を支える 3つの方針

### 名古屋大学の教育の基本理念と育成する人間像

名古屋大学は「学術憲章」(2000年制定)で、「名古屋大学は、自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを、その使命とする。とりわけ、人間性と科学の調和的発展を目指し、人文科学、社会科学、自然科学をともに視野に入れた高度な研究と教育を実践する」と、その使命を定めています。さらに「学術憲章」では「研究と教育の基本目標」として、「(1)名古屋大学は、創造的な研究活動によって真理を探究し、世界屈指の知的成果を産み出す。(2)名古屋大学は、自覚性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ勇氣ある知識人を育てる」という基本理念を掲げています。

この「学術憲章」に示される基本理念の下で、名古屋大学は日本における基幹総合大学の一つとして、創造的な教育・研究活動を通じ、豊かな文化の構築と科学・技術の発展に寄与してきました。21世紀に入り6名のノーベル賞受賞者を輩出するなど世界屈指の研究成果を生み出すとともに、既存の権威にとらわれない自由闊達な学風の下、多数の進取

の気性に富んだリーダー人材を育成してきています。名古屋大学はこれらの人材や知的成果を広く社会に提供するための開かれた大学づくりに努めています。冒頭で述べたように、「勇氣ある知識人」を育成する人間像として示しています。

「勇氣ある知識人」とは、責任感をもって社会に貢献しようとする高い志とグローバルな視野をそなえ、幅広い教養と高い専門性を身につけ、人々の幸福や持続可能な社会の発展を妨げる諸問題の解決に積極的に寄与できる人材を言います。このような真の勇氣と知性をもち、未来を切り拓いていける人が、名古屋大学が育成しようとしている人間像なのです。

この「勇氣ある知識人」を支える力となるのが、十分な知識・技能、主体的な創造性、立ち向かう探究心です。こうした優れた資質・能力を持った人を、名古屋大学は、多面的な学術研究活動と自覚性を重視する教育実践によって育成しています。

### 3つの方針に基づく大学教育の質の向上

名古屋大学では、このような教育を適切に実施するため、①卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)、②教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)、③入学者受入れ・選抜の方針(アドミッション・ポリシー)という3つの方針を学士課程及び大学院課程において定め、広く学内外に向けて公表しています。

これらの方針は、名古屋大学の教職員にとっては、大学がめざす教育を実現するための指針であり、つねに立ち戻って教育のあり方を点検するための指標でもあります。名古屋大学への入学を志望する者にとっては、入学後に期待できる教育のあり方や、入学までに身につけておくべき素養について知るための情報源となります。また、名古屋大学に在学する学

生にとっては、本学で提供されている教育が何をめざしているのかを普段から意識するための手がかりとなります。さらに卒業生や修了生の活躍の場となる社会にとっては、名古屋大学がどのような資質・能力をそなえた人材を育てているのかを理解する拠りどころとなります。

これら3つの方針は、相互に密接に関連してこそ、その真価を発揮します。名古屋大学では、教育の基本理念と育成をめざす人間像を起点として、3つの方針を一体的に定めています。そして、このように一体的に定められた3つの方針に照らして、本学の教育のあり方を自己点検・評価し、教育の質を向上させていく取組を積極的に進めています。

01

#### 卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

##### 【学士課程】

名古屋大学は、各学部・各学科の教育目標と基準に沿った資質・能力の卒業資格を満たした者に、卒業を認定し、学士の学位を授けます。名古屋大学の学位は、真の勇氣と知性をもち、未来を切り拓いていく「勇氣ある知識人」として、それぞれの学術分野で、十分な知識・技能、主体的な創造性、立ち向かう探究心が培われたことを証します。

名古屋大学では、学部・学科ごとに、学術分野の特徴に基づき、社会からの期待に応えるために育成する人間像を教育目標として設定しており、それに基づく基準を定めています。学士の学位は、各学部・学科のカリキュラムの履修を通して、その基準に対応した資質・能力を身につけた学生に対して授与されます。

02

#### 教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

##### 【学士課程】

名古屋大学は、高度で幅広い教養を育むための教養教育と、飽くことなき探究心の涵養と新たな知の主体的創造につながる専門教育との二本柱からなる体系的な教育課程により、学生を育てます。多様な授業形態の組み合わせによる教育課程の展開と自発的な学修の促進を図り、学術分野の特徴を活かした、教育実践及び学修指導を適切に実施します。

名古屋大学では、学部・学科ごとに教育目標として設定した、育成する人間像に対応する資質・能力を培うためにふさわしい教育課程を編成し、実施しています。

03

#### 入学者受入れ・選抜の方針 (アドミッション・ポリシー)

##### 【学士課程】

名古屋大学は、未来の「勇氣ある知識人」を目指す人を国内外に求めます。各学部・学科の学術分野の特徴に基づき、基礎的な学力とそれを活用する能力、さらにそれを発展させようとする意欲や態度を適正に評価して選抜する入試を実施します。

名古屋大学では「学術憲章」に掲げているように、「勇氣ある知識人」の育成を目指しています。「勇氣ある知識人」として必要な資質・能力は、大学教育での学びだけで培われるわけではありません。中等教育で身に付けた土台の上でこそ、勇氣ある知識人への成長が可能になります。そのため、名古屋大学では、基礎的な学力とそれを活用する能力、さらにそれを発展させようとする意欲や態度を備える人を国内外に求めています。

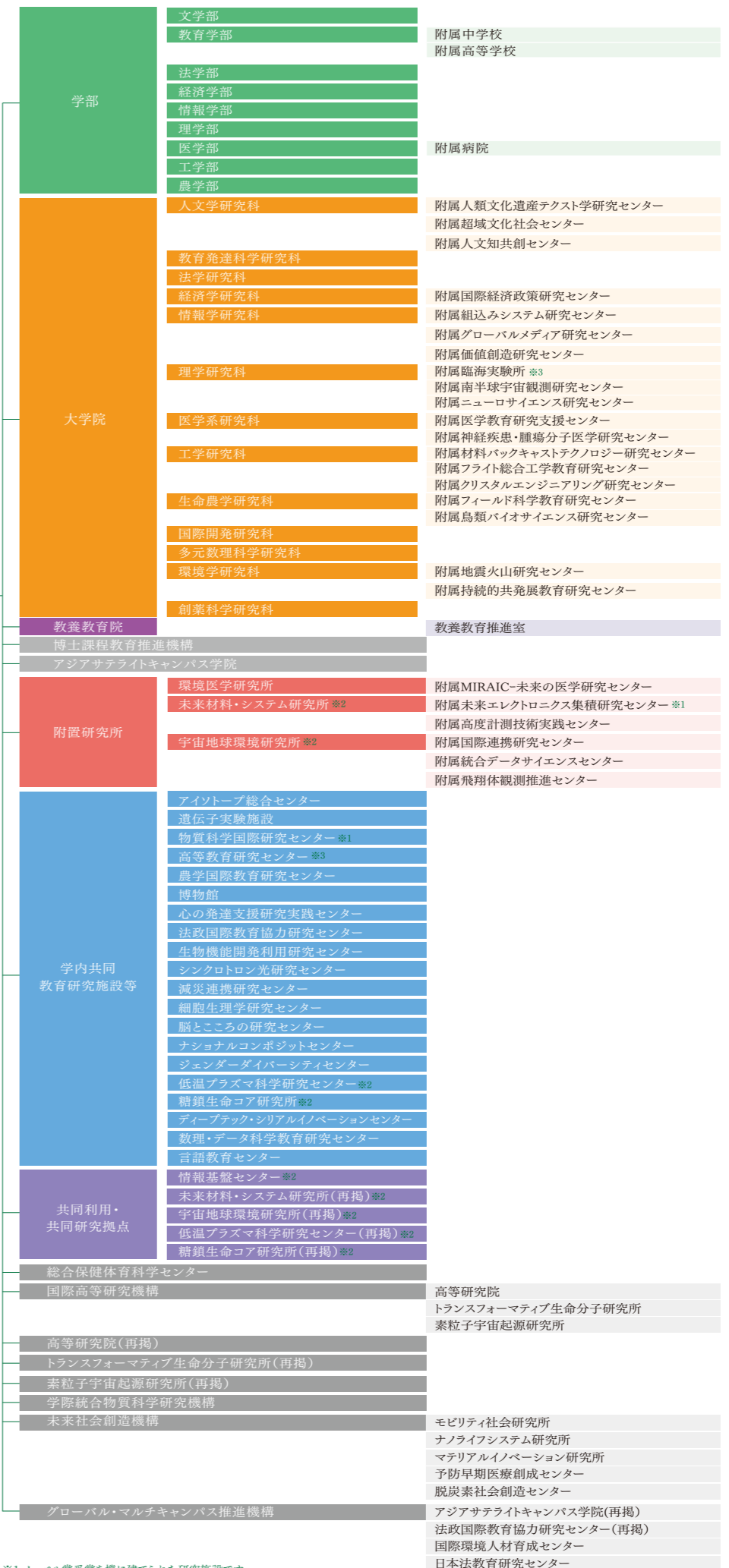
各学部・学科の特徴に基づき、多様な評価方法を適宜組み合わせ入試を実施し、ひとりひとりの学生を選抜します。

各学部の教育を支える3つの方針は下記及び右記のQRコードから確認ください。

<http://www.nuqa.nagoya-u.ac.jp/policies/index.html>



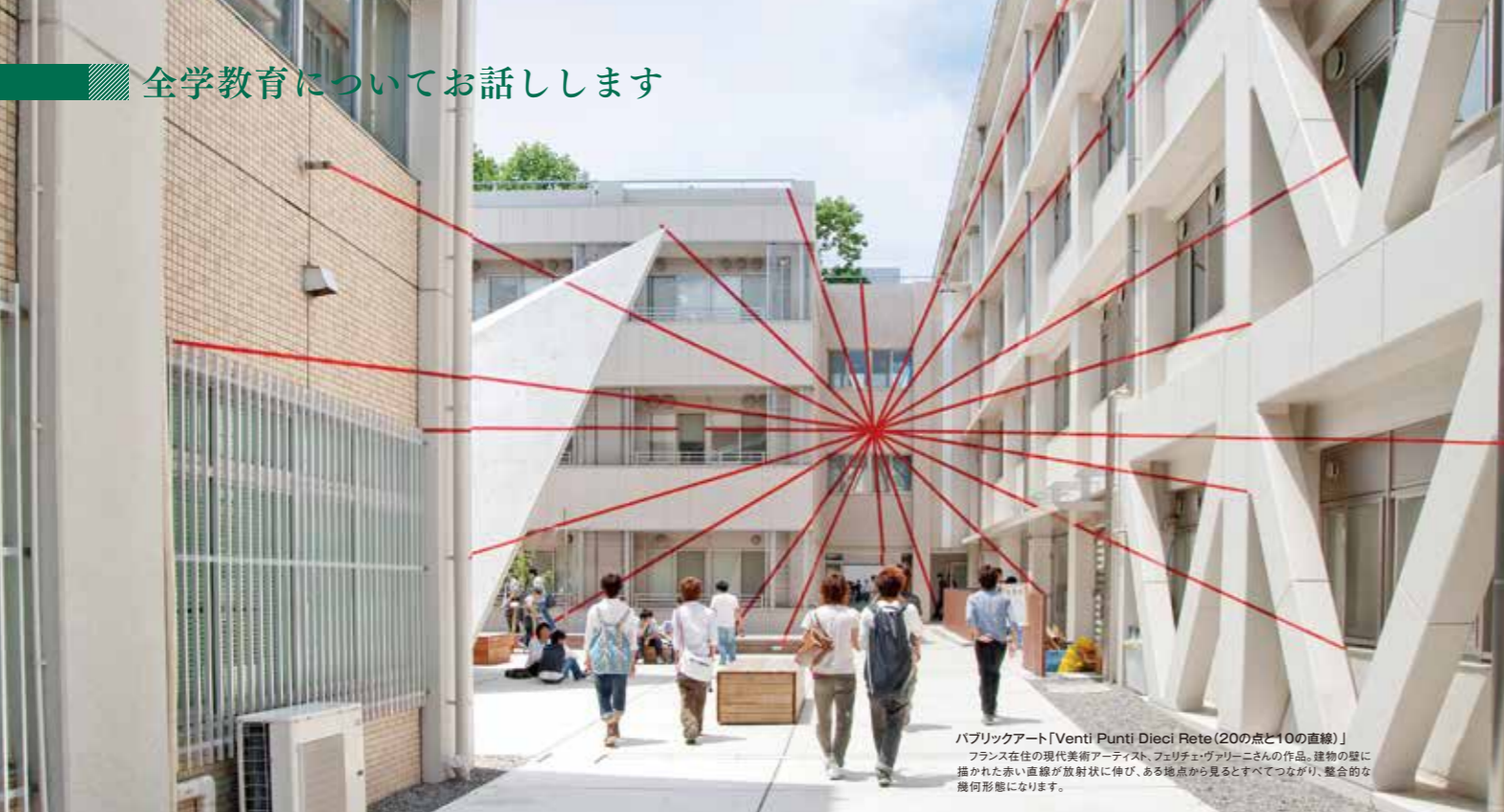
## 名古屋大学



※1 ノーベル賞受賞を機に建てられた研究施設です。

※2 共同利用・共同研究拠点として、文部科学省より認定。

※3 教育関係共同利用拠点として、文部科学省より認定。



パブリックアート「Venti Punti Dieci Rete (20の点と10の直線)」  
フランス在住の現代美術アーティスト、フェリチェ・ヴァリーニさんの作品。建物の壁に  
描かれた赤い直線が放射状に伸び、ある地点から見るとすべてつながり、整合的な  
幾何形態になります。



名古屋大学プロジェクトギャラリー「cias」  
本学の授業および学生、教職員、OB・OGらによる教員と研究、社会的活動にかかわる  
展示、プレゼンテーション、セミナー、ミーティング等の空間として使用しています。

## 人類の未来を切り拓く「勇気ある知識人」の礎を築くために

### ■ 基礎教育・教養教育って何だろう、なぜ大切なんだろう

教養教育院は、名古屋大学の教養教育と基礎教育を企画・実施するための組織です。基礎教育はその名の通り、大学生活を送り専門教育をうけるために必要な、すべての学部で学生に共通する基礎を身につけるための教育です。では、教養教育の方は？

そもそも「教養」とは何でしょう？

ズバリ言っちゃいましょう。教養は豊かな知識と同一視されることも多いですが、それだけに尽きるものではありません。社会の担い手であることを自覚し、議論を通じて社会を改善し存続させることを己れの責務として引き受け、そしてそれをうまく成し遂げることでできる存在(これを本学では「勇気ある知識人」と呼んでいます)になるために必要な素養・能力。これが教養の正体です。

残念ながら、すべての人が教養を身につけることができるとは限りません。みんなが教育機会に恵まれるわけではないし、教養教育をきち

んと受けるためにもある種の能力と態度が要求されるからです。でも、未来の人類のために、教養を身につけた「勇気ある知識人」は、たとえ少数であっても絶対に必要です。何でもとにかく学んでみようという知的好奇心、これから学ぶことを社会の役に立てたいという願望、そして何よりも「努力できる」という能力。これから厳しい受験勉強をくぐり抜け、本学に入学しようとしているみなさんには、すでにこの「素養・能力と態度」が備わっていると信じています。

教養を構成する「素養・能力と態度」の中身について、もう少し詳しく述べましょう。教養には以下のものが含まれます。

- (1) 大きな座標系に位置づけられ、互いに関連づけられた豊かな知識。さりとして既存の知識を絶対視はしない健全な懐疑精神。
- (2) より大きな価値基準に照らして自己を相対化し、必要があれば自分の意見を変えることを厭わない闊達さ。

(3) 答えの見つからない状態に対する耐性。見通しのきかない中でも、少しでもよい方向に社会を変化させることができると信じ、その方向に向かって(1)と(2)を用いて努力し続けるしなやかな楽天性。

(3)を付け加えたのは、みなさんが暮らすことになる未来の世界は、これまでになく予測不可能なものになるからです。環境、エネルギー、文化間・階層間の衝突といった問題はまだ解決されないまま、「先進国」では人工知能やロボットの導入により現在の仕事の半数近くがなくなると予想される一方で、100年も生きなくてはいけない。…いったいどんな社会になるのでしょうか。というより、どんな社会を目指していけばよいのかすら明確ではありません。

というわけで、教養教育は「専門教育を受けるための準備」ではありません。狭い専門知識を深く学ぶ前に「広く浅くいろんな知識を学んでおくこと」でもありません。いまある社会の

いまある仕事をこなしていくための「社会人力の基礎を涵養すること」でもありません。教養教育は何か別のものための「準備」ではなく、それ自体完結した目標を持っています。すなわち、未来社会の設計者としての心的態度を育てることです。これにそれぞれの専門的スキルと知識が加わることによって、初めてみなさんは人類社会に貢献する「勇気ある知識人」に自己を形成できるのです。入学後、みなさんが教養教育の意義を正しく理解して勉学に励んでくださることを人類の一員として期待しています。

## 普遍性と先進性を両立させるため、 基礎教育・教養教育のカリキュラムを大きく改善しました

「勇気ある知識人」が身につけるべき素養・能力は、時代や地域を超えて変わらぬ部分と、それらに応じて柔軟に変化するべき部分の両面があります。その両面に対応するため、2022年度入学生から教養教育院の提供するカリキュラムを大幅に変更しました。

### ■ 共通基礎科目

科目区分	内 容	
共通基礎科目	「自立した主体的学び」へと学習姿勢を転換し、よりよい未来社会を構築しそれを担う「勇気ある知識人」となるために、すべての学生が専門分野によらず共通に身につけるべき基礎的素養(汎用力・課題発見/解決力)を育む	
「大学での学び」基礎論	大学とは何か、大学で学ぶとはいかなることか、大学での学びを充実したものにするにはどのような知恵が必要かについて理解し、主体的な学習者としての態度の核を形成する	
基礎セミナー	少人数のセミナー形式による多面的な知的トレーニングを通じて、真理探究の面白さに触れるとともに、主体的な学びに必須の「調べ、考え、書き、話す」能力を涵養する	
言語文化科目	英語	学問の世界の共通言語、かつ国際社会で活躍するために必須の言語である英語によるコミュニケーション能力を高め、世界に通ずる窓を開く
	初修外国語	英語以外の外国語の学修を通して、多様な異文化に対する理解と寛容性を身につけ、国境を越えてよりよい未来社会の構築をめざして協同するために必須の複数外国語運用能力の基礎を築く
	日本語	日本語の能力を高め、日本の文化と社会に対する理解を深めることにより、留学生活における主体的学びのための基礎能力を身につける
健康・スポーツ科学科目	講義	健康に関する知識と自己管理能力及び運動・スポーツ習慣の必要性など、生涯スポーツの基礎となる知識を習得する
	実習	スポーツの実践を通して、運動・スポーツの楽しさを味わい、運動習慣獲得の基礎となる技能、コミュニケーション能力とリーダーシップ、チームワーク形成能力を身につける
データ科学科目	社会の様々な場面で新しい価値を生み出す基盤となるデータ分析能力を身につけるために、その基礎的知識と汎用的な分析技能を獲得する	

データに基づいてしっかりと思考し判断する。これからの人類社会の担い手として不可欠な能力と態度を身につけるために、文系・理系を問わずすべての学生が「データ科学科目」を学びます。

### ■ 分野別基礎科目

科目区分	内 容
分野別基礎科目	専門分野の学習の基盤となる最も基礎的な知識と技能を身につける
人文・社会系基礎科目	人文・社会科学系の専門分野を学んでいく基盤として、それぞれの分野における学問体系を理解し、最も基礎的な知識と技能を身につける
自然科学基礎科目	自然科学系の専門分野を学んでいく基盤として、それぞれの分野における学問体系を理解し、最も基礎的な知識と技能を身につける

専門分野を学習していくために必要な「はじめの一步」です。したがって、文系学部の学生は「人文・社会系基礎科目」を、理系学部の学生は「自然科学基礎科目」を学びます。

### ■ 教養科目

科目区分	内 容
教養科目	教養ある「勇気ある知識人」として専門知を人類社会の問題解決に活用し幸福な未来を構築していく。そのために重要な資質である「異分野・異文化に開かれた態度」「分野を超えた幅広い知識への関心」及び「自己とその専門分野を相対化する視点」を獲得する
国際理解科目	「異文化との出会い」を契機に、世界には多様な価値観があることを認識し、近現代の国際関係に関する知識と事項の文化に関する知識を身につける。これを通じて、自らの主張を展開する力と文化的社会的な寛容性とを兼ね備えた、国際社会で活躍しう人間に成長するための基礎を築く
現代教養科目	現代社会が抱える課題の理解を踏まえ、その課題に対する学際的・総合的分析能力を養うとともに、目指す専門分野と他分野との関連性を理解することによって、専門知の社会的役割を認識し、自らの専門分野を相対化する視点を身につける
超学部セミナー	自らの目指す専門性が自覚された学部3～4年次において、異なる分野を学ぶ学生が学部・学年を超えたチームを組み、自主的に設定した課題の解決のためにみんなで考え力を合わせる主体的経験を共有する。これを通じ、リーダーシップとチームワーク、異分野への開かれた態度、多様な人々の協調による課題解決能力を身につける

分野別基礎科目と対照的に、教養の不可欠な要素である(1)大きな座標系(2)自己相対化と関連性(3)答えの見つからない問いに取り組む力を身につけるための科目です。「国際理解科目」には、海外の大学への短期留学体験を含む科目や、名古屋にいながらにして留学先での授業を体験できる科目などが含まれています。「現代教養科目」では、自らの専門分野を相対化するという趣旨に照らして、理系学生は人文・社会系の科目を、文系学生は理系の科目を学びます。教養は専門のための準備ではありません。この考え方が具体化したのが「超学部セミナー」です。専門を学ぶようになった3～4年次になってから、異なる専門分野を学ぶ学生がチームを組んで共通課題に取り組みます。

## 教養教育院が提供するユニークな授業の いくつかをご紹介します

教養教育院が提供している授業の中から、人気の科目を2つ紹介しましょう。超学部セミナーの1つ「Summer Camp」と、国際理解科目の「Studium Generale」です。どちらもすべて英語で行われる授業で、いながらにして「プチ留学体験」を味わうことができます。

### ■ Summer Camp

Would you like to participate in an exciting and life-changing summer camp? You will have such an opportunity at Nagoya University. The summer camp at Nagoya University has been widely praised as one of the most successful active learning programs in higher education! At the camp you will get to learn some of the most important academic skills, including how to (i) think logically for research, (ii) write a clear and convincing academic paper, (iii) communicate and present effectively in English, (iv) work together with people of different disciplines, nationalities, and universities.



Every year the camp will be held at a beautiful and relaxed campsite in the mountain areas of Nagano prefecture. You will meet friends coming from different backgrounds. While spending wonderful time together, you will learn how to support each other to achieve common goals. All the learning activities are conducted within a team setting. You will work with three or four members within a group throughout the four-day camp to compete with other groups for a top prize. Through the collective efforts and mutual support, you will naturally become more active and confident in learning.

For more information about the camp, please google “Mei-Writing summer camp”. We are certain that after you experience the summer camp, you will become more active and positive about your studies and life. Do join us if you can. You will never feel bored or lonely at the camp! We look forward to welcoming you on campus in the next spring!

### ■ Studium Generale

Multi-disciplinary seminar “Studium Generale”. The course name “Studium Generale” comes from Latin (“General Course”) and is a concept that has existed in universities across Europe for several hundred years, still preserved in many German universities today. This “general course” aims to expose students to a wide range of ideas.



At Nagoya University Studium Generale is a unique immersion program into multiple disciplines, in an English-language-based environment. The course offers topics from various scientific/social fields presented in an accessible way. Every class the speaker and the topic are different – from physics, to gender equality, to cell biology, to arts, to history and business or careers. Not only the topics are multi-disciplinary, the class environment is multi-disciplinary and multicultural: the course is open to all undergraduate students at Nagoya University and Gifu University, including the international G30 program students. Students get to meet people from very different background while engaging in small group discussions and team projects. In one short semester students become comfortable with interdisciplinary topics in a multi-cultural environment and expand their horizons! Since 2020 the course is conducted entirely online. This allows students from any campus to participate equally. The course is also open to students without credit, as an Open Course. Once at Nagoya University, make sure to give it a try!

名古屋大学は、身につけた教養と専門知識を活かして国際舞台で活躍できる卒業生を育てることを目指しています。英語は、英語を母語とする人々に対してだけでなく、異なる言語を母語とする人々同士のコミュニケーションのための道具にもなっています。そのため、みなさんの英語力をさらに伸ばし、世界を舞台に仕事ができるレベルにまで高めるため、授業内容を工夫し、「Academic Express3」を始めとする多様なeラーニング教材によって、自分のレベルに合わせた弱点強化を促しています。

あなたの英語は世界に通用しますか？



名古屋大学では、先端的な学術研究と、国内外で指導的役割を果たしうる人材の養成のために、世界に通じる学術英語(アカデミック・イングリッシュ)教育を行っています。

Academic English 教育

導入段階

<p><b>英語(基礎) (Academic English Basic)</b> ●1年春学期(40人授業、習熟度別クラス編成)</p> <p>学術的な英文に関する基礎的なリーディング能力とライティング能力を養成する。対面授業に加え、課外学習として、eラーニング教材を課す(週2時間)。</p>	<p><b>英語(サバイバル) (Academic English Survival)</b> ●1年春学期(40人授業)</p> <p>英語基礎知識の再確認を図る。文法/リーディング/ボキャブラリーで鍛える。合格評価を得られない学生は2年次開講の英語授業を受講できない。</p>
--	--

推進段階

<p><b>英語(中級) (Academic English Intermediate)</b> ●1年秋学期(40人授業、習熟度別クラス編成)</p> <p>英語(基礎)で学んだ英文の基本的論理構成に関する知識を土台にし、より高度なエッセイレベルでのリーディングとライティング能力を養う。課外学習は名古屋大学オリジナル・リーディング教材によるTOEFL対応(週2時間)。</p>	<p><b>英語(コミュニケーション) (Academic English Communication)</b> ●1年秋学期(24人授業)</p> <p>リスニングとスピーキングを主としたコミュニケーションの能力を高める。ディスカッションやプレゼンテーションのための基礎力を養成する。課外学習はリスニング教材(週2時間)。</p>
--	--

発展段階

<p><b>英語(上級) (Academic English Advanced)</b> ●2年春学期(20人授業)</p> <p>学会、企業等で必要とされるプレゼンテーションを行えるよう、リーディング、スピーキング、リスニング、ライティングの各能力を高め、それらの統合を目指す。課外学習は名古屋大学開発プレゼンテーション教材(週2時間)。</p>	<p><b>英語(セミナー) (Academic English Seminar)</b> ●2年秋学期(24人授業)</p> <p>英語・英語文化についての深い教養を身につける。課外学習は名古屋大学開発レクチャー・リスニング教材(週2時間)。</p>	<p><b>英語(上級リーディング)1/2 (Advanced Reading)</b> ●2年春学期/秋学期(40人授業)</p> <p>[文学部対象] 高いレベルの、多様な英文の読解を行うとともに、現代社会における英語文化についての深い教養を養う。</p>
--	--	--

3年次以降の英語学習も応援します。



自己教育力の養成を通じた国際基準の Academic English 教育



プレイスメント・テスト (TOEFL ITP + Criterion)

1年春学期	英語(基礎) パラグラフ・リーディング/ライティング	読解・聴解
1年秋学期	英語(中級) エッセイ・リーディング/ライティング	名古屋大学 開発教材 TOEFL対応
	英語(コミュニケーション) ディスカッション/プレゼンテーションの基礎力養成	聴解

実力判別試験 (TOEFL ITP + Criterion)

2年春学期	英語(上級) 4技能の統合とプレゼンテーション能力養成	名古屋大学開発教材
2年秋学期	英語(セミナー) 英語・英語文化	名古屋大学開発教材

3年 到達度測定試験 (TOEFL ITP)

Academic English 支援室



# 文学部

www.hum.nagoya-u.ac.jp

School of HUMANITIES

## 人間の本质に迫る — 真理の森へ

文学部は、1学科5学繋22分野・専門(研究室)で構成されています。文学部は少人数教育に重点を置いており、学生の個性を尊重したきめ細かい指導体制が特徴です。学部学生は2年次には分野・専門(研究室)に所属して各分野の勉学に専念することができます。文献読解、フィールドワーク、実験、統計解析と各専攻で重視される教育カリキュラムは様々ですが、いずれも適確な情報収集力、事実関係を厳密に吟味し把握する能力、そして論理的思考力を養う点では共通です。新しい知的活動の要求に応えるべく、人間の豊饒な営みを凝視すること、それは現代に生きる自分自身の発見に他なりません。

文学部は、現代の課題を解決し未来を拓く強靱な知性を備えた人間を育成していきます。



人文学科 4年  
石川 和海 さん  
ISHIKAWA Nagomi  
出身校: 静岡県立富士高等学校

### VOICE 01 文学部 学生から

文学部は、文学についてだけではなく、「人間が生きる」とはどういうことかを学べる場所です。一年生の必修科目では、オムニバス形式で様々な分野の授業を受けられるので、自分の興味に即した専攻を見つけることができます。また、他学部と比べて必修授業が少ない分、自分の専門外の授業も多く選択できるのも魅力です。他の専攻の授業から得た知識を用いて、幅広い視点から研究できます。

私は文化人類学を専攻し、講義や演習を通して、文化人類学の知識を深めています。また、フィールドワークでは伝統文化を守ってきた人々と交流しました。文字資料には表れない当事者の声を聞いたことで、大学の授業という枠を超えて、自分の生き方を考えるきっかけにもなりました。



文学部  
河西 秀哉 准教授  
KAWANISHI Hideya  
専門分野: 日本史学

### VOICE 02 文学部 教員から

文学部は「文学」だけを学ぶところではありません(もちろん、日本文学・中国文学・英米文学など、世界各国の文学を学ぶ授業は用意されています)。文学部には、私の専攻している歴史学、知のあり方を考える哲学、現代社会の構造を知る社会学など、数多くの学問分野が存在します。「文学」部ではなく、「文」学部なのかもしれません。文字で記された資料、さらには遺跡や画像、祭礼など、人間が生み出すさまざまな「文」を検討対象としています。

そう、文学部は人間の営み、そして人間そのもののあり方を学ぶ学部です。私たちそのものを学問対象とし、その存在を考え、未来を構想していく手がかかりとっていきます。みなさんもぜひ、一緒に考えてみましょう。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

■全学教育科目の授業が中心ですが、文学部でも、春学期に4つのリレー講義「人文学入門」があり、文学部のすべての分野・専門を覗くことができます。

	1	2	3	4	5
月	英語(基礎)	ドイツ語基礎1	分野別基礎科目(人文・社会系) 比較文化論		
火		分野別基礎科目(人文・社会系) 心理学	ドイツ語基礎2	基礎セミナー	
水	健康・スポーツ科学科目 実習(テニス)	分野別基礎科目(人文・社会系) 経済学			[春2期] データ科学科目(講義) データ科学基礎
木		人文学入門I [文芸言語学への招待]	[大学での学び] 基礎論	健康・スポーツ科学科目 講義	
金	人文学入門IV [環境行動学への招待]	人文学入門III [歴史学・人類学への招待]	人文学入門II [哲学倫理学への招待]		

(上記の時間割は一例)



**POINT** 全学教育によって市民としての高等常識を身につけ、専門の学習のために必要な外国語を学びます。文学部の授業としては「人文学入門」とともに、現代社会が直面する諸問題と向き合うための共通基盤科目としての「日本文化事情」「異文化理解」「人間と倫理」および、社会との交流・相互作用を重視した共通実践科目「人文学の学生のための情報リテラシー」なども開講されます。

■全学教育の授業と並行して、学部の授業を受講し始めます。概論や語学、入門演習、実習などの基礎的な専門科目を中心に、講義や演習など発展的な専門科目も一部受講していくことが可能です。

### [人文学科]

学類	教育プログラム	分野・専門
言語文化	言語学	言語学
	日本語学	日本語学
英語文化	英語文化学	英語学、英米文学
文献思想	西洋文献学	ドイツ語ドイツ文学、ドイツ語圏文化学、フランス語フランス文学
	東洋文献学	日本文学、中国語中国文学
	哲学倫理学	哲学、西洋古典学、中国哲学、インド哲学
歴史文化	歴史文化学	日本史学、東洋史学、西洋史学、美学美術史学、考古学、文化人類学
環境行動	環境行動学	社会学、心理学、地理学

※その他、大学院人文学研究科には以下の分野・専門があり、学部向けの科目も開講されている。  
日本語教育学、応用日本語学、英語教育学、映像学、日本文化学、文化動態学、ジェンダー学、メディア文化社会学

**POINT** 2年次から22の分野・専門の1つに所属し、専門の授業が始まります。文学部は5つの学繋のもとに8つの教育プログラムを設置しています。自らの分野・専門への洞察を深めるとともに、他分野・専門の科目を広く履修することで、創発的・多面的な学びを促進し、進取の精神を涵養することを目指します。

■講義や演習など発展的な専門科目を中心に受講します。文学部では卒業論文のテーマを学生自身が探るのが通例で、各自テーマを模索しながら学習を進めます。

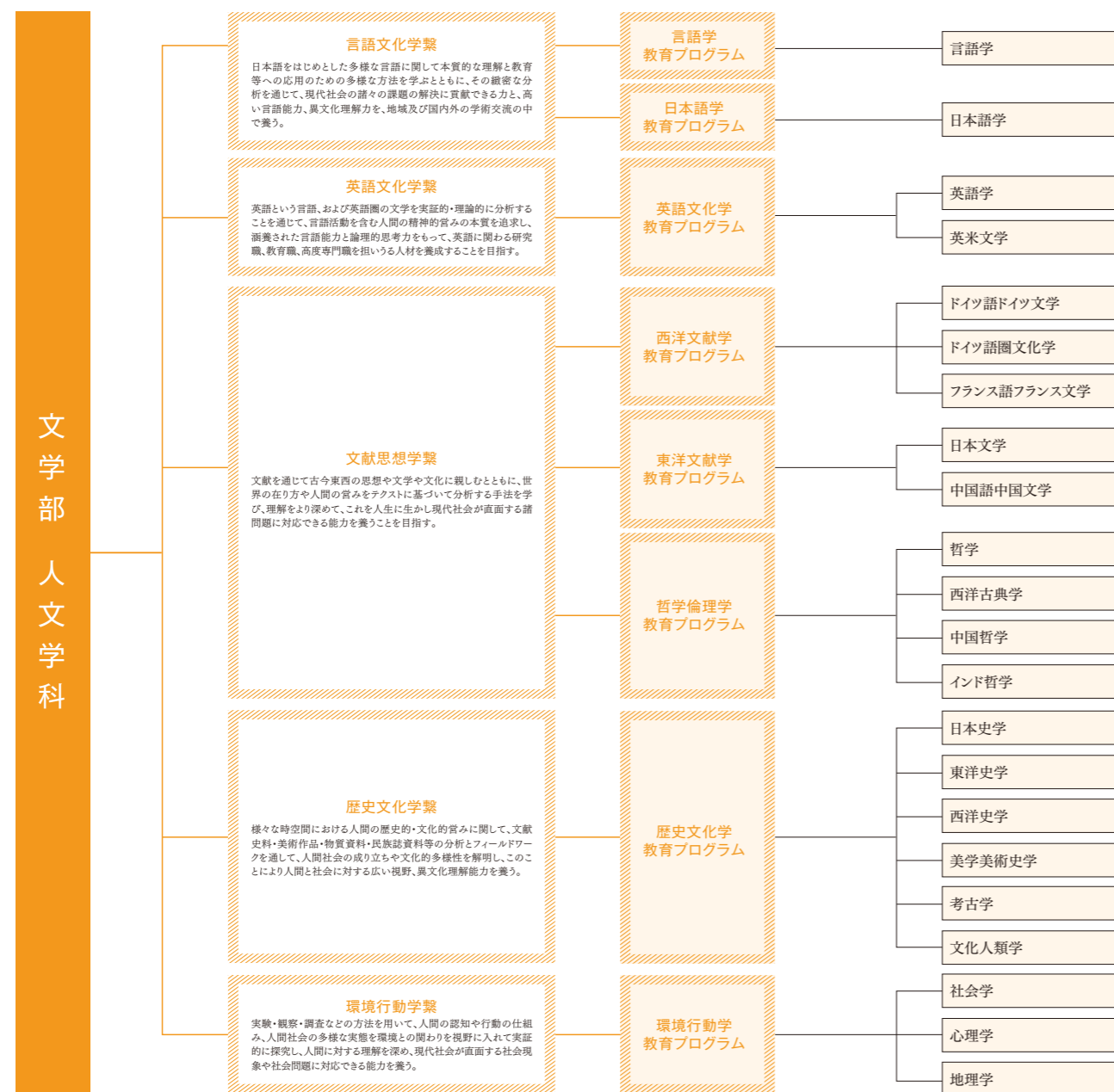


**POINT** 共通基盤科目「ジェンダー論・セクシュアリティ論」「国際移民論」や、共通実践科目「科学技術と人文学」「人文学のためのコミュニケーションスキル」などが開講され、人文学の専門知を社会へ還元していくことを学びます。

■4年生の初め頃までに卒業論文のテーマを決め、卒業論文演習を通して指導を受けつつ、卒業論文を作成し、1月に提出します。

## 人間と文化を深く理解し社会に貢献する人

コース紹介 COURSE



文学部  
人文学科

文学部研究室



■東洋史学

広くアジアの歴史を研究しています。中国史が一つの中心であることは確かですが、東南アジア史や近代日中間係史といった分野にも力を入れています。史料を緻密に読みこみ、字面の意味だけでなく書き手の意図をも読み取ろうとする文献史学的手法は、社会に出て大きな武器になるはず。研究室には留学生も多く、時としてナマの中国語が飛びかうため、いながらにして留学気分を味わえるというのも、東洋史学で学ぶメリットのひとつかもしれません。



■哲学

写真(アテネ・アカデミー、左プラトン、右ソクラテス)の言葉は、哲学(ピロソピア、原義は「知を愛し求めること」)を表す語が資料上現存する最古の例です。リュディア王クロイソスがソロンに向かい「あなたは知を求め(ピロソペオン)、多くの地域を旅してこられた」と言うのです。本研究室の特徴も、確かに、古今東西を問わず研究テーマを各自が自由に選び、知を愛し求め、その広大な領域を探索し続けている点にあります。



■英語学

英語は、1500年以上の数奇な歴史の変遷を辿りながらも、今日では世界各地で使用され、多種多様な方言を生じている言語です。これを踏まえ私たちは、電子コーパス(写真を参照)や実験データも駆使し、英語の共時的・通時的研究の融合を推し進めています。生成文法や認知言語学といった言語理論に基づく英語の考察を通じて、その使用者である人間の頭脳の構造を解き明かすことが、私たちの共通目標です。



■美学美術史学

美術史学は読んで字のごとく美術品を通して人間の歴史を研究する学問です。美術は直接生活の役には立ちませんが、生活の必要から離れた自由な精神の活動の痕跡であり、生きることに追われるだけではない人間らしさの根拠がそこに見出されてきました。それ故、大学で学ぶ価値のあるものとして独立した研究室が設けられています。この研究室では、東西の美術品を幅広く扱い、美しい作品を見る喜びを通じて美術を通した歴史を考究しています。



■インド哲学

時代も場所も遠く隔てた古代インドの価値観や世界観は、仏教を介して日本の精神文化に大きな影響を与え、現代のわたしたちの思维にもその跡を残しています。だからこそ、古代インドの智慧にふしぎな心の共鳴を感じることがあります。インド哲学についての学びは、実はわたしたち自身についての学びに他なりません。本研究室では、サンスクリット語を始めとする古典語の文献の批判的研究に根ざした、確実な哲学・思想理解を心がけています。



■心理学

文学部心理学研究室では、多くの教員が神経画像や脳波による脳機能の研究をしています。また、動物や人間の行動を数学的モデルで表現し、コンピュータ・シミュレーションを行ったこと、その妥当性を実験データにより検証したりする研究手法を採っています。教育においても、知覚、認知、学習、感情、意思決定、社会性などの、心理学における伝統的なテーマを、自然科学的方法により探求する態度を重視しています。

文学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課さない)

学部・学科等名及び入学定員等	選抜期日	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
文学部 125人 推薦 15	11月27日	A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書、推薦書及び調査書  B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ①語学力を示す各種試験のスコア(TOEFL・IELTS・TOEIC・英検・GTEC・HSK・中検・DELTA/DALF・仏検・Goethe-Zertifikat・独検等) ②国際バカロレアのスコア ③スーパーサイエンスハイスクール(SSH)における活動 ④全国規模・地方規模の人文学分野のコンテスト等への参加状況 ⑤科学オリンピック等の実績 ⑥ その他各種活動状況、表彰、資格に関する証明書等	書類審査及び小論文・面接による選抜を実施し、第1次選考は、書類審査により行い、約30名を第1次合格者とす。第1次合格者に対して小論文及び面接を課し、総合的に選考して合格者を決定する。	11月1日 ~7日	12月8日

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

一般選抜

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			出願期間	合格発表日	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	2段階選抜 配点			
文学部 125人 前期 110	前期 2月25日 26日	国	国	200	国	国語総合・現代文B・古典B	実施しない	400	1月22日 ~1月31日	3月8日
		地歴・公民	世B,日B,地理B,『倫・政経』から2	200	地歴	世B,日B,地理Bから1		200		
		数	数I・数Aと数II・数B,簿.情報から1	200	数	数I・数II・数A・数B		200		
		理	物理基礎,化学基礎,生物基礎,地学基礎から2	100	英 外	英 (「コミュニケーション英語I」・「コミュニケーション英語II」・「コミュニケーション英語III」・「英語表現I」・「英語表現II」の5科目をあわせて出題。)	400			
		外	英,独,仏,中,韓から1	200			個別計 1200			
				(5教科8科目又は6教科8科目)		総計 900				

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。



# 教育学部

<https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp/>

School of EDUCATION

## 人間の成長・ 発達の科学の時代

～人間発達科学へのアプローチ～

教育学部は、入学定員65名の比較的小規模な学部ですが、これに対して専任の教員は40数名を擁し、更に外部からの兼任教員も加わって、5つの特色あるコースごとに斬新なカリキュラムを開発しています。

急激に変化し国際化する現代社会の中で、創造性を生かし、積極的に取り組み、社会をリードできる人材を養成するために、少人数によるマンツーマン教育がそれぞれのコースにおいてなされています。

教員と学生のコミュニケーションがうまくいっているのも本学部の特長です。

なお、本学部では公認心理師の資格取得に対応した科目を開講しています。



国際社会文化コース 3年  
小林 莉子さん  
KOBAYASHI Riko  
出身校：静岡県立静岡高校

### VOICE 01 教育学部 学生から

教育と聞いて想像するのは、学校や先生といったところでしょうか。少なくとも大学入学前の私はそのように考えていました。しかし、教育学部に身を置く今日、教育とは、人間であり、人生であり、社会だと考えています。教育学部では、学校教育に限らず、広い視野で多様な分野を深く探求することができます。私は、教育格差に興味を持ち、その解決手段として絵本を活用できるのではないかと考え、教育学部に入学しました。私自身は教育学のコースに所属していますが、1,2年次に心理学や経営学、人間発達学など様々な学問に触れた経験から、絵本という1つのジャンルに対し多くの役割と可能性を感じています。教育は人間を創造し、人間は未来を切り拓く。皆さんも未来の担い手としての一歩を踏み出してみませんか。



教育学部  
石井 拓児 教授  
ISHII Takuji  
専門分野：教育行政学

### VOICE 02 教育学部 教員から

テクノロジーの発展により人や情報の移動自由性が飛躍的に高まり、経済活動も文化活動も地球規模にまで拡大するようになりました。環境汚染問題や気候変動問題は地球規模で解決しなければならないまさに人類の課題です。2020年に私たちが突如襲った新型コロナウイルスのパンデミックもやはりグローバルゼーション(地球規模化)と無関係ではありません。教育学部では、少人数での学びを中心に、人間発達の法則性や可能性、人と自然・社会との関係性、これらを深く洞察してきた過去から現代にいたる教育思想や哲学を探究します。教育学と心理学の最先端の研究に触れながら、新しい時代を鋭く分析し、これからの人間と教育のあり方について、みなさんとともに学び合えることを楽しみにしています。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

■全学教育の授業が中心ですが、教育学部の専門基礎科目の講義があり、文字通り教育学や心理学の基礎・入門にあたり主に1～2年次で履修します。

1年次

	1	2	3	4	5
月	英語(基礎)	英語以外の外国語	人文・社会系基礎科目		
火		人文・社会系基礎科目	英語以外の外国語	基礎セミナー	
水	健康・スポーツ科学科目 実習	人文・社会系基礎科目			データ科学科目講義
木			[大学での学び]基礎論	健康・スポーツ科学科目 講義	
金	人間発達科学 入門		人間発達科学Ⅳ		

(上記の時間割は一例)



POINT 教育諸科学の入門的学習/心理学の入門的学習/学び方の学習

2年次

■全学教育科目及び教育学または心理学の各領域に関する入門的学習・研究方法の学習を学びます。

生涯教育の原理と組織	情報化社会と学校教育	国際社会における教育と文化
心理・教育の統計学	人間発達の心理学	

POINT 各専門領域の研究手法の基礎や実践的実習  
2年次秋学期よりコースに仮分属(本分属は3年次より)

3年次

■教育学や心理学の専門領域の学習を学びます。また、問題意識や検討・整理を行います。

生涯教育開発コース	学校教育情報コース	国際社会文化コース	心理社会行動コース	発達教育臨床コース
人間形成と発達の過程を規定する様々な要因について歴史・制度などの諸相から考えます。	情報化社会における学校生活や学校文化について参与観察やフィールドスタディを行います。	異文化に出会い、異文化の人々と語り合い相互理解を深めたり自文化を再発見するプログラムを行います。	人間の認知の機能や人格特性や行動について科学的にまた数量的に解明するプログラムを行います。	人間の成長と発達について、家族・学校・地域等といった生活空間から探求するプログラムを行います。
・教育社会史講義 I-II ・教育社会史演習 I-II ・教育行政学講義 I-II ・社会教育学講義 I-II ・職業教育学講義 I-II ・技術教育学講義 I-II	・教育情報学講義 I-II ・カリキュラム学講義 I-II ・教育経営学講義 I-II ・教育経営学演習 I-II ・教育方法学講義 I-II ・教育方法学演習 I-II ・教師発達論講義 I-II ・教師発達論演習 I-II	・国際社会文化コース演習 I ・異文化間教育講義 ・人間形成学講義 I-II ・教育人類学講義 I-II ・教育社会学講義 I-II ・比較教育学講義 I-II ・大学論講義 I-II	・心理計量学講義 I-II ・認知行動学講義 I-II ・パーソナリティ発達学講義 I-II ・社会行動学講義 I-II ・応用行動学講義 I-II ・心理行動科学実験演習	・生涯発達心理学講義 I-II ・発達援助臨床学講義 I-II ・家族発達臨床学講義 I-II ・学校臨床心理学講義 I-II ・医療臨床心理学講義 I-III ・心理行動科学実験演習

POINT 研究方法の学習/各専門領域の学習/各自が卒論テーマの模索・決定

4年次

■4年生の初め頃までに卒論の仮題目を設定し、秋頃に題目を決定・執筆します。12月下旬に卒業論文を提出します。

## 人間の成長・発達を支援できる人材

コース紹介 COURSE



教育学部研究室



■ 学校教育情報コース 教師発達論研究室

教師発達論は、平成27年度、学校教育情報コースに新設されました。教師の本質に立ち戻り、「子どもと教師がともに成長する教師」「地域とともに育つ教師」という発想を大切に、教師教育のあり方を解明する研究領域です。具体的には、国内外の授業研究を通して、教科の専門性と教科外の専門性をどのように関連付けるべきか、あるいは、教師は知識人としてだけでなく、researcherやlearner, risk takerとしてどのように成長するののかについて研究しています。写真は、韓国の小学校で行われた比較授業分析会の様子です。



■ 国際社会文化コース 教育人類学研究室

教育人類学は、異なる文化の人々を理解し、同時に自文化を再発見することを目的としています。フィールドワークを通して、さまざまな文化に根づく人間形成のあり方や、その基底にある人間観・教育観を解明する研究領域です。学校教育だけでなく、教育を広い文化的文脈において捉え、複雑な意味づけのなかで育つ人間の総体的な理解を目指します。コースでは3年生を対象に海外での教育調査研究を実施しています。



■ 心理社会行動コース

このコースでは、私たちが自分自身や他者、物事をどのように認識しているかを、社会文化的な背景を考慮しつつ、科学的かつ数量的に解明することを目的としています。具体的には、心理計量学、学習行動学、認知発達科学、パーソナリティ科学、社会行動学の専門知識を駆使して、人間の発達や認知、学習、行動に影響を与える要因を明らかにしていきます。このコースでの学びを通じて、人間の発達の・心理的側面をより多面的に理解するための気づきを得ることが出来ます。



■ 生涯教育開発コース 社会教育学研究室

社会教育学研究室では、学校教育以外の教育である家庭教育や地域社会及び職場などにおける教育のあり方の究明を主な研究テーマとしています。学校外の子ども・青年、女性、高齢者、労働者、市民の学習・文化活動、社会教育施設(公民館、図書館、博物館)の諸活動などの原理・歴史的分析及び実態調査研究を行っています。また、国内の子育て支援や子どもの学校外教育、地域づくり事業へのコミットメントや、アジア諸国の社会開発と生涯学習のフィールド研究も行っており、実践に根差した研究を進めています。



■ 発達教育臨床コース

人生の過程において、人の心は、何らかの危機に直面し、苦しくなってしまうことがあります。臨床心理学は、危機に陥った人の心をどのように理解し、援助するのかについて、あるいは人の心が苦しくなるのを防ぐためにはどうすればよいのかについて探究する研究領域です。本コースでは、いずれも臨床心理学と深く関連している生涯発達心理学、発達援助臨床学、家族発達臨床学、学校臨床心理学から、人の心の発達や援助に関して研究しています。

教育学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜

学部・学科等名及び入学定員等	選抜期日	大学入学共通テストの利用教科・科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
教育学部 65人 推薦 10	2月5日	一般選抜と同じ	<b>A 提出を求められるもの(必須)</b> 志願理由書、推薦書及び調査書 <b>B 任意提出書類</b> 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 教育学部のアドミッション・ポリシーに合致する活動、あるいは達成事項等で特筆すべきものについて志願者がまとめた書類 ② ボランティア活動等社会貢献活動の実績を証明する書類 ③ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、ワールド・ワイド・ラーニング(WWL)に関連した特筆すべき活動や得たことを志願者がまとめた書類 ④ グローバルサイエンスキャンパス(GSC)等における活動等について志願者がまとめた書類 ⑤ 外国語に関する高い語学力を証明する書類(TOEFL、英検、IELTS、TestDaf、DALF、HSK等) ⑥ 海外研修又は留学の事実を証明する書類 ⑦ 国際ハカロレアのスコア	提出書類及び大学入学共通テストの成績により第1次選考合格者を決定 第1次選考合格者に対し、小論文及び面接を実施し、合格者を決定	1月16日 ~1月19日	2月7日

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

一般選抜

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			出願期間	合格発表日	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	2段階選抜配点			
教育学部 65人 前期 55	前期 2月25日 26日	国	国	200	国	国語総合・現代文B・古典B	実施しない 備前計1800 合計2700	600	1月22日 ~1月31日	3月8日
		地歴・公民	世B、日B、地理B、 「倫・政経」から1又は2	100 又は 200	数	数I・数II・数A・数B				
		理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、 地学基礎、物、化、生、地学から 1又は2(ただし、基礎を付した 科目×2科目で1とする。)	100 又は 200	英	英I・英II・英III・ 「英語表現I」・ 「英語表現II」の5科目をあわせて出題。				
		数	数I・数Aと数II・数B、簿情報から1	200	外	「英語表現I」・ 「英語表現II」の5科目をあわせて出題。				
		外	英、独、仏、中、韓から1	200						
		(5教科8科目又は6教科8科目)	種別入試 900							

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限り、なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。



模擬法廷教室にて

# 法学部

www.law.nagoya-u.ac.jp

School of LAW

## 法学部教育の特色

自由・闊達・進取の気風の下、少人数教育を実施しています。教員1名当たりの学生数は、1学年3名程度になっていますから、学生間および学生・教員間で親密な関係性を構築できるとともに、割り当てられる時間の長さは、学問的探求度合いを高め、個々のポテンシャルを最大限に引き出すことを可能にしています。学ぶ内容も学生の自主性を尊重する「完全自由選択制」を採用しており、法学・政治学を問わず、自身の興味関心にそった履修科目をセレクトすることができます。単に「自由」というだけでは、その裏返しとして、「何をしたらよいのか」という不安が付きまとい、結果的に闊達・進取を阻害することにもなりかねません。法学部ではこうした不安を払しょくし、自分磨きに専心していけるよう、基礎から応用まできめ細かいカリキュラムを段階的・系統的に用意しています。また、こうした気風に支えられ、国際交流も盛んです。今や名古屋大学法学部は世界と繋がる日本の拠点校になっており、世界へ羽ばたく学生をサポートしています。



法律・政治学科 3年  
高尾 柚希さん  
TAKAO Yuki  
出身校：鳥根県立松江北高校

### VOICE 01 法学部 学生から

私は、法・政治に関する国際的な視野を身につけたいという思いから、名大法学部に進学しました。名大法学部では、法・政治に関する確かな知識を、グローバルな環境で学べます。学内では、日々の授業や専門性の高いゼミ活動を通して、法・政治に関する知識を身につけます。加えて、名大法学部には海外で法・政治を学べるプログラムが多数用意されています。私は学部2年生の時から1年間、韓国で韓国の法・政治を学んでいます。多様な観点から東アジアを視野に入れた学びが出来ており、法学部では質を伴う人材交流が活発です。学内外を問わず、学生が挑戦し続けられる環境です。学生の意志と自由が尊重される名大法学部で、法・政治に関する確かな知識・国際的な視野を身につけませんか。



法学部  
稲葉 一将  
教授  
INABA Kazumasa  
専門分野：行政法

### VOICE 02 法学部 教員から

私たちは、自由闊達な学風という名古屋大学法学部の伝統を守り、発展させようとしてきました。少人数教育といいますが、授業中でもその前後でも、学生と教員とが相互に質問し、応答できる環境があります。しかも、帰国後、重要な職に就くことになるアジア諸国からの優秀な留学生と一緒に学ぶことで、経済のグローバル化が生んでいる最先端の生きた問題を知ることができます。このような法学部を卒業後、法曹や研究者を養成するために設置された大学院で、さらに学ぶこともできます。これらの条件を活用することで成長し、社会の役に立つ人間になろうと望み努力する、そんな意欲ある皆さんを待っています。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

■ 法学部科目のうち、基礎的・基本的な科目を学びます。幅広い教養と知識を身につけるため、全学教育科目も学びます。

	1	2	3	4	5
月		初修外国語 基礎1	人文・社会系 基礎科目	基礎セミナー	
火	英語 (基礎)	人文・社会系 基礎科目	初修外国語 基礎2		
水		人文・社会系 基礎科目	健康・スポーツ科学科目 実習A		データ科学科目 (講義)
木			「大学での学び」 基礎論	健康・スポーツ科学科目 講義	
金		法学部専門科目 (法学・政治学の世界I)	法学部専門科目 (法学・政治学の世界II)		

(上記の時間割は一例)



### POINT

春学期には、2つの基礎的な法学部科目があります。秋学期には、憲法I、民法I、政治学原論という専門科目も登場します。全学教育科目の学習も、法と政治の理解を助け、深めます。基礎セミナーでは、主体的な学習方法を身につけます。

■ 法学部の専門的な科目の学習が本格的に始まります。少人数教育の演習(ゼミナール)も始まります。

### [法律・政治学科]

学科は一つです。法律学を中心に勉強することも、政治学を中心に勉強することもできます。

- ・憲法II・民法II・III・IV・国際法総論・刑法I・II・(日本・西洋)法制史・法情報学I・II
- ・国際政治史・行政学・演習 など

### POINT

法学部の科目は、自主性を尊重した完全自由選択制です。卒業までの学習計画に基づいた、体系的な学習が求められます。ゼミナールでは、調査・発表と討論を通じて主体的に学習します。インターンシップも、授業の一環として行われており、就業体験を通じて今後の学習の指針や将来の進路を発見する機会となっています。

■ 各自の興味関心や進路との関係で、各科目の学習を深めます。法学・政治学の専門的知識を身につけます。

- ・国際法各論I・II・商法I・II・行政法I・II・労働法
- ・民事訴訟法・刑事訴訟法・知的財産法・法哲学
- ・外国法(ロシア法、中国法等)・法社会学
- ・政治過程論・国際政治学・演習 など



■ 卒業論文の執筆は推奨されますが、必須ではありません。卒論執筆の場合は、ゼミナールの教員から指導を受けます。

法曹養成のための「5年一貫教育」を実施する「法曹コース」が2019年度入学者から設置されました。入学後に所定の手続きをとってこのコースに登録し、必要な条件を満たせば、3年間で卒業し、法科大学院の既修者コース(2年間)に進学することができます。

大局的見地から総合的な判断のできる人材

コース紹介 COURSE

法学部の授業は大きく6つの分野に整理されており、どの分野の科目でも自由に選択して学ぶことができます。



■法曹コース

法曹コースでは、通常の法学部開講科目を学ぶほか、「特殊講義(法曹養成演習Ⅰ～Ⅳ)」を履修します。この科目は、名古屋大学法科大学院の法律基本科目担当の専任教員が事例問題などを素材とした演習授業を行うとともに、実務家教員が法解釈の基礎や要件事実と事実認定、民事事件・刑事事件・行政事件の実践などを教授するもので、法曹コース学生は学部生のうちから法文書作成能力を始め、法曹になるための基礎体力と、法曹として活躍するためのスキル・マインドを身に付けることができます。また、法曹コース学生は、専用自習室や法律情報データベースを利用することができます。



法学部研究室



■民事法

民事法は、私たちが生活する中で生じる様々な関係、例えば、契約違反、交通事故、医療過誤、結婚・離婚などの紛争を解決するために手がかりとなる法律です。法学の特徴の一つは、「ルール」による解決を目指すという点にあります。そのため、目の前にある事件だけを見ているのでは最適な解決とは言えないのが難しいところであり、かつ面白い点でもあります。民事法学の研究室では、実際の事件を素材として、裁判所がどのような解決をしているか、果たしてそれは望ましいルールと言えるのか、などについて自由闊達に議論することを通じて、望ましい社会のルールとは何かを考えます。



■政治学

政治学では、理論や思想、歴史、事例分析、比較、国際関係など、様々な視点・方法で「政治」を研究します。政治とは、日常的な感覚から語ることもできるものです。しかしそれは、政治を政治学の視点・方法で見ることとは異なります。政治学研究室では、政治学の視点・方法を身につけるために、講義を通じて基礎知識を修得しつつ、演習(ゼミ)において、文献や資料の講読と議論、時には現地調査を通じて、各自の研究テーマを見つけ、発展させていきます。



■外国法

外国法研究は、外国の社会と法を学び、その理解を深めることによって、自国の法を相対化して捉える視点を養う学問領域です。その対象は、英米や、ドイツ、フランス、中国など様々ですが、私の演習では、ロシア法を対象としています。ロシアは、社会主義体制崩壊後、政治、法の領域で改革を進めましたが、その後権威主義へ傾斜し、ついには戦争を引き起こすなど多くの問題を抱えています。学生は、そうした問題の背景を理解すべく、報告、討論を通じて、市場経済化と民主化の関係、人権保障などのテーマについて検討しています。

法学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	選抜期日	大学入学 共通テストの 利用教科・ 科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
法学部 150人 推薦 45	2月5日 (面接選考の 受験有資格者 のみ)	一般選抜と 同じ	A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書、推薦書及び調査書  B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 英語力を示す各種試験のスコア(TOEFL・英検・IELTS等) ② 数学オリンピック・科学オリンピック等での実績 ③ 国際バカロレアのスコア ④ スーパーグローバルハイスクール(SGH)ネットワークにおける活動・ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)における活動 ⑤ その他、各種活動状況、表彰、資格に関する証明書等	書類選考は、提出書類及び 大学入学共通テストの成績に より総合的に選考し、約30名 の合格者(面接選考を免除さ れた合格者)を決定します。ま た、書類選考の結果、合格者 とならなかった者のうちから面 接選考の受験有資格者を決 定します。 面接選考では口頭試問に よる面接を実施し、面接及び 提出書類並びに大学入学共 通テストの成績により総合的 に選考して、約15名の合格者 を決定します。	1月16日 ~1月19日	2月2日 (書類選考)  2月7日 (面接選考)

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

一般選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			出願期間	合格発表日		
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	2段階 選抜 配点				
法学部 150人 前期 105	前期 2月25日 26日	国	国	200	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B	実施 しない	200	1月22日 ~1月31日	3月8日	
		地歴・公民	世B, 地B, 地理B, 「倫・政経」から2	200		英 (「コミュニケーション英語Ⅰ」・ 「コミュニケーション英語Ⅱ」・ 「コミュニケーション英語Ⅲ」・「英語表現Ⅰ」・ 「英語表現Ⅱ」の5科目をあわせて出題。)					
		数	数Ⅰ・数Aと数Ⅱ・数B, 簿. 情報から1	200							
		理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2	100							
		外	英, 独, 仏, 中, 韓から1	200							小論文(高等学校の地歴, 公民の学習を 前提とする。)
			(5教科8科目又は6教科8科目)	総計 900							

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。



# 経済学部

www2.soec.nagoya-u.ac.jp

School of ECONOMICS

## 経済のメカニズムを 解明し、将来を担う 人材を育成する

現在、世界各地で地域紛争、貧困、環境破壊などの深刻な問題が生じています。また、国内でも、巨額の財政赤字、医療、少子高齢化、女性の社会進出など、急速で大きな構造変動に直面しています。経済学・経営学を学ぶということは、私たちが生活している社会や、働いている組織について、その構造や変化の仕組みを解明しようとすること、そして、より豊かな生活のために、このような問題を解決しようとすることです。経済学部は、経済学科と経営学科からなり、経済理論、経済政策、経済史、経営学、会計学などの分野で多数の優れた教員を擁し、これらの分野の様々な問題の研究と教育に取り組んでいます。経済学部では、はじめの2年間で基礎的な科目を修得して「基礎的分析力」を、残り2年間で少人数のゼミナールにおける主体的勉学を通じて「自主的探求力」を身につけること、そして、将来を担うグローバルな人材を育成することを目指しています。



経営学科 4年

一柳 典伽 さん

ICHIYANAGI Norika  
出身校：名古屋大学教育学部附属  
高等学校

### VOICE 01 経済学部 学生から

名大経済学部の魅力は、経済学と経営学の両分野を幅広く学び、双方の知識を関連させて、より体系的で深い理解ができる点です。社会人として働く上で知っておきたい経済政策や経営戦略をはじめ、人生で知っておいて損はない個人のキャリアや資産運用についても学ぶことができ、講義はどれも興味深いものばかりです。さらに、企業に勤める方や起業経験のある方による講義もあり、社会のリアルを知ることできます。このように、経済学部では将来に役立つ多種多様な講義を受けることができるので、将来やりたいことが見つけやすいです。私の場合は会計学に興味を持ち、ゼミでは会計と経営の相互作用を学んでいます。みなさんも経済学部で自分なりのやりたいことを見つけ、楽しい大学生活を実現してください。



経済学部

土井 康裕  
教授・国際交流担当

DOI Yasuhiro  
経済統合・国際経済

### VOICE 02 経済学部 教員から

名古屋大学経済学部は、とても国際性豊かです。シンガポール国立大学やベトナム・貿易大学への短期派遣や、ドイツ・フライブルク大学での1ヵ月研修など、世界中の大学との交流を行っています。また、経済学部には英語だけの授業を受ける国際プログラムがあり、世界中の優秀な留学生が集まっています。みなさんも留学生と一緒に講義に参加し、英語でグループワークをすることができます。また、多くの先生が海外での教育・研究の経験があったり、今も海外の研究者と共同研究をしているなど国際経験豊かです。グローバルな感性や能力は、経験により育まれます。国際性豊かな環境で一緒に学びましょう。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

■全学教育として開講される文系、理系それぞれの共通基礎科目(含、データ科学科目)・教養科目、および言語文化、基礎セミナーなどを履修します。

	1	2	3	4	5
月	多言語修得基礎	人文社会系基礎	英語以外の外国語		
火			健康・スポーツ科学講義		基礎セミナー
水	英語	人文社会系基礎			データ科学
木		経済数学B	「大学での学び」基礎論	健康・スポーツ科学実習	
金	会計I		統計解析	経済数学A	

(上記の時間割は一例)



### POINT

経済学はもとより、それ以外の人文・社会科学、さらには理系の基礎科目・教養科目を履修。広い学問的思考の基盤を培い、また基礎セミナーでプレゼンテーション能力を養います。秋学期には選択必修の専門基礎科目の履修が始まります。

■主に1年次秋学期から始まる選択必修の専門基礎科目に加え、重点的に履修する専門科目、また関連専門科目の履修を開始。専門科目は学科によって異なります。

【専門基礎科目】・マクロ経済学 ・ミクロ経済学 ・計量経済 ・政治経済学 ・一般経済史 ・会計 ・経営 ・財務諸表

### 2年次

#### 【経済学科】

個々の経済活動の論理や一国あるいは国際レベルで展開する経済動態を分析する各種の経済理論、それを応用した経済政策研究、またその動態の基盤や人々の経済活動の背景を分析する経済史、社会思想史などから構成されます。

【経済学科の専門科目】・財政 ・金融 ・農業経済 ・国際経済

【経済学科の関連専門科目】・管理会計 ・財務会計 ・マーケティング など

#### 【経営学科】

企業活動を対象に戦略組織、マーケティングなどを考究する経営学の諸分野、企業活動の良否を測定、伝達したり、それを経営管理に役立てたりする会計学の諸分野などから構成されます。

【経営学科の専門科目】・経営戦略 ・経営組織 ・国際会計 ・ファイナンス

【経営学科の関連専門科目】・公共経済 ・経済学史 ・現代資本主義 など

【経済学科・経営学科双方の専門科目】・労働経済 ・産業組織

【経済学科・経営学科双方の関連専門科目】・経済数学 ・情報処理 ・統計解析 ・経済発展 など

### 3年次

■専門科目、関連専門科目を引き続き履修。また少人数ゼミナールで個別専門領域への考察を一層深めていきます。

【ゼミナールの主な専門領域】・財政 ・農業経済 ・国際経済 ・環境経済学 ・計量経済学 ・開発経済学 ・金融論 ・日本経済史 ・西洋経済史 ・政治経済学 ・経済学史 ・社会思想史  
・生産管理 ・経営組織 ・経営戦略 ・財務会計 ・管理会計 ・経営分析 など

### POINT

2年次から3年次にかけては経済学部の専門科目・関連専門科目を中心に講義を履修します。また3年次以降は1学年原則8人までの少人数ゼミナールに各学生が配属され、専門的かつ、きめ細かな指導を受け、それを4年次の卒業論文作成につなげていきます。

### 4年次

■引き続き専門系科目を履修するとともに、卒業論文の作成に向けてゼミナールごとに集中的に指導を行います。

確かな社会認識と高度な専門知識で社会を担う

コース紹介 COURSE

経済学部

経済学科

経済学は誕生以来、経済成長が国家の力の増大や社会秩序の維持、人間の幸福の増進に役立つと考え、国家単位での経済の動きを大局的に見て経済政策を学問的に研究してきました。その後、時代と共にテーマが変わり、19世紀以降は限られた資源をうまく選択して最大の結果を得ようという考え方が学問の中心となり、21世紀には社会学・心理学・法学などの関連する他の人文社会科学と協力して人間関係を深める方向に向かっています。社会の中から絶えず立ち上がってくる課題に対し、解決の道を探して考え抜くこと。そこに経済学を学ぶ意義や楽しさもあると言えるでしょう。当学科では、財務・金融・農業経済・国際経済・公共経済・経済学史・現代資本主義などの学習を進めながら、社会問題の解決の一端にも触れていきます。

経営学科

複数の人間が集まる組織の下では、個人が単独で活動するよりも、より少ない資源で、より多くのものを産出できることがあります。経営学ではそのような効率化の実現を目指し、組織内外の相乗効果を発揮させる組織運営について考えます。難しいのは、過去に大きな成果を生んだ行動を学習して同じことを試しても、必ずしも同様の成果が得られるとは限らないこと。これが唯一最善という方法はなく、時と場合により最善の方法は変化していきます。組織が置かれた状況・環境について熟慮した上で行動を選択することが重要です。当学科では行動選択のために必要な知識として経営戦略・経営組織・国際会計・ファイナンス・管理会計・財務会計・マーケティングなどの学習をしていきます。



経済学部研究室



■経営学科 小沢ゼミナール

小沢ゼミでは、「ビジネスの力で社会課題を解決する」「学んだ知識は活用する」「考える前にやってみる」をモットーにしています。業界・企業の分析と戦略の立案を通じて、自ら問題を見つけ出す力、必要な情報を収集・整理する力、不足する情報を補う力、解決策を発想する力を身につけます。また、活動の成果を、他大学との合同ゼミでの発表を通じてプレゼン力を身につけるほか、卒業論文の執筆を通じて文章力を身につけます。

■経営学科 宮崎ゼミナール

宮崎ゼミでは、「現代社会において企業は本当に必要か?」という素朴な疑問を大切にしながら、経営管理論・経営戦略論・経営組織論など経営学分野の諸理論について勉強していきます。3年次には、文献学習によって基礎的な理解を深めます。同時に、起業家向けのビジネスプラン・コンテストに参加して、習得した知識を実践的に活用します。4年次では、ゼミ生が自ら設定した課題について調査研究を実施し、卒業論文を完成させます。

■経済学科 藤田ゼミナール

藤田ゼミでは、理論と実証の両面から現実問題にアプローチする分析力・思考力を身につけることを目標としています。3年春学期では一つの事業がもたらす経済波及効果やCO2排出量などを測定できる産業連関分析という実証手法を習得します。また秋学期では理論分析の一環として「効率と公正の関係」を題材にした専門書をベースに両者がどのような条件の下で両立しうるかを考察します。ゼミで得られた知見を4年次に共同論文としてまとめ、インゼミで報告したり、キタン会懸賞論文に応募したりしています。

経済学部・経済学研究科同窓会「キタン会」

各界の第一線で活躍する先輩



名古屋大学経済学部・経済学研究科には「キタン(其湛)会」という、名古屋高等商業学校(1920年創立)から受け継がれた同窓会組織があります。その名称は、中国の古典『詩経』「小雅」篇にある「子孫其湛其湛日樂各奏爾能」(天から幸福を授かり、子孫がその恵みを受け、得意の技能を披露している)という子孫反映の祝歌から採ったもので、「母校の発展を願ってきた多くの先輩の志を受け継ぎ、後輩の幸福に寄与する」という意味があります。2万1000人以上の卒業生のために、北海道、東京、関西をはじめ全国に9の支部を設けています。また、名古屋市職員で組織する「丸八キタン会」や、企業・団体別に同窓会を組織しているところもあります。キタン会は、卒業生の親睦を深めるだけでなく、経済学部や経済学研究科の学生に対して各種の支援事業(留学支援など)を行って来ています。入学時から、在学中、卒業時まで、みなさんの学生生活を財政面と人的ネットワークの面から支えてくれます。

経済学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	選抜期日	大学入学 共通テストの 利用教科・ 科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
経済学部 205人 推薦 40	2月5日	一般選抜と 同じ	<p>A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書、推薦書及び調査書</p> <p>B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 英語力を示す各種試験のスコア(TOEFL、IELTS、TOEIC、英検、GTEC等) ② 国際バカロレアのスコア ③ スーパーグローバルハイスクール(SGH)ネットワークにおける活動、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、グローバルサイエンスキャンパス(GSC)における活動を証明する書類 ④ その他各種活動状況、表彰、資格を証明する書類</p>	提出書類及び 大学入学共通テスト の成績により 第1次選考合格者を 決定 第1次選考合格者に 対し、面接を実施し、 合格者を決定	1月16日 ~1月19日	2月7日

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

一般選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		出願期間	合格発表日		
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等			2段階 選抜 配点	
経済学部 205人 前期 165	前期 2月25日 26日	国	国	200	国	国語総合・現代文B・古典B	実施 しない	1月22日 ~1月31日	3月8日	
		地歴・公民	世B、日B、地理B、「倫・政経」から2	200	数	数I・数II・数A・数B				500
		数	数I・数Aと数II・数B、簿、情報から1	200	外	英 〔コミュニケーション英語I〕・ 〔コミュニケーション英語II〕・ 〔コミュニケーション英語III〕・ 〔英語表現I〕・ 〔英語表現II〕の5科目をあわせて出題。〕				500
		理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、 地学基礎から2	100	備前計 1500					
		外	英、独、仏、中、韓から1	200	合計 2400					
		(5教科8科目又は6教科8科目)	共通テスト 900							

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限り。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。



# 情報学部

www.i.nagoya-u.ac.jp

School of INFORMATICS

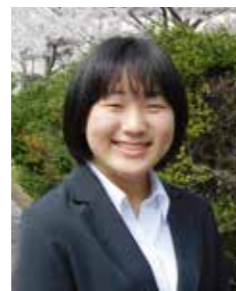
## 情報学は サイエンス&テクノロジー

情報学は科学の発展と技術の進化を牽引し新しい価値を産み出す。

## 情報学は サイエンス&コミュニケーション

情報学は科学の発展とコミュニケーションの深化を牽引し新しい価値を産み出す。

複雑化・多様化する現代社会が直面する問題を発見・解決する知識・思考・技術を身につけ、人類の未来、社会のあり方を探求し、新しい価値を創造する人材を育成します。そのために、製品やサービスを社会に実装し、さらにユーザからの評価を新たな設計・製造に循環的につなげる「実世界データ循環学」や人工知能化された未来社会における、情報を介した人間と社会の幸福の実現を目指す「ポジティブ情報学」等のプロジェクトを推進しています。



人間・社会情報学科 4年  
吉田 麻里子 さん  
YOSHIDA Mariko  
出身校：京都府 私立 同志社高校

### VOICE 01 情報学部 学生から

もともとコンピュータに興味があった私は、文理の壁を超えた学びに魅力を感じ、名古屋大学情報学部に入学しました。今は特に、情報技術と社会の関係に関心を持って学んでいます。例えば1年次では、学部の先生の研究分野に関連して情報学の最先端の授業を受けることができます。情報学部全体の授業では、学科を超えて様々な意見が集まり、より広い視野で学習内容を深めることができます。現在キャンパスライフのあり方は変わりつつありますが、情報学部では対面授業に加え、様々なオンラインプラットフォームを活用した活気ある授業で期待した学びを十分に得ることができています。インターネットを使ったコミュニケーションが不可欠になった現在、情報学の重要性が高まっています。皆さんも、名古屋大学情報学部で情報学に何ができるかを考えてみませんか。



情報学部  
北 栄輔 教授  
KITA Eisuke  
専門分野：シミュレーション科学

### VOICE 02 情報学部 教員から

情報システムの進歩に伴って、自然・人間・社会・人工物の複合体から膨大な情報を入手し、それを直接処理することで新たな知見を得ることが可能となっています。情報学は人類が直面する複雑かつ困難な課題に新たな解決方法を与える可能性を持つとともに、新しい価値創造のための手段も与えてくれます。これらの成果はSNSやスマートフォン、自動運転車等として実現されています。その一方で、膨大で複雑化した情報はプライバシーやフェイクニュースなどとして、問題を一層複雑化しています。情報学部では自然・人間・社会・人工物を情報学として統一的に理解することを学びます。文系理系分野を問わず、情報学の方法論を学び、新たな価値の創造に貢献する意欲を持った学生の皆さんの入学を期待しています。

## 情報学部の特色

- 学科横断の専門基礎教育 人類の直面する課題の解決・新しい価値の創造につなげるために、文系・理系の境界を越えた立場から情報学を幅広く学んだ、広い知識と視野をもった融合型人材を育成します。
- 専門性と総合性を加味した専門教育 自然情報学科、人間・社会情報学科、コンピュータ科学の3学科において、それぞれに特徴的で先端的な専門性を深めます。それと同時に自分の専門領域を異なる専門領域とつなげて考察し発想する総合性を身につけます。
- 柔軟なカリキュラム編成とクォーター制の導入 1・2年生において、主に情報学の基礎知識を身につけ、3年生から専門を決めていくレイト・スペシャライゼーションの考えを導入しています。1年間を4期で構成するクォーター制を採用、海外留学やインターンシップに参加しやすくなります。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

1・2年次

■ 情報学に関わる幅広い分野の基礎を学びます。

教養教育院によって実施される全学教育科目に加えて、学部共通の専門基礎科目として、「スタートアップ科目群」、「情報科学技術の基礎となる科目群」、「自然や社会をシステムとして理解する基礎となる科目群」、「論理的に課題を発見・解決するための基礎となる科目群」を設けています。

- スタートアップ科目群  
「インフォマティクス1~4」(情報学の学問を学ぶための入り口となる基礎科目)  
「情報の挑戦者・開拓者たち」  
(情報学を学んだ学生に社会でどのようなことが求められているのかを理解する科目)
- 情報科学技術の基礎となる科目群  
「情報セキュリティとリテラシー1~2」、「プログラミング1~2」、「アルゴリズム1~2」、「情報理論」等
- 自然や社会をシステムとして理解する基礎となる科目群  
「情報システムとしての自然1~2」、「心の科学」、「情報と国際社会」等
- 論理的に課題を発見・解決するための基礎となる科目群  
「論理学1,2a,2b,2c」、「意思決定」、「データマイニング入門」、「社会調査」、「問題解決・課題解決の科学」等

【転学科】  
転学科しても単位取得しやすいように、カリキュラム編成を配慮しています。転学科の決定の際には、大学入試の得点や、高等学校や大学での単位取得状況を考慮します。

---

3・4年次

■ 専門分野を深く学ぶとともに社会と関係性をもつための科目を学びます。

各学科に、専門分野の教育や卒業研究指導を行うための2つの系を設置しています。学部3、4年次生は、いずれかの系に属し、専門性をさらに深めていきます。

【自然情報学科】

- ・数理情報系
- ・複雑システム系

【人間・社会情報学科】

- ・社会情報系
- ・心理・認知科学系

【コンピュータ科学科】

- ・情報システム系
- ・知能システム系

【留学プログラム】  
長期休暇を利用した留学、数週間から1学期間、1年間まで、様々な目的や行き先の留学プログラムが選べます。

<主なプログラム>

1. 全学交換留学プログラム  
世界180以上に広がる学びの場、学内選考は年3回(6月、10月、1月)留学期間は1学期間~1学年間  
留学先: アジア、北米、欧州、豪州など全世界に大学・大学院・研究所など提携機関一総数180機関以上
2. 短期研修プログラム  
長期休暇を利用、協定大学で学ぶことのできるプログラム。ニーズにあったプログラムを選択(語学研修~インターンシップ)  
留学期間は数週間~1か月程度 留学先: アメリカ、イギリス、インドネシア、オーストラリア、タイなど

<留学サポート> 国際教育交流センター海外留学部門において、専任教員による留学指導、語学対策講座の企画立案を始め、渡航前オリエンテーション(海外旅行保険、渡航準備、危機管理)を実施しています。

【企業へのインターンシップ】  
企業でのインターンシップや企業と連携した実習に参加できます。一定の条件を満たせば、社会とのインタラクションの科目であるProject Based Learning(PBL)の単位として認定します。

コース紹介 COURSE

情報学部

自然情報学科

数理情報系

複雑システム系

人間・社会情報学科

社会情報系

心理・認知科学系

コンピュータ科学科

情報システム系

知能システム系

自然現象や社会現象のデータ分析と数理モデル化、スーパーコンピュータを用いたシミュレーションとデザインなど情報科学の理解を通して、新たな画期的な発見と、人類が直面する様々な課題、自然や生命にかかわる深刻な問題の解決に貢献できる人材を育成します。数理情報系と複雑システム系の2つの教育系から構成されています。

数理情報系では、主に数理論理学、最適化理論、量子情報学に力を置き、自然・社会・人工物など実世界から得られたデータを分析する数理アルゴリズムを扱います。

複雑システム系では、複雑系理論とスーパーコンピュータを使ったシミュレーションやデザインなどを扱い、計算科学、物質情報学、生命情報学、システム科学、データサイエンス等に力を置いた教育を行います。

情報学を駆使して人間の心理や知覚・感覚、コミュニティやマーケットなどの仕組みを解明できる能力を身につけるとともに、その成果によって、一人の人間、人と人との関係性、社会のあり方を総合した「コミュニケーション」を変革し、新しい価値の創造を実現できる人材を育成します。社会情報系と心理・認知科学系の2つの教育系から構成されています。

社会情報系では、社会情報学、情報哲学・倫理、メディア研究、社会学等を主として学んでいくことになるため、情報科学技術と社会のよりよい関係を構築できる人材を教育することが期待されている研究分野です。

心理・認知科学の基盤である、個・社会・文化、進化、脳、計算モデル等、多様な階層・観点から人間の特性を捉える概念枠組みを学ぶとともに、実験・調査、データ解析、シミュレーション等により人間の認知や心理を定量的に理解・解明・予測するスキルを修得します。さらにこのスキルを活用し、人間にとって魅力的な環境(モノ・サービス・制度等)を創造する能力、及び、現代・未来社会における諸問題をエビデンスにもとづいて分析・解決できる能力を涵養します。

コンピュータやネットワーク、人工知能(AI)や音声画像処理などの情報科学技術を専門的に学びつつ、社会や自然に対する理解力を持つことで、情報科学技術を活用した新しい機器、システム、サービスなどの創出や、新たな価値を創造していく人材を育成します。情報システム系と知能システム系の2つの教育系から構成されています。

情報システム系では、コンピュータシステムの動作原理や情報システムの構築技術、情報ネットワーク技術に重点をおいて教育を行います。これにより、情報システムを創造するための情報科学技術とセキュリティに関する知識や能力を養成し、複雑化・重層化するITインフラ等を活かしてニーズに応じた最適な情報システムを設計するITアーキテクトや、情報システムのセキュリティを担うリーダーの人材を育成します。

知能システム系では、機械学習、映像や音声・言語等のマルチメディア処理技術、知能システム技術等に重点をおいた教育を行います。これにより、知能システムを創造するための実世界のデータ化と解析、人間とのインタフェースに関する知識や能力を養成し、既存技術やツール・フレームワークなどを有機的に組み合わせて新たな製品を素早く生み出すフルスタックエンジニアや、公共サービスにイノベーションをもたらすリーダーの人材を育成します。

情報学部研究室

■自然情報学科 有田研究室

コンピュータの中で進化実験を行うことにより、仮想生物の体構造、行動、そして、心の進化シナリオを追究して、「自分とはいったい何者なのか？」を解き明かそうとしています。また、その成果をもとに「心をもつ人工知能」の実現を狙っています。さらに、そのような先進的な人工知能が実現した社会における幸福を目指す「ポジティブ情報学」を哲学者や心理学者たちと連携して推進しています。写真は、入力されたものを記憶し、かつ自分が記憶しているかどうかを判断できる(メタ記憶)ように進化した人工ニューラルネットワークです。

■人間・社会情報学科 中村研究室

グローバル社会になり、リアルタイムで情報が国境を越えて共有される国際社会において、国際的にやり取りされる情報は国内外の世論形成にどのようなインパクトを与えるのか、それは政策にどのように反映されるのかなどを、国際関係論の枠組みを使って研究しています。研究成果は論文や書籍として発表するほか、グローバルメディア研究センターでシンポジウムや国際会議を随時開催し、研究の最前線で活躍する国内外の研究者をお招きしてフィードバックを得、研究協力の国際的ネットワークを発展させるよう努めています。写真は、国際シンポジウム「グローバル社会と日本」(2016年、研究センター主催)での一コマです。

■コンピュータ科学科 楢研究室

情報を保護し、不正を防止するための技術開発を行うとともに、それら技術の理論的な限界の解明に取り組んでいます。デジタル技術の高度化・多様化に伴い、通信ノイズやシステム障害による情報の損失、悪意を持つ攻撃者による情報窃取等のリスクが飛躍的に増大しています。暗号技術・符号技術を活用することで具体的な対策法を開発すると同時に、「どのような情報から、何が、どの程度わかるのか」を数学的に分析することで、証明可能な安全性の実現を目指しています。この図は、暗号の復号処理時間を通じ漏洩する鍵の情報量の評価実験の様子を示すグラフです。

情報学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	選抜期日	大学入学 共通テストの 利用教科・ 科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
自然情報学科 38人 推薦 8	2月4日	一般選抜と 同じ	<b>A 提出を求めるもの(必須)</b> 志願理由書、推薦書及び調査書  <b>B 任意提出書類</b> 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 外国語の能力 英語やその他の外国語の能力を示すスコア (TOEFL・IELTS・TOEIC・英検・独検等) ② 国際標準の入学資格 国際バカロレアのスコア ③ その他 各種検定の認定証 国際規模・全国規模・地方規模のコンテストにおける入賞を 証明する書類 社会的活動での活躍を証明する書類	提出書類及び 大学入学共通テスト の成績により 第1次選考合格者を 決定 第1次選考合格者に 対し、面接を実施し、 合格者を決定	1月16日 ~ 1月19日	2月7日
人間・社会情報学科 38人 推薦 8						
コンピュータ科学科 59人 推薦 6						

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

一般選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			出願期間	合格発表日		
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	2段階 選抜 配点				
情報学部 前期 113	前期 2月25日 26日	国	国	200	数	数I・数II・数III・数A・数B	実施 しない	400	1月22日 ~ 1月31日	3月8日	
		地歴・公民	世B, 日B, 地理B, 「倫・政経」から1	100		「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」から1					300
		数	数I・数Aと数II・数B, 簿・情報から1	200		「コミュニケーション英語I」, 「コミュニケーション英語II」, 「コミュニケーション英語III」, 「英語表現I」, 「英語表現II」の 5科目をあわせて出題。					400
人間・社会情報学科 前期 30	前期 2月25日 26日	国	国	200	理	世B, 日B, 地理B	実施 しない	400	1月22日 ~ 1月31日	3月8日	
		地歴・公民	世B, 日B, 地理B, 「倫・政経」から2	200		「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」から1					300
		数	数I・数Aと数II・数B, 簿・情報から1	200		「コミュニケーション英語I」, 「コミュニケーション英語II」, 「コミュニケーション英語III」, 「英語表現I」, 「英語表現II」の 5科目をあわせて出題。					400
コンピュータ科学科 前期 53	前期 2月25日 26日	国	国	200	理	数I・数II・数III・数A・数B	実施 しない	500	1月22日 ~ 1月31日	3月8日	
		地歴・公民	世B, 日B, 地理B, 「倫・政経」から1	100		「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」から2(ただし、物理基礎・物理を含むこと。)					300
		数	数I・数Aと数II・数B, 簿・情報から1	200		「コミュニケーション英語I」, 「コミュニケーション英語II」, 「コミュニケーション英語III」, 「英語表現I」, 「英語表現II」の 5科目をあわせて出題。					300

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。

39 GUIDE TO NAGOYA UNIVERSITY 2024

GUIDE TO NAGOYA UNIVERSITY 2024 40



© Ayako Fujiwara

# 理学部

www.sci.nagoya-u.ac.jp

School of SCIENCE

## 自然科学の フロンティアへ

～自然界を貫く真理を解き明かす～

理学とは、研究者の知的好奇心と自由な発想によって、自然界を貫く真理を追求する学問です。名古屋大学理学部では、自然の諸原理を追求する基礎自然科学の推進に向けて、「知の創造：研究」と「知の継承：教育」を重要な使命としています。

自然界には数多くの謎が隠されています。自然界の謎や疑問を解明して行く過程で、試行錯誤を繰り返し、未知の世界を解明して行きます。この自然界の謎を解き明かしたときの興奮と感動が、私たちを理学研究に駆り立てる大きな原動力です。ここ名古屋大学理学部には、研究テーマに自らの発想を駆使して挑み、のびのびと研究が進められる自由な雰囲気や伝統があります。研究対象のキーワードは、数学、素粒子、宇宙、地球、物質、生命などで、これらの研究分野で世界をリードする研究が行われています。自然の謎や疑問を知り、知的好奇心を刺激するテーマに向かって研究ができる場所、それが名古屋大学理学部です。



化学科 4年  
神頭 優理菜 さん  
KOZU Yurina  
出身校：愛知県立明和高等学校

### VOICE 01 理学部 学生から

名古屋大学の理学部は、科学を究めたいという学生にとって最高の環境が整っている場だと思います。名大理学部の特徴として、各学科への分属は2年次に行われるため、1年次には物理、化学、生物など幅広い分野を、一流の先生方から学ぶことができます。したがって、そこでの学習を通して自分が特に興味・関心のある分野を見つけることができ、非常に良いシステムです。化学科では、2年次に幅広い分野の化学を座学で学び、3年次には毎日化学実験の実習となります。大変なことも多いですが、特に実験では学生同士で助け合い、活発な議論を行うことで充実した学びとなり、化学への理解を深めていくことができている。みなさんも、理学部に入って、充実した学び、大学生活を実現しましょう。



理学部  
松林 嘉克 教授  
MATSUBAYASHI Yoshikatsu  
専門分野：植物分子生理学

### VOICE 02 理学部 教員から

近年、自然科学は、物理や化学、生物、数学などが互いに融合してボーダーレスな広がりを見せています。こうした学際領域を開拓するのに必要な高い専門性と広い俯瞰力の両方を学べるのが、理学部です。私は生命理学科で、ゲノム情報と有機化学的な分析技術を融合させた手法により、植物の成長や環境応答に関わる新しいホルモンを見つけ出す研究をしています。植物の根からの窒素栄養の取り込みが、葉でつくられ根に移行するホルモンによって調節されていることを明らかにした研究は、大学入学センター試験(現、共通テスト)でも題材として紹介され、話題になりました。みなさんも、高校までの学問体系を解き放ち、理学部で知的好奇心の赴くまま自由な発想で自然科学に取り組んでみませんか。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

■数学や理科の基礎科目、人文社会系の教養科目、外国語など、高度な知識人に相応しい教養を身に付けます。1年終了時に、希望や成績などから各学科への配属を決定します。

	1	2	3	4	5
月	健康スポーツ科学実習A	英語(基礎)	化学基礎I	基礎セミナー	
火		多言語習得基礎	物理学実験	物理学実験	
水	物理学基礎I	微分積分学I	地球科学基礎I		
木	健康スポーツ科学講義	[大学での学び]基礎論	生物学基礎I	線形代数学I	
金	日本国憲法	博物館概論	地球惑星科学の最前線	数学発展I	数学演習I

(上記の時間割は一例)



**POINT** 1年次は学科に属さず、全学共通教育を受講します。

■2年次からは、全学教育に加えて、各学科での専門教育が始まります。

#### [数理学科]

定員55名

基礎力と広い視野を重視した教育理念のもと、高度で奥行きのある世界を構築します。

- ・集合と写像
- ・位相と距離 位相空間
- ・線形代数学 線形空間と線形写像 / 行列の標準形
- ・微分積分学
- ・複素関数論 複素関数の微積分 / 複素関数論の基礎
- ・計算機科学 情報科学の基礎
- ・確率・統計基礎

#### [物理学科]

定員90名

自然界を貫く単純で普遍的な真理の追究、素粒子・宇宙や物質、生物すべての理解を目指します。

- ・解析力学
- ・電磁気学
- ・量子力学
- ・数理物理
- ・統計物理
- ・物理学演習

#### [化学科]

定員50名

物質科学の分子レベルでの理解と新展開を目指し、それに必要な基礎を体系的に深く学びます。

- ・分析化学
- ・無機化学
- ・有機化学
- ・生物化学
- ・物理化学
- ・量子化学

#### [生命理学科]

定員50名

生命現象を遺伝子やタンパク質細胞などの働きから理解することを目指します。

- ・基礎遺伝学 I・II・III
- ・基礎生化学 I a-b・II a-b・III a-b
- ・基礎細胞学 I・II
- ・基礎生理学 I a-b
- ・基礎生動物理学 I a-b
- ・基礎生物学演習 I・II

#### [地球惑星科学科]

定員25名

地球と惑星の起源と進化そして現在の姿を様々な角度から明らかにすることを目指します。

- ・地球ダイナミクス
- ・構造地質学
- ・地球生物学
- ・地球環境学
- ・地球惑星物理学概論
- ・地球惑星化学 I

**POINT** 2年次以降は、少人数演習やセミナーを多く取り入れた専門科目を各学科ごとに受講。また、実験系では、実験技術を学ぶために多くの時間を費やし、いずれの分野も、最新の研究成果を含んだ教育を行っているのが特徴です。

■これまで学んだ基礎的知識の上になって、各専門分野の進んだ知識を習得できるように、対象・課題探求に重点を置いた専門科目などが配置されています。

- ・群論 / 環論 群論の基礎 / 環論の基礎と多項式
- ・曲線と曲面 曲線・曲面論の基礎
- ・微分方程式入門
- ・測度と積分 ルベグ積分と測度論の基礎
- ・微分形式とその積分
- ・関数解析入門

- ・量子力学
- ・統計物理
- ・物性物理
- ・生物物理
- ・素粒子物理
- ・宇宙物理

- ・有機化学特論
- ・生物化学特論
- ・無機化学特論
- ・生物無機化学
- ・物性化学
- ・計算化学概論

- ・分子遺伝学 I a-b・II a-b
- ・生命化学 I a-b
- ・細胞学 I a-b
- ・分子生理学 I a-b
- ・発生学 I a-b
- ・分子生物学演習 I

- ・リモートセンシング
- ・生態学 II
- ・太陽系物理学
- ・フィールドセミナー
- ・海洋科学
- ・気象学

■4年次は各研究室に配属され、卒業研究に取り組みます。卒業後、一部の学生は就職しますが、多くの学生は大学院へ進みます。(3年次秋学期から研究室に配属される学科もあります。)

大局的見地から総合的な判断のできる人材

コース紹介 COURSE

理学部

数理学科

数学は自然科学における共通言語としてそれらの学問の発展に不可欠なものであり、近年では社会科学においても重要な貢献を果たすようになってきました。数学の発展が他分野の発展に貢献したり、逆に他分野からの刺激が新たな数学の芽生えを促し大きな発展につながることもあります。数学の創造活動とは、誰も踏み込んだことのない荒野に道を切り拓くようなものであり、数学を原理に立ち返って理解しようとする姿勢や積極的に想像に参加する態度が求められます。

数学は体系的な学問のため、1~3年次には研究に不可欠な基礎力を養成し、4年次に専門分野の基礎学習と卒業研究を行います。アドバイザー教員の指導のもと、自立的に学習を進め、自身の理解した内容を学生同士で発表し合い討論を行うことで、理解を深め、論証能力や表現能力を高めることができます。

物理学科

物理学とは「私たちがとりまく自然がどのようにできていて、そこではどのような現象が起きているのか？」を、観測と実験を繰り返して調べる、その奥を貫く基本的法則=理(すじみち、ことわり)を追求する分野です。化学と物理は境界が重なりながら、工学と物理はお互いの発展が新しい研究につながりながら、物理学と隣接する諸科学とは境界がなく発展し続けています。本学科では、そのような物理学の最先端にふれる講義や演習が充実しています。また、学部生・大学院生によって構成される物理学教室学生委員会があり、月に一度開かれる「物理学教室教育委員会」に参加して学生の立場から意見を述べています。大学の教育制度や運営に参加するシステムは他学科ではなく、民主主義を重んじる物理学教室の特色となっています。

化学科

化学は、物理学・生物学・地学などの理学各分野と密接に関連しながら発展し、工学・農学・医学・薬学などの応用分野の基礎となってきました。現代の化学はさらに進んで、物質科学と生命科学の広い学術分野に対しての基礎としても重要な役割を担っています。本学科では、優れた研究業績を挙げているスタッフが在籍し、原子から分子や結晶などがいかに形成されるか、物質にはどんな存在形態があるかなどをはじめとして、無機物質、有機物質、生体物質にわたる種々の物質の合成、分析、構造、物理的・化学的性質、反応について総合的な基礎教育を行っています。新しい時代の化学者を、そして化学を通して社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

生命理学科

生物を分子細胞システムの構造と機能から統合的に理解しようとする生物学が進展しつつあります。この新しい生物学は、物理学・化学・地球科学・数学などの他の自然科学分野にも波及すると同時に、それら的一部も取り込んで、極めて学際的な学問分野となってきています。さらに、バイオテクノロジーの言葉で象徴されるように、現代生物学は医学・薬学・農学・工学など応用分野の基礎となっています。

このような生物学の急速な進展の中で、本学科では常に独創性の高い国際的な研究レベルを誇り、数多くの成果と多くの分野でのリーダーを生み出してきました。新しい分野で世界をまたにかけて活躍する若い人達の育成を目指しています。

地球惑星科学科

地球惑星科学とは、地球や生命の進化を他の惑星と比較しながら明らかにする学問分野です。地球惑星科学科では、物理学、化学、生物学、地学、数学といった複眼的な手法や視点から自然界の現象を取り扱う講義・演習・実験・実習を行っています。対象となる題材も固体地球や惑星を対象とした狭義の地球惑星科学のみならず、海洋科学、気象学、生態学、環境学まで幅広く地球惑星を扱っています。

地球惑星科学科の教育の最大の特徴は野外実習です。実際に地球で過去に起こったことや現在起こっていることを山や河川、海洋にて観察をします。これにより講義だけでは理解が難しい内容を、実際に接することで深く理解することを目的としています。このような地球惑星科学科の教育を通して、自然災害や環境問題など自然と人類の関わりにも貢献できる人材の育成を目指しています。



理学部研究室



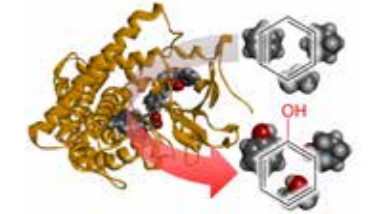
■数理学科 白水研究室

時空を支配する一般相対論はリーマン幾何学とアインシュタイン方程式により記述されています。本研究室ではこれらを駆使し、ブラックホールや宇宙の数学的側面に焦点をあてて研究を行っています。強い重力場中で成り立つ幾何学的不等式や、時空のエネルギーの性質、高次元ブラックホールの分類などがあげられます。卒業研究ではブラックホール時空の大域的構造の理解を目標とし、進行の度合いに応じて最前線の研究にも触れてゆきます。



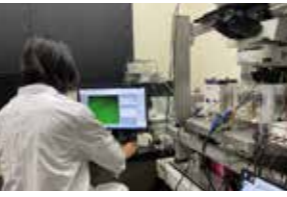
■物理学科 素粒子論研究室

素粒子論研究室では、物質の起源、基本的相互作用の起源、さらには時間・空間そのものの起源など、自然界のもっとも根源的な法則を理論面から追及しています。CP対称性の破れを説明する小林・益川機構、ヒッグス粒子の存在を予言した素粒子質量の起源を説明するヒッグス機構の検証が進められ、素粒子標準模型は完成を迎えつつあり、現在は標準模型を超える新物理の解明へと向かっています。このような学問を進展させるためには、独創的な発想に富んだ若い研究者が常に求められます。



■化学科 生物無機化学研究室

生体内では金属を含む酵素が数多く存在し、極めて優れた触媒として様々な生体反応を担っています。生物無機化学研究室では、化学者の視点で設計した合成分子を用い、進化と共に最適化された酵素機能の改変・拡張を達成しています。我々の酵素技術では、化学工業では多段階の反応が必要なフェノールを、常温・水中でベンゼンから直接変換にも成功しています。この他にも、病原菌の金属獲得機構を利用した感染症治療法の研究を行っています。



■生命理学科 器官機能学グループ

動物の発生過程において、神経組織の前後軸に沿って個々の神経領域が決定され、その領域で神経幹細胞や神経前駆細胞が作られます。ニューロンは、これらの細胞から産生され、細胞移動しながら神経突起を伸長し神経回路を形成します。本研究室では、ゼブラフィッシュやメダカを用いて、ニューロン産生と神経回路形成の分子メカニズムを理解するとともに、運動学習、恐怖応答学習、社会性行動等の高次機能を司る神経回路の情報処理機構の解明を目指しています。



■地球惑星科学科 地質・地球生物学 講座

地質学、岩石学並びに地球生物学で取り扱う長時間スケールでの地殻・マントル変動と大陸形成、地球環境・地球生命環境の変遷と生命の進化に関する教育・研究を行っています。具体的には、海と陸のフィールドワークや岩石・鉱物の精巧な機器分析などの研究手法を通じて、地質学的岩石学的教育・研究を行うとともに、生物とこれを取りまく地球環境との相互作用及びそれらの進化を解明する地球生物学的教育・研究を行っています。

理学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜

学部・学科等名及び入学定員等	選抜期日	大学入学共通テストの利用教科・科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
理学部 270人 推薦 50	2月5日 (面接選考の受験有資格者のみ)	一般選抜と同じ	A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書・推薦書及び調査書 B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 優れた英語力を示す各種試験の成績を証明する書類 ② 国際バカロレアのスコアを証明する書類 ③ 高等学校等で行った課外活動等の実績を証明する書類	提出された志願理由書等並びに大学入学共通テストの成績により選考し、面接選考を免除した約25名の合格者を決定。 面接選考の受験有資格者となった者に対し、面接を実施し、約25名の合格者を決定。	1月16日 ~1月19日	2月2日 (書類選考)  2月7日 (面接選考)

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績、人物ともに特に優れた、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

~理学部からの入試TOPIC~ 2025年度入学者選抜(現高2対象)のお知らせ

理学部では、2025年度入学者選抜(2025年4月入学)から総合型選抜を実施します。数理学科、物理学科、地球惑星科学科では共通テストを課す総合型選抜を実施します。化学科、生命理学科では共通テストを課さない総合型選抜を実施します。学校推薦型選抜及び一般選抜についても変更がありますので、詳しくはQRコードをご確認ください。

一般選抜

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			出願期間	合格発表日	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	2段階選抜 配点			
理学部 270人 前期 220	前期 2月25日 26日	国	国	200	国	国語総合・現代文B(古文・漢文を除く。)	150	実施しない	1月22日 ~1月31日	3月8日
		地歴・公民	世B、日B、地理B、[倫・政経]から1	100	数	数I・数II・数III・数A・数B	500			
		数	数I・数Aと数II・数B、簿、情報から1	200	理	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』、『地学基礎・地学』から2(ただし、『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』のいずれかを含むこと。)	500			
		理	物理、化学、生物、地学から2(ただし、物理、化学のいずれかを含むこと。)	200	英	英(『コミュニケーション英語I』・『コミュニケーション英語II』・『コミュニケーション英語III』・『英語表現I』・『英語表現II』の5科目をあわせて出題。)	300			
		外	英、独、仏、中、韓から1	200	外		1450			
		[5教科7科目]	共通テスト 900			合計 2350				

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限り。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。



# 医学部 医学科

School of MEDICINE www.med.nagoya-u.ac.jp

## 未来を支える医学、医療の开拓

名古屋大学医学部はその源を尾張藩校に発し、150年の歴史と約13,000人の卒業生を誇る日本でも最古の医学部の一つであるとともに、21世紀の日本を支える医学・医療の拠点として活動しています。

名古屋大学医学部の活動は、4つの理念にまとめられています。その要点は、1) 人類に寄与する先端医学研究と医療技術の創成、2) 医の倫理を尊重し、人類の幸福に貢献する人材の育成、3) 地域社会、我が国及び世界の医療の向上、4) 医学研究・医療の中核として開かれたシステムの構築、であります。我々は、医学・医療を通じて社会に貢献することに深い使命感を持ち、国際的な視点を持って活動できる若い諸君の参加を願っています。



医学科 4年  
上野 飛雄吾 さん  
SENO Hiroyasu  
出身校: 兵庫県 私立 甲南高校

### VOICE 01 医学部 医学科 学生から

名古屋大学医学部の1番の強みは充実した学生生活を送りながら、ハイレベルな医学を学べる点だと思います。質の高い講義はもちろん、早くから臨床現場を体感する1年生の病院見学、半年間にわたって最先端の研究に携わる3年生の研究室配属など、より深い医学に触れる機会が多く設けられています。他にも希望者に向けた医学英語(注)の講義や学生研究会のラボツアーなど、手厚いサポートを受けながら興味があることに本気で取り組める環境が整っています。また、部活動で熱心に活動する学生が多く、学年・学部を超えた交流が活発的に行われているのも特徴です。大会等で優れた成績を残す部活もあります。学業面に限らず、学生が人として成長できる点が名古屋大学の魅力だと思います。(注)2022年度入学より必修科目となりました



医学科 医学科  
八谷 寛 教育委員長  
YATSUBE Hiroyuki  
専門分野: 国際保健医学科・公衆衛生学

### VOICE 02 医学部 医学科 教員から

1年生は主に東山キャンパスで、教養教育の根幹をなす全学教育科目の講義・実習を受けます。この期間には、介護や看護の体験実習や、シャドウイングと言って現場で働く医師に影のように付き添って医師の一日をつぶさにみてもらうカリキュラムもあります。クラブ活動など課外活動も奨励しており、将来優秀な研究者/医師になるために、人間的な成長も期待しています。2年生からは鶴舞キャンパスで基礎・社会・臨床医学を学びます。3年生後半の基礎医学セミナーは、半年間にわたって研究室に所属し、一流の基礎研究者の指導のもと医学研究の醍醐味を味わってもらうもので、名古屋大学独自のものです。4年生の冬からベッドサイドで実際に患者さんに接して実地に臨床医学を学ぶ臨床実習が行われますがその前後には全国統一の共用試験に合格する必要があるとされています。6年生の冬に、医師国家試験に合格すれば、あなたは晴れて「医師」となります。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE ※2022年度入学者から全学教育科目及び専門科目のカリキュラムが変更されました。



## 医の倫理を尊重し、人類の幸福に真に貢献する

### 授業紹介

**全学教育科目** 全学の協力によって幅広い知識を習得し、豊かな教養と人間性を培います。自然科学基礎科目、共通基礎科目、教養科目、言語文化科目の受講を求めています。

**医学入門** 医学への動機づけ、医師としての将来を考える機会づくりを目的としており、入学直後の4月から始まります。

**基礎医学** 講義と実習を通じて、人体の構造や機能の正常と異常について学びます。病理学実習のうち、病理解剖結果に基づく問題点の議論をして病気の理解を深める臨床病理学実習は5年生になってから行われます。

**基礎医学セミナー** 講義室を完全に離れ、最前線の研究を進めている基礎講座(社会医学系講座・環境医学研究所各部門・総合保健体育科学センター・学外研究所を含む)に身を置いて、生の研究生活を体験します。

**社会医学** 社会医学系の講義・実習では、人々の健康が社会の変化や様々な社会的活動によって影響を受けていることを学び、自ら考え行動する力を伸ばします。

**臨床医学** 臨床系科目(内科・外科・小児科など)の講義とチュートリアルおよび基本的臨床技能実習を行います。チュートリアルは臨床症例について多角的に考え討論する学習法です。実習では医療面接・身体診察・縫合・手洗い・心肺蘇生・採血などの主に技能が関係した学習項目を集中的に学びます。

**臨床実習** 実際に患者さんと接して臨床医学を学びます。6,7名のグループに分かれて名大附属病院の全科を1~2週間ずつ回ります。その後、学外関連病院での臨床実習も体験します。

### 医学部 医学科 研究室

**■脳神経内科学** 運動ニューロン病やパーキンソン病などの神経難病を中心に、さまざまな脳神経の病気の治療法開発を目指して研究を行っています。細胞・動物モデルを用いた基礎研究と、患者さんから得られるデータを用いた臨床研究、さらには基礎研究で得られた成果を臨床試験で検証する実用化研究(トランスレーショナルリサーチ)を進めています。それぞれの研究分野で世界をリードすることを目指し、留学や国際共同研究を通じて、国内外の研究拠点とも積極的に連携しています。

**■免疫学** 免疫学は近年基礎的研究が最も花開いた学問の一つで、研究成果の臨床応用が進んでいます。免疫系は微生物に対する感染防御機構として進化し、ヒトを含めた高等脊椎動物では巧妙な仕組みが構築され、それにより感染、炎症性疾患や自己免疫疾患のみならず、がん、神経、心血管、代謝性疾患などの様々な病態に関わっています。当教室では免疫応答の制御機構について先端的研究を行っています。特にがんに対する免疫応答の抑制機構を解析することで、発がん及びがんの進展過程での免疫系の関わりを明らかにし、がん免疫療法へと臨床応用を進めています。

**■予防医学** 予防医学分野では疫学研究(病気の分布一いつ、どこで、どんな人に起こりやすいのか)を調査し、分布を決める要因を統計学的方法により探します。病気の生物学的原因は未解明であっても、病気の予防は可能だからです。たとえば喫煙により、がんのリスクが高まるのがわかれば、その仕組みはわからなくても、禁煙によってがんの予防は可能です。現在は大規模な追跡調査により、要因として、生活習慣などに遺伝的体質を組み合わせた検討をしています。

### 医学部医学科 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

#### 学校推薦型選抜

学部・学科名 及び入学定員等	選抜期日	大学入学共通テスト の利用教科・科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
医学部・医学科 107人 推薦 12	2月4日	一般選抜と同じ	A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書、推薦書及び調査書 B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 英語力を示す各種試験のスコア(TOEFL, IELTS, 英検等) ② 国際バカロレアのスコア ③ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)における活動状況 ④ グローバルサイエンスキャンパス(GSC)・名大みらい育成プロジェクトにおける活動状況 ⑤ 科学研究に関する活動を積極的かつ継続的に行い、その成果や活動を客観的に示すことができるもの(例えば生物学オリンピック出場歴等)	提出書類及び 大学入学共通テスト の成績により 第1次選考合格者を 決定 第1次選考合格者に 対し、和文と英文の 課題を設定し、 プレゼンテーションと 口頭試問による面接を 実施し、合格者を決定	1月16日 ~1月19日	2月7日

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

#### 一般選抜

学部・学科名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		出願期間	合格発表日		
		教科	科目名等	教科等	科目名等				
医学部・医学科 107人 前期 90 後期 5	前期 2月25日 26日 27日	国	国	200	国語総合・現代文B(古文・漢文を除く)	150	*1 1月22日 ~1月31日	3月8日	
		地歴・公民	世B, 日B, 地理B, 「倫・政経」から1	100	数	数I・数II・数III・数A・数B			500
		理	数I・数Aと数II・数B, 簿, 情報から1	200	理	「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」から2			500
		数	物理, 化学, 生物から2	200					500
		外	英, 独, 仏, 中, 韓から1	200	外	英 (「コミュニケーション英語II」, 「コミュニケーション英語III」, 「コミュニケーション英語III」, 「英語表現II」, 「英語表現III」の5科目をあわせて出題。)			個別計 1650
後期	3月12日	(前・後期共通)	その他	面接	合計 2550	*2	3月20日		

\*1 医学部医学科の2段階選抜については、大学入学共通テストの成績が900点満点中600点以上の者を第1段階選抜の合格者としてします。  
\*2 募集人員(5名)の約12倍までの者を、大学入学共通テストの成績に基づいて第1段階選抜の合格者としてします。  
※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く「学科」においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。  
なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。  
※学校推薦型選抜及び後期日程の募集人員は、暫定的な医学部定員増への延長申請予定分を含んでおり、変更があり得ます。



# 医学部 保健学科

School of MEDICINE www.med.nagoya-u.ac.jp

## 次世代の保健医療を担う専門家へ

少子高齢・多死社会が進む現代では医療現場が大きく変貌しています。保健医療についても、病気の予防医療や、移植・再生・遺伝子治療など高度先進医療への対応とともに、緩和ケアや終末期医療までを見据えた患者・家族の生活の質を重視する包括的なケアが求められています。

平成9年に医学部保健学科が開設され、平成14年から大学院博士前期課程(修士)を、平成16年から大学院博士後期課程(博士)を有する基幹大学として、21世紀の医学・医療を支える高度医療専門職を育成すべく教育・研究に励んでいます。本学科に入学して、次世代の保健医療を担う専門職業人への道を歩みませんか。



医学部保健学科(保健学科卒業)M1  
総合保健学専攻  
(作業療法学専攻卒業)  
伊藤 由梨奈さん  
ID Yurika  
出身校: 岐阜県立大垣北高校

### VOICE 01 医学部 保健学科 学生から

保健学科では人の体の仕組みから各専攻の専門知識まで幅広く学ぶことができます。1,2年生では基礎知識を学び、その知識を踏まえて3年生で演習、4年生で実習や卒業研究などを行い、将来の職業に向けての基盤を作っていきます。授業の中には現場医療で働いている先生の話も聞くことができ、現在の医療の実態についても知ることができます。私自身、様々な専門分野の先生に授業や指導をしていただき、志の高い仲間と囲まれながら4年間大学生活を送り、専門分野の知識以上に医療従事者として大切なことを学ばせていただきました。また、名古屋大学は部活動やサークル活動なども充実しており、4年間で豊富な経験を積むことができました。皆さんも名古屋大学で保健医療について楽しく一緒に学びましょう。



医学部 保健学科  
石川 哲也 教授  
ISHIKAWA Tetsuya  
専門分野: 生化学、一般検査学

### VOICE 02 医学部 保健学科 教員から

私自身は医師ですが、保健学科の教員になって気がついたことがいくつかあります。まずは、学生のポテンシャルが高いこと。高度医療は、高度な知識を持った様々な医療専門職の連携による「チーム医療」によって実現されます。保健学科には「チーム医療」の将来を担う人材とそれを育てる環境が揃っています。次に、様々なバックグラウンドを持った教員により、多様な研究が行われていること。やりたい研究は必ず見つかりますし、研究者への道も拓けています。さらには立地です。大幸キャンパスから東山(全学)、鶴舞(医学科)へのアクセスは悪くありません。幅広く最先端の知識・技術を吸収することが可能です。ぜひ、保健学科で一緒に勉強しましょう。

## 医学部保健学科 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

### 学校推薦型選抜

学部・学科等名及び入学定員等	選抜期日	大学入学共通テストの利用教科・科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
看護学専攻 80人 推薦 35	2月5日	一般選抜と同じ	A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書、推薦書及び調査書 B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 英語力を示す次の試験のスコア(TOEFL, IELTS, TOEIC, 英検, GTEC) ② グローバルサイエンスキャンパス(GSC)における活動を示す書類 ③ 名大MIRAI GSC(グローバルサイエンスキャンパス)および名大みらい育成プロジェクトにおける活動を示す書類 ④ 新型コロナウイルス感染症の影響で、中止・延期となった活動等の努力プロセス	提出書類及び大学入学共通テストの成績(により)第1次選考合格者を決定第1次選考合格者に対し、口頭試問による面接を実施し、面接及び提出書類並びに大学入学共通テストの成績により合格者を決定	1月16日 ~1月19日	2月7日
放射線技術科学専攻 40人 推薦 10						
検査技術科学専攻 40人 推薦 15						
理学療法学専攻 20人 推薦 7						
作業療法学専攻 20人 推薦 7						

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熟意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

### 一般選抜

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			出願期間	合格発表日	
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	2段階選抜			配点
看護学専攻 80人 前期 45	前期 2月25日 26日	国	国	200	国	国語総合・現代文B(古文・漢文を除く)	実施しない	150	1月22日 ~1月31日	3月8日
放射線技術科学専攻 40人 前期 30		地歴・公民	世B、日B、地理B、「倫・政経」から1	100	数	数I・数II・数III・数A・数B		500		
検査技術科学専攻 40人 前期 25		数	数I・数Aと数II・数B、簿、情報から1	200	理	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2		500		
理学療法学専攻 20人 前期 13		理	物理、化学、生物から2	200	英	「コミュニケーション英語I」、「コミュニケーション英語II」、「コミュニケーション英語III」、「英語表現I」、「英語表現II」の5科目をあわせて出題。		備付け1650		
作業療法学専攻 20人 前期 13		外	英、独、仏、中、韓から1	200	外			合計2550		
			(5教科7科目)	900						

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会・情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

1年次	<p>■ 自立した学習能力を身につけるとともに基礎学力や技能を養う全学基礎科目を中心に、1年生から専門基礎科目も導入します。</p> <p>全学教育科目: 教養科目・基礎科目</p> <p>POINT: 保健学の対象が人間であることから、人類の活動の所産である人文・社会・自然科学の全般にわたって調和の取れた勉強が必要であることは当然ですが、コミュニケーションに必要な正しい国語や英語の基礎学力の修得が望まれます。</p>
2年次	<p>■ 全学教育科目と併せて、各専攻の専門科目を理解するのに必要な専門基礎科目を中心として基礎的な知識を学びます。</p> <p>専門基礎科目: 解剖学、放射線生物学、公衆衛生学、検査管理総論、医療安全管理学、保健医療概論、社会福祉学、保健薬理学、他</p>
3年次	<p>■ 各専攻の専門科目のうち中核的な科目を学び、実験・演習等により、より深い研究への導入を図ります。</p> <p>専門科目: 看護学専攻/看護援助論 他、放射線技術科学専攻/核医学診断技術学 他、検査技術科学専攻/臨床生理検査学 他、理学療法学専攻/運動器理学療法学 他、作業療法学専攻/作業学 他</p>
4年次	<p>■ 専門科目では、3年生までに学んだ基礎知識を基に各専門の臨床(臨地)実習や卒業研究を行います。</p> <p>POINT: 4年生では、これまでに学んだ知識を基に各専攻毎に実習病院・実習施設での臨床(臨地)実習を行います。なお、国家試験に向けた勉強も行わなければならない。また、大学院への進学を希望する者は、並行して受験勉強を行います。</p> <p>専門科目: 看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻</p>

## 医の倫理を尊重し、人類の幸福に真に貢献する

### コース紹介 COURSE

- 看護学専攻**  
看護学専攻は、学部レベルの教育では高い倫理性と国際性を備えた保健医療の専門職である看護師(保健師)を養成しています。また、大学院では助産師の養成とともに高度実践専門職(がん看護、THP:トータルヘルスプランナー)の育成、世界に通じる教育研究職の育成(博士前期課程、博士後期課程)を行っており、将来、保健・医療の分野で活躍する研究者や高度医療人への道を応援します。
- 放射線技術科学専攻**  
近年の医療技術、医療機器の進歩は著しく、画像診断、放射線治療における、放射線技術学の役割はますます重要になっています。画像診断には、X線撮影、X線CT、MRI、超音波、核医学機器に加え、これらを組み合わせた機器開発も進んでいます。本専攻では、急速に進歩するこれらの画像診断・放射線治療の現状に対応できる診療放射線技師を育成するとともに、専門領域の教育・研究者の育成を目指しています。
- 検査技術科学専攻**  
検査技術科学専攻では、高度な専門知識を基に「臨床・管理・政策立案等」でリーダーシップを発揮し得る医療従事者(高度専門職業人)の養成を進めるとともに、学際的かつ先駆的な研究によって臨床検査学分野における学術研究を推進する優れた研究者・教育者の養成に重点を置いています。現代保健医療の諸問題の解決に向けた研究開発マインドをもった指導的医療人を養成します。
- 理学療法学専攻**  
理学療法学専攻は教員と学生が授業や実習を介して交流の盛んな専攻です。各学年には担当教員が付き、学生生活全般をサポートする制度をとっています。また、理学療法士の理論的裏付け、学問としての体系化を進めるために、科学的論理性の教育に重点を置いており、特に2年後期から4年生に実施される卒業研究には全専攻教員が力を注いで研究指導を行っています。
- 作業療法学専攻**  
作業療法学は、作業や生活を科学的に捉えて治療・支援を行う実践的な学問です。本専攻では、脳機能と行為の関係や援助技術の開発、地域生活に密着した臨床研究などの専門性豊かな教員と取り組む卒業研究や短期海外研修を通して、高度な専門性と国際性を身につけた作業療法士の育成を目指します。また、保健・医療・福祉の領域に大きく貢献する未来の研究者とリハビリテーション領域の高度医療人への道を応援します。



# 工学部

www.engg.nagoya-u.ac.jp

School of ENGINEERING

## 創造を未来の技術へ

工学部は7学科からなる、名古屋大学の中で最も大きな学部です。工学における全ての科学技術分野に対応した学科構成としており、入学するとまず数学・理科の基礎を根本から学び、社会・人文系の学問にもふれます。少人数のセミナーで自立的な学習能力を養い、英語を中心とした語学、専門科目の学修を経て、将来必要とされる英語力、創造力や問題解決力を養います。世界各国から来た大勢の留学生もともに学んでいます。

今、「どの学科を選ぶか」が皆さんの関心事ではないでしょうか。将来何になりたいか？よく考えて下さい。それぞれの学科に特徴がありますが、どこでも幅広く活躍できる若きプロフェッショナル・リーダーの育成、これが国際的教育・研究拠点である名古屋大学工学部のミッションです。実際、学部卒業生の80%以上が大学院へ進学し、最先端の施設・設備に支えられて、世界をリードする研究を行います。

この環境に恵まれたキャンパスで、個性を伸ばして創造力をかりたて、世界へ羽ばたいてください。



**工学研究科(工学部卒業) M1**  
博士前期課程土木工学専攻  
(環境土木・建築学科卒業)

**不動 友輝さん**

FUDO Tomoki  
出身校：愛知県立岡崎高等学校

### VOICE 01 工学部 学生から

私たちが学んでいる「工学」は科学の知識や原理を追究するとともに、それらを活用した科学技術を生み出す学問であり、私たちの生活を向上させるための研究が日々行われています。特に名大工学部では世界有数の産業集積地に拠点を構える優位性を活かして、社会を牽引する企業・団体の方々と共同研究が活発に行われており、それらの研究に学部生のうちから参画できる機会が多くあります。また世界で活躍するための土台を着実に構築するために、学部から大学院まで段階的に専門性を深めることができる教育が実施されています。このように名大工学部では、学生の将来の可能性を広げる研究・教育活動が行われています。皆さんも豊かな社会の実現に向けて、私たちと共に「工学」を学んでみませんか。



**工学部**

**原 進 教授**

HARA Susumu  
専門分野：機械力学・制御工学

### VOICE 02 工学部 教員から

「工学」は、叡智を結集して社会に役立つ技術を探求する総合的な学問分野で、化学、材料、電気、エネルギー、機械、建築、土木など多岐にわたる専門分野のみならずそれらの融合分野も包含しています。名古屋大学工学部は、世界を代表するものづくり産業の集積地にあり、我が国及び世界の技術・工学の発展および産業界・学術界で活躍する人材の育成に貢献してきました。赤崎特別教授と天野教授が平成26年にノーベル賞を受賞した青色LED研究の成果は、世界の省エネルギー化に貢献しています。皆さんも、本学で私たちと共に「工学」を学び、現代社会が直面する諸問題に果敢に挑戦し、社会の発展のために大いに活躍していただきたいと願っています。東山の緑あふれるキャンパスから世界に向けて、みなさんと研究成果を発信できる日を楽しみにしています。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

■ 数学や理科の基礎科目、人文社会系の教養科目、外国語など、高度な知識人にふさわしい教養を身に付けます。

	1	2	3	4	5
月	初修外国語	健康・スポーツ科学講義	線形代数学I	基礎セミナー	
火		健康・スポーツ科学実習	[大学での学び]基礎論	微分積分学I	
水	化学基礎I	英語(基礎)		工学部専門科目	データ科学講義
木	工学部専門科目		力学I		
金		工学部専門科目	工学部専門科目	化学実験	化学実験

(上記の時間割は一例)



1  
年  
次

**POINT** 安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育の導入教育や初期専門教育を受け、2年次に進みます。

■ 工学における全ての科学技術に対応できる学科構成です。

#### 【化学生命工学科】

物質の構造、性質、反応について、新しい材料を構成する新規物質の開発のみならず生命現象の分子レベルでの解明から生物の工学的応用に至るまでの、幅広い学問の基礎から応用までを体系的に涵養する研究・教育を行います。

#### 【物理工学科】

物理学及び数理科学を基礎に、新機能物質の性質や現象、先進的な計測手法や計算手法、複雑流動現象、生命現象、新しい電子デバイスなどを対象とする広範囲な工学的分野で先進的な教育・研究を行います。

#### 【マテリアル工学科】

材料工学・化学工学を軸に、物質・材料のナノスケールから製造・生産といったマクロなシステムまで一つの体系として捉え、環境、資源、エネルギー問題などの社会的課題を克服する能力を涵養する教育・研究を行います。

#### 【電気電子情報工学科】

エネルギー・環境技術、ナノテクノロジー、先端エレクトロニクス、情報通信技術、情報システム技術など、ICT社会を構築し、持続可能で効率的な未来型社会を実現するための基盤となる学問分野の教育・研究を行います。

#### 【機械・航空宇宙工学科】

超小型精密機械から航空宇宙機といった多様な複雑なシステムを創り上げるために必要な能力を養います。数学や力学を中心に基礎力を養い、機械工学、航空宇宙工学、マイクロ・ナノ工学に関する専門教育により、創造力・総合力を涵養する教育・研究を行います。

#### 【エネルギー理工学科】

持続的成長可能社会に整合するエネルギー・システムを実現することを目指して、材料、計測並びにシステム化に関する科学と工学の基礎から応用までの広い分野において時代の先端を切り拓く教育及び研究を行います。

#### 【環境土木・建築学科】

国土の持続的発展と地域の活性化を図る良質な社会資本の構築を目指す土木工学と、豊かで潤いのある人間生活の場となる良質な建築の創造を目指す建築学の、基礎及び応用を涵養する教育・研究を行います。

2  
・  
3  
年  
次

■ 専門科目によって、創造力・問題解決能力など将来の研究者・技術者としての資質が養われます。

#### 【化学生命工学科】

代表的な2年次科目  
・熱力学1及び演習 ・有機化学3及び演習  
・無機化学2及び演習

#### 代表的な3年次科目

・高分子合成化学 ・生命化学4及び演習  
・応用分析化学

#### 【物理工学科】

代表的な2年次科目  
・数学1及び演習  
・量子力学A ・電磁気学III

#### 代表的な3年次科目

・統計力学B ・物性物理学 ・物理光学

#### 【マテリアル工学科】

代表的な2年次科目  
・マテリアル固体物理  
・物理化学 ・材料強度学

#### 代表的な3年次科目

・理論計算材料学 ・材料機能物性学  
・反応工学

#### 【電気電子情報工学科】

代表的な2年次科目  
・電気回路論及び演習 ・電子回路工学及び演習  
・プログラミング及び演習

#### 代表的な3年次科目

・電気エネルギー伝送工学 ・光エレクトロニクス  
・情報ネットワーク ・電気電子情報工学実験

#### 【機械・航空宇宙工学科】

代表的な2年次科目  
・材料力学第1及び演習  
・流体力学基礎及び演習 ・設計製図第3

#### 代表的な3年次科目

・機械・航空宇宙工学実験第1  
・加工学第1及び演習 ・設計製図第3

#### 【エネルギー理工学科】

代表的な2年次科目  
・エネルギー材料学  
・原子核物理概論 ・電気電子工学通論

#### 代表的な3年次科目

・エネルギーシステム工学  
・プラズマ理工学 ・材料物理化学第2

#### 【環境土木・建築学科】

代表的な2年次科目  
・国土のデザインとプロジェクト  
・空間設計工学及び演習

#### 代表的な3年次科目

・土木の力学 ・建築設計及び演習

環境土木工学プログラムでは日本技術者教育認定機構(JABEE)認定の技術者教育プログラムを実施

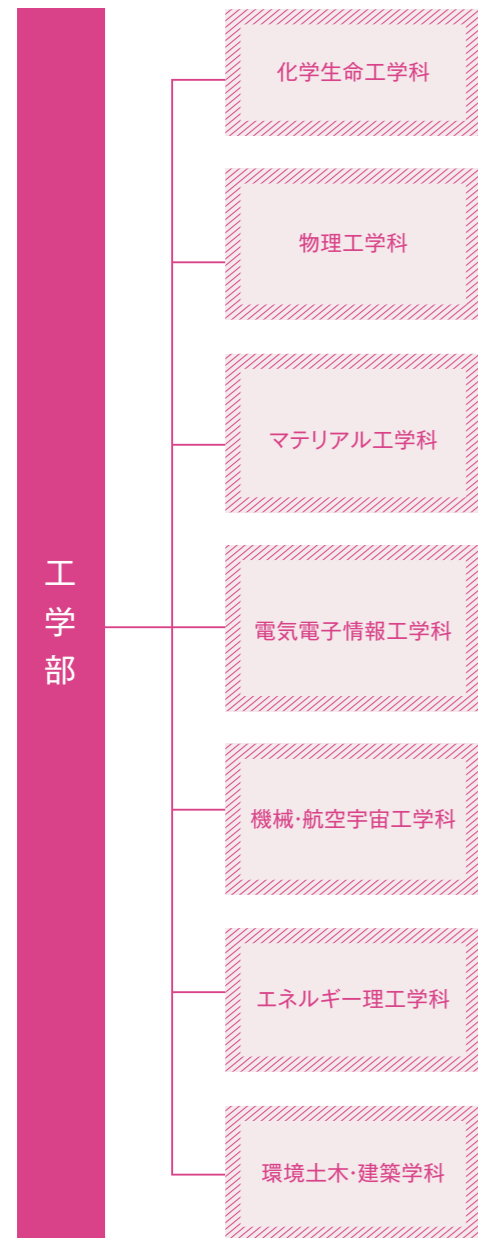
**POINT** 世界的な研究レベルを誇る名古屋大学工学部は、教育と研究のための特別な設備を整えており、独創性のある優れた研究を進めています。教員の研究成果を背景に、高度な教育が行われています。

4  
年  
次

■ 卒業研究に取り組み、未知への挑戦のおもしろさを体験します。

## 次世代の技術のブレークスルーを担う

学科紹介



**化学生命工学科**  
化学の基礎学問である物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、生化学などを体系的に学び基礎力を養ったうえで、合成化学、生命工学、材料科学、高分子化学などの学問を修め、工学的な見地からの俯瞰的応用力を身に付けます。4年次には卒業研究として世界最先端の科学に取り組みます。一連のカリキュラムを通じて、未来の物質創製と先端技術の発展に貢献する幅広い分野に対応できる人材の育成を目指しています。研究の創造性、厳しき、楽しさを体験して大きく成長してください。

**物理工学科**  
現代において、科学と技術は不可分の関係にあります。科学上の発見がただちに技術へ応用され、一方で工業技術への目的を持った研究が科学の発展に重要な貢献をしています。このような科学技術に応えるために、物理学と数理学を基盤とした「基礎と応用」にまたがる学問分野を対象とした教育・研究を行います。4年次には各研究室で卒業研究を行い、知識や技術に加えてコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力も磨かれます。

**マテリアル工学科**  
新しい素材を創り出すことで私たちの生活の質を向上し、環境・資源・エネルギーの社会的課題を解決することを目指しています。そのために材料工学から化学工学まで幅広い学問を学び、マテリアルを様々な観点から俯瞰できる能力を習得します。研究分野は多様性を持ち、最先端計測技術を用いた物質・材料の原理探索などの理学に近い研究分野から、ビッグデータや理論計算を用いた材料設計などの情報工学を取り込んだ研究、世の中に広く使用される材料の創製プロセスの開発などの実用に近い研究などがあり、従来の学問体系に囚われない将来像を描くことができます。

**電気電子情報工学科**  
私たちの生活を支える電気に関わる、幅広い技術分野の教育・研究を行っています。研究室は30以上あり、学内の未来材料・システム研究所、宇宙地球環境研究所、低温プラズマ科学研究センターや、学外の核融合科学研究所、海外の研究機関と連携しています。さらに、国家プロジェクトや国内外の企業との共同研究を通じて、電気工学、電子工学、情報・通信工学の各分野に関する世界最先端の研究環境を整えており、広い社会的視野国際的視野を備えたリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

**機械・航空宇宙工学科**  
多種多様な工業製品や航空宇宙機といった複雑なシステムを創り上げるには、数学や物理学だけでなく、情報や化学、更には場合によっては生物の知識までもが必要となります。これら幅広い自然科学分野に立脚し、基礎・応用技術を探求していきます。機械工学と航空宇宙工学に共通する基礎教育、専門教育として根幹となる学問分野を学びます。名古屋大学のある中京圏は機械・航空宇宙産業の集積地であり、個々の教員や研究グループ、更には本学科としても、民間および公立研究機関と密接に連携して研究を行っています。

**エネルギー理工学科**  
エネルギーに関連する新材料、様々な最先端計測技術、革新的なエネルギー発生システムなど、幅広い分野について基礎から世界最先端の研究までを学ぶことができます。エネルギーという総合的な分野を学ぶため、理系科目を中心とした基礎的科目からスタートし、より専門的な分野にスムーズに学習を進めていくことができるようカリキュラム設計を行っています。エネルギーによって支えられている現代社会がこれからも発展していくために、世界は本学科で学ぶあなたの力を求めています。

**環境土木・建築学科**  
2年生から環境土木工学プログラムと建築学プログラムに分かれます。環境土木工学プログラムでは、構造・材料、水工、地盤、計画、環境、国土デザインの6つの分野を基礎にして教育・研究を行い、自ら問題を発掘し、調和の中に解決しうる能力を有する研究者ならびに高級土木技術者を養成します。またJABEE認定を受けています。建築学プログラムでは、建築および都市における計画・デザイン、環境・設備、構造・材料・生産技術の3つの分野を基礎に総合的に教育を行い、将来に対する幅広い展望を提供することで、高度な専門知識を駆使し得る個性的で創造豊かな人材を育成します。

工学部の研究



化学生命工学科

**確かな基礎化学に基づく俯瞰的応用力**  
化学は、物質の構造、性質、反応を扱う学問です。近年の科学技術の急速な発展に伴い、学問としての化学はその対象範囲を急速に拡大させています。革新的な材料を構成する新しい物質の開発のみならず、生命現象の分子レベルでの解明から生物の工学的応用に至るまで、豊かで健康な社会を永く維持・発展させていく上で、今後ますます重要性を増していくでしょう。本学科では、化学の基礎学問である物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、生化学などを体系的に学び基礎力を養ったうえで、合成化学、生命工学、材料化学、高分子化学などの学問を修め工学的な見地からの俯瞰的応用力を身に付けます。



機械・航空宇宙工学科

**次世代を支える機械・航空宇宙系エンジニアを目指して**  
多種多様な工業製品や航空宇宙機といった複雑なシステムを創り上げるには、数学や物理学だけでなく、情報や化学、更には場合によっては生物などの幅広い知識が必要となります。これら幅広い自然科学分野の上に立ち、誰も見たことのない新しい機械を作ろうと頑張っています。機械工学および航空宇宙工学の共通の基礎教育の後、専門教育として根幹となる学問分野(設計・製図、流体・熱・環境、材料・加工、運動・振動、計測・制御、システム、電気・電子、数値解析、情報、生体)を、演習・実験・実習を交えつつ学びます。



物理工学科

**物理に立脚した工学の創造**  
現代の科学と技術は互いに不可分の関係にあります。科学上の発見がただちに技術へ応用され、一方で工業技術の研究が科学を推進する力となっています。科学と技術のさらなる発展のため、物理工学科では物理学・計算科学・材料科学を基盤として、基礎から応用まであらゆるものを教育・研究の対象としています。物質の電気・磁気・光学的性質を調べて機能性物質の創製を目指す物性物理、極限的な高圧・低温・極小を調べて新規物質を探索する極限物理、DNAなどのソフトマテリアルや流動現象、機能性物質の設計指針を探る計算科学など、基礎から応用まで物理学を広く深く学んで、物質世界や自然情報の世界の冒険に挑みます。



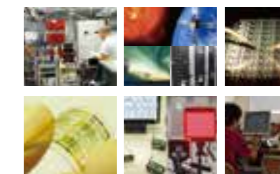
エネルギー理工学科

**現代社会を支えるエネルギー**  
皆さんが楽しんでいるスマホの様々なコンテンツやサービス、それらを動かすのに必須なものは何でしょうか？スマホ本体？電波？いえいえ、それはエネルギーです。現代社会は、エネルギーによって支えられています。エネルギー理工学科では、現代社会のすべての活動に不可欠なエネルギーについて、エネルギーに関連する新材料、様々な最先端計測技術、革新的なエネルギー発生システムなど幅広い分野について、基礎から世界最先端の研究までを勉強することができます。将来の社会が永きにわたり発展していくために、世界は本学科で学ぶあなたの力を求めています。



マテリアル工学科

**資源を素材へ、素材を社会へ**  
マテリアル工学科では、社会に直接役立つ新しい素材を創り出すことで、私たちの生活の質を向上し、環境・資源・エネルギーの社会的課題を解決する方法を学び、新しい材料開発の方法を創り上げていくことを目指しています。マテリアル工学科は、材料・化学・物理を基盤に、物質・材料のナノスケールから製造・生産といったマクロなシステムまでを一つの体系として捉え、材料工学と分子化学工学を融合したカリキュラムを通じて、論理的思考力と創造力を養います。材料開発・生産技術や産業との関わりを学ぶとともに、世界を先導できる人材育成のための教育を行います。



電気電子情報工学科

**電気に関わる幅広い技術分野を学ぼう!**  
電気電子情報工学科では、私たちの生活を支える電気に関わる幅広い技術分野の教育・研究を行っています。具体的には、エネルギー・環境、放送電、電力機器・システム、ナノテクノロジー、先端エレクトロニクス、デバイス、コンピュータ、通信、情報システムなどの各分野を基礎から学びます。1~2年生では各分野に共通の基礎的な科目の座学と演習で電気に関する基礎学力を修得し、3年生では各分野の専門科目と実験で工学的素養と広い視野を身に付け、4年生では研究室の教員や先輩の指導の下で卒業研究に取り組み、誰もやったことがない、解けるかどうかかわからないテーマに挑戦します。



環境土木・建築学科

**良好な社会環境を創造するための工学**  
土木工学は自然環境に対して社会インフラを建設する工学として、一方、建築学は人間生活を収容する人工環境を建設する工学として、それぞれ個別に発展してきました。しかし、両者は良好な社会環境を創造するための工学であり、近年は両者が共同で行う事業が増えています。本学科では、暮らしをより安全・安心で快適にし、自然と調和した社会を築くための基盤としての計画から設計・施工、維持管理、環境との調和のすべてを扱う環境土木工学と、人間の様々な生活行為を含む空間を創造する総合学であり、美しい建築・都市デザイン、安全・安心な構造、快適な環境づくりなどを扱う建築学を学ぶことができます。

工学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	選抜期日	大学入学 共通テストの 利用教科・ 科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日	
工学部 680人 推薦 69	2月4日	一般選抜と 同じ	A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書、推薦書及び調査書 B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 英語検定試験(TOEFL・IELTS・TOEIC・GTEC・英検等)の成績を証明する書類 ② 国際バカロレアのスコアを証明する書類 ③ スーパーグローバルハイスクール(SGH)ネットワークにおける活動・スーパーサイエンスハイスクール(SSH)・グローバルサイエンスキャンパス(GSC)における活動状況を証明する書類 ④ 科学オリンピック(国際数学オリンピック、日本数学オリンピック等)への参加状況を証明する書類 ⑤ 全国規模・地方規模の科学分野のコンテスト等への参加状況を証明する書類 ⑥ 本学の名大MIRAI、GSC(グローバルサイエンスキャンパス)・名大みらい育成プロジェクトにおける活動状況を証明する書類 ⑦ その他、各種活動状況、表彰、資格を証明する書類 ⑧ 新型コロナウイルス感染症の影響で、中止・延期となった活動等の努力プロセス	提出書類及び 大学入学共通テストの成績により 第1次選考合格者を決定 第1次選考合格者に対し、 口頭試問による面接を実施し、合格者を決定 ※環境土木・建築学科で 建築学プログラムを希望する場合は口頭 試問はスケッチにより 行います。	1月16日 ~1月19日	2月7日	
							化学生命工学科 99人 推薦 9
							物理工学科 83人 推薦 8
							マテリアル工学科 110人 推薦 11
							電気電子情報工学科 118人 推薦 12 (一般枠6、女子枠6)
							機械・航空宇宙工学科 150人 推薦 15
							エネルギー理工学科 40人 推薦 6 (一般枠3、女子枠3)
環境土木・建築学科 80人 推薦 8 (環境土木工学プログラム4、建築学プログラム4)							

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熟意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

一般選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等		出願期間	合格発表日		
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等			2段階 選抜	配点
工学部 680人 前期 611	前期 2月25日・ 26日	国	国	200	数	数I・数II・数III・数A・数B	500	1月22日 ~1月31日	3月8日	
		地歴・公民	世B、日B、地理B、「倫・政経」から1	100	理	「物理基礎・物理」と「化学基礎・化学」				500
		数	数I・数Aと 数II・数B、簿、情報から1	100	外	英 〔「コミュニケーション英語I」・ 「コミュニケーション英語II」・ 「コミュニケーション英語III」・ 「英語表現I」・「英語表現II」の 5科目をあわせて出題。〕	300			
		理	物理と化学	100			実施 しない			
		外	英、独、仏、中、韓から1	100			個別計 1300			
				(5教科7科目)	総計 600		合計 1900			

※「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限りませぬ。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。



# 農学部

www.agr.nagoya-u.ac.jp

School of AGRICULTURAL SCIENCES

## 「食・環境・健康」の未来を担う生命科学のフロンティアに立つ

21世紀は生命科学の時代といわれています。農学部は、生物および化学関連分野を基盤に、生命科学分野の基礎研究を行いつつ、「食・環境・健康」の3本柱を支える研究・教育を推進しています。微生物・動植物・生態系・生物資源を対象として、分子レベルから地球レベルまでの広い視点で研究する生命系総合学部です。生物現象を中心とした自然現象の探求から社会への貢献までを見据えた教育プログラムを通して、自然を探究することの難しさと楽しさを学び、現在人類が直面している食・環境・健康に関するさまざまな課題を解決する能力を身につけることができます。

毎年、高い資質と意欲をもった学生が入学し、1951年の創立以来これまでに、9,000名の学士、5,000名の修士、1,800名の博士を国内外に送り出してきました。卒業生の多くは、農林業はもちろん、食品産業、製薬・化学工業に関連する企業・官公庁など幅広い分野で活躍しています。

世界と人類の「食・環境・健康」を支える熱意ある若い皆さんの参加を歓迎します。



資源生物科学科 4年  
森下 友梨香さん  
MORISHITA Yurika  
出身校：和歌山県立桐蔭高等学校

### VOICE 01 農学部 学生から

名大農学部の魅力は、多分野な講義を通し、時間をかけて興味深い分野を見つけられること、そして研究室も多種多様で、その興味に合わせて選べることです。私は今、入学前の興味とは異なる研究室で卒業研究に励んでいます。それは幅広い観点から生物を学ぶ中で、視野を広げられたことが大きく影響しています。農学は本当に広い学問です。生物の教科書が絶えず更新されるように、基盤となる生物学は未だ謎を多く含んでおり、他学部と比較しても「なぜ？ どうして？」を追求する面白さが詰まっていると思います。もし今やりたいことが定まっていなくても、この広い農学に触れてみれば、きっと興味や好奇心の的になるものに出会えるはずです。この農学部で一緒に学んでみませんか。



農学部  
中道 範人 教授  
NAKAMICHI Norihito  
専門分野：植物生理学、分子生物学

### VOICE 02 農学部 教員から

これまで習得してきた知識を基盤として、大学では未解決問題へ挑戦する機会が訪れます。農学部では、未解決の農学分野の学術的課題に対して取り組んでいます。例えば、私たちの研究室では、新たな試みとして、植物の環境応答を攪乱する生物活性物質を探索し、その物質の作用機序を解析しています。この試みは、高校生物で習うピロドールとテータムの「一遺伝子一酵素説」が、遺伝子重複性の高い植物では必ずしも成立するわけではなく、同一機能を担う複数の酵素群が生命現象の鍵となっている可能性を検討するためのものでした。これにより、植物の生物時計に潜んでいた仕組みを発見しました。みなさんも、これまで学んだことを活用し、自らの手で科学の先端を開拓してみませんか。

## カリキュラム CURRICULUM IMAGE

■数学や理科の基礎科目、人文社会系の教養科目、外国語など、高度な知識人に相応しい教養を身に付けます。

	1	2	3	4	5
月	自然系基礎(化学基礎Ⅰ)	初修外国語	健康・スポーツ科学実習	自然系基礎(物理学基礎Ⅰ)	(基セミ)
火	(英語基礎)	英語基礎	初修外国語	自然系基礎(生物学実験)	自然系基礎(生物学実験)
水	自然系基礎(生物学基礎Ⅰ)	自然系基礎(数学)		自然系基礎(数学)	(基セミ)
木	健康・スポーツ科学講義	大学での学び	自然系基礎(生物学実験)	自然系基礎(生物学実験)	(基セミ)
金			生命農学序説	自然系基礎(化学基礎Ⅱ)	
		自然系基礎(化学基礎Ⅰ)		生命農学序説	

(上記の時間割は一例)



POINT 農学部の3学科に共通して必要な生物系・化学系の基礎科目や、食・環境・健康に関わる課題認識の基礎科目、情報教育科目などを学びます。並行して学ぶ全学教育科目と合わせて、農学のあらゆる学問分野の基礎力を充実させる年次です。

■学部の共通基盤となる科目をさらに学び、学科の専門教育に向けた導入を図るとともに、各自が多様性のある基盤形成をめざします。

#### 【全学科共通必修科目】

- ・遺伝学
- ・植物生理学1
- ・有機化学2
- ・土壌学
- ・生命と技術の倫理
- ・農学セミナー1
- ・微生物学1
- ・生物化学2
- ・生命系理工学
- ・現代社会の食と農
- ・生物情報処理演習
- ・農学セミナー2

#### 【生物環境科学科必修科目】

- ・分類・形態学
- ・生命物理化学1
- ・生物材料組織学
- ・バイオマス科学1
- ・生態学
- ・生物圏環境学1
- ・生物材料力学

#### 【資源生物科学科必修科目】

- ・分類・形態学
- ・動物生理学1
- ・植物生理学2
- ・昆虫科学1
- ・資源生物科学基盤実験実習
- ・生態学
- ・分子細胞生物学1
- ・動物形態学

#### 【応用生命科学科必修科目】

- ・生命物理化学1
- ・分子細胞生物学1
- ・有機化学3
- ・動物生理学1
- ・生物化学3

POINT 学科共通必修科目および各学科で指定された科目を履修することにより多様な専門基礎を学びます。

■学科ごとに専門的知識を身につけ、各自が将来めざそうとする専門領域を見定め、キャリアプランを立てます。

#### 【生物環境科学科】

「生物と環境をみつけ、社会に活かす」生態系のしくみとほたらしを探究し、環境保全と生物資源の賢明な利用をめざします。

- ・保全遺伝学
- ・流域保全学
- ・森林保護学
- ・樹木生化学
- ・木質環境学
- ・生物環境科学実験実習1、2 など
- ・生物環境計測学
- ・森林生態学
- ・森林社会共生学
- ・生物材料機能学
- ・生物材料プロセス工学

#### 【資源生物科学科】

「生物のしくみを知り、食の未来を切り拓く」生物の巧みな生存戦略を解明し、人類の食をグローバルに支えます。

- ・細胞工学
- ・作物科学
- ・園芸科学
- ・動物繁殖学
- ・動物栄養学
- ・動物管理衛生学
- ・昆虫科学2
- ・持続的生物生産学
- ・国内実地研修
- ・海外実地研修
- ・資源生物科学実験実習1、2 など

#### 【応用生命科学科】

「生命現象を分子レベルで科学する」バイオの力を駆使して、人類の食と健康に貢献します。

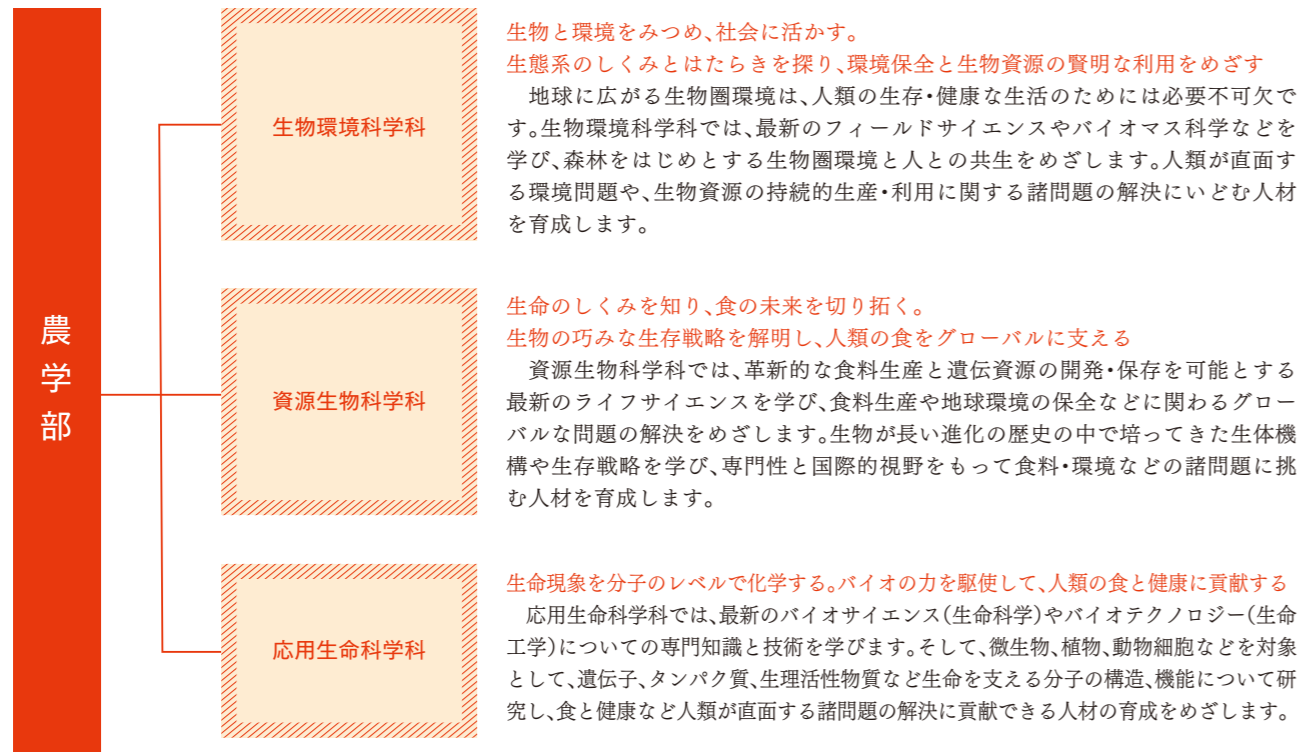
- ・分子細胞生物学2
- ・植物機能学
- ・有機化学4
- ・微生物学2
- ・食品機能化学
- ・分子細胞生物学3、4
- ・分子微生物学
- ・遺伝子工学
- ・応用生命科学実験実習1、2 など

POINT 様々な学問領域につながる専門科目の講義と実験実習、また専門横断的科目や各種資格の取得に必要な科目が学科ごとに配置されています。充実した設備・機器を使った実験実習や現場での実地教育を通して、専門性を体得します。

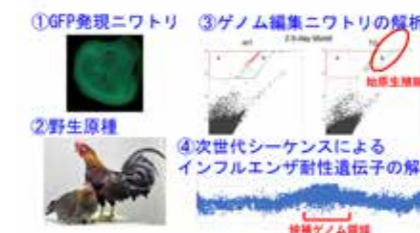
■全学生が各研究室に所属し、卒業研究に取り組みます。各学問領域の専門性を身につけ、キャリアプランの実現をめざします。

大局的見地から総合的な判断のできる人材

コース紹介 COURSE



農学部研究室



■生物環境科学科  
木材物理学研究室

建築部材や高級家具や紙は勿論のこと、最近注目されているセルロースナノバーもすべて森林が産生する木材に端を発します。木材物理学研究室では、木材を有効利用するための基礎研究を行っています。国内外のさまざまなフィールドでのサンプリングに始まり、細胞壁の形成・樹木の生長から強度的性質の発現までを、物理学の視点に基づいて研究しています。関心があるテーマは、成長の速さが材質に及ぼす影響、細胞壁の形成過程、成長過程で樹幹内に生じる力など多岐にわたります。

■資源生物科学科  
鳥類バイオサイエンス研究室

ニワトリやウズラは身近な生き物です。卵や肉など畜産品として私たちの生活を支えてくれるだけでなく、卵を使ったワクチンの生産や最近では遺伝子組換え医薬品タンパク質の生産にも使われています。鳥類バイオサイエンス研究室では、ニワトリをデザインできるゲノム編集技術などを利用して、生殖細胞などの基礎研究だけでなく、ワクチン等医薬品生産系の高度化やインフルエンザにかからないニワトリの作製などへの展開を目指しています。

■応用生命科学科  
食品機能化学研究室

私たちが毎日食べている食べ物には、生きていくために必要な栄養素だけでなく、より健康に生きていくことをサポートする様々な有用な成分が含まれています。食品機能化学研究室では、植物性食品に含まれている機能性成分を探索・同定するとともに、その作用メカニズムを分子レベルで理解することにより、ヒトの健康増進に役立つことを目標とした研究を展開しています。教員と学生が一体となって、日々最先端の研究を行っています。

農学部 2024年度入試情報

※詳細については、「入学者選抜要項」「学生募集要項」を必ずご確認ください。

学校推薦型選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	選抜期日	大学入学 共通テストの 利用教科・ 科目名	主な提出書類	選抜方法等	出願期間	合格発表日
農学部 170人 推薦 34	—	一般選抜と 同じ	A 提出を求めるもの(必須) 志願理由書、推薦書及び調査書 B 任意提出書類 以下に該当するものがある場合は書類を提出してください。 ① 英語力を示す各種試験のスコア(TOEFL, IELTS, TOEIC、英検、GTEC等)を証明する書類 ② 国際バカロレアのスコアを証明する書類 ③ スーパーサイエンスハイスクール(SSH)、グローバルサイエンスキャンパス(GSC)、名大MIRAI GSC(グローバルサイエンスキャンパス)、名大みらい育成プロジェクト等における活動状況を証明する書類 ④ 数学、物理、化学、生物、地学の各科学オリンピック(例:日本数学オリンピック)、全国規模・地方規模の科学分野コンテスト等への参加状況を証明する書類 ⑤ その他科学分野での活動状況を証明する書類	提出書類及び 大学入学共通テストの 成績により合格者を 決定	1月16日 ~1月19日	2月7日

※学校推薦型選抜は令和6年3月卒業見込の者で当学部に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、学習成績・人物ともに特に優れ、学校長等から責任ある推薦を受け、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。

一般選抜

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等			出願期間	合格発表日
		教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	2段階 選抜 配点		
農学部 170人 前期 136	前期 2月25日 26日	国	国	200	国	国語総合・現代文B(古文・漢文を除く)	150	1月22日 ~1月31日	3月8日
		地歴・公民	世B、日B、地理B、「倫・政経」から1	100	数	数I・数II・数III・数A・数B			
		数	数I・数Aと 数II・数B、簿、情報から1	200	理	「物理基礎・物理」、 「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」から2	600		
		理	物理、化学、生物、地学から2	200	英	「コミュニケーション英語I」・ 「コミュニケーション英語II」・ 「コミュニケーション英語III」・ 「英語表現I」・ 「英語表現II」の5科目をあわせて出題。	400		
外	英、独、仏、中、韓から1	200	外		個別計 1550				
応用生命科学科 80人 前期 66		(5教科7科目)		補欠 900	合計 2450				

※「簿記・会計I」及び「情報関係基礎」を受験できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しません。

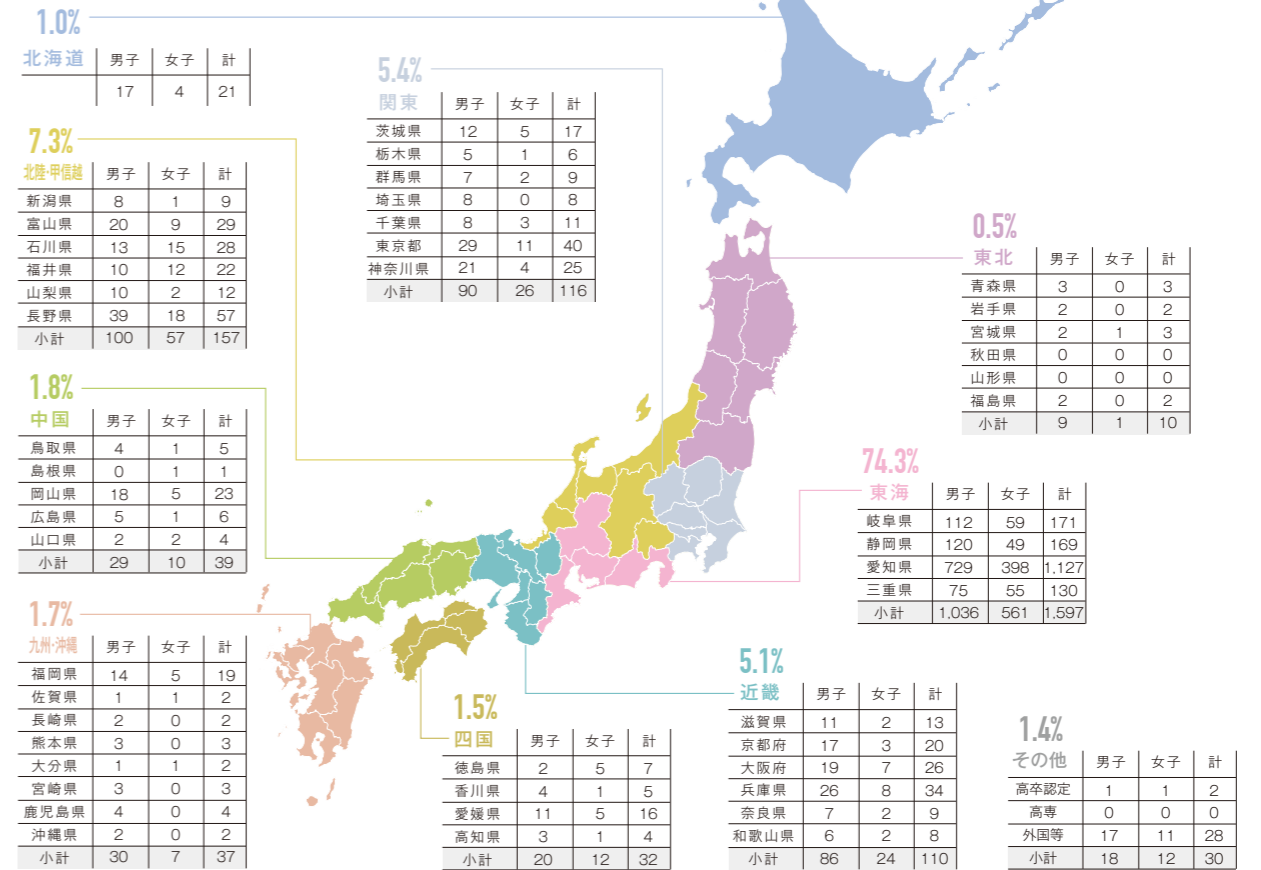
入試DATA ● 令和5年度入学者選抜状況

学部・学科・専攻名	入学定員	特別選抜					一般選抜										合格者成績									
		学校推薦型選抜					前期日程					後期日程					前期日程									
		募集人員	志願者数A	受験者数	合格者数	倍率A/B( )は前年度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	倍率A/B( )は前年度	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率A/B( )は前年度	満点	合格最高点	合格最低点	合格者の平均点					
文学部	125	15	44	28	16	2.9 (3.3)	110	218	217	110						2.0 (2.1)					2,100	1,685	1,387	1,494.35		
教育学部	65	10	22	19	11	2.2 (2.7)	55	171	158	58						2.7 (2.9)					2,700	2,217	1,768	1,877.28		
法学部	150	45	114	53	45	2.5 (2.4)	105	269	224	106						2.1 (2.2)					1,500	1,220	1,023	1,075.59		
経済学部	205	40	63	60	40	1.6 (2.2)	165	361	331	171						1.9 (2.5)					2,400	2,013	1,561	1,682.51		
情報学部	自然情報学科	38	8	15	12	8	1.9 (2.4)	30	69	63	32					2.0 (2.0)					2,000	1,690	1,267	1,374.44		
	人間・社会情報学科	38	8	17	12	8	2.1 (3.4)	30	111	101	38					2.7 (2.5)					2,000	1,594	1,367	1,434.03		
	コンピュータ科学科	59	6	28	9	6	4.7 (5.0)	53	154	144	55					2.6 (1.8)					2,200	1,874	1,486	1,586.29		
	小計	135	22	60	33	22	2.7 (3.5)	113	334	308	125					2.5 (2.0)										
理学部	270	50	120	75	50	2.4 (2.4)	220	543	497	223						2.2 (2.3)					2,350	1,856	1,445	1,572.68		
医学部	医学科	一般枠	107	12	31	20	12	2.6 (1.4)	85	227	204	89					2.3 (1.4)	5	76	18	5	15.2 (7.6)	2,550	2,151	1,881	1,987.07
		地域枠							5	23	20	5					4.0									
	保健学科	看護学専攻	80	35	46	42	38	1.3 (1.6)	45	91	62	47					1.3 (2.0)					2,550	1,625	1,312	1,430.44	
		放射線技術科学専攻	40	10	29	16	11	2.9 (2.3)	30	87	73	33					2.2 (2.2)					2,550	1,595	1,351	1,448.40	
		検査技術科学専攻	40	15	38	27	15	2.5 (1.7)	25	77	62	26					2.4 (2.4)					2,550	1,808	1,408	1,547.92	
		理学療法専攻	20	7	22	15	10	3.1 (2.4)	13	36	28	11					2.5 (1.9)					2,550	1,628	1,491	1,550.36	
		作業療法専攻	20	7	9	9	7	1.3 (1.0)	13	36	31	18					1.7 (1.3)					2,550	1,595	1,308	1,406.00	
	計	200	74	144	109	81	1.9 (1.7)	126	327	256	135					1.9 (2.0)										
小計	307	86	175	129	93	2.0 (1.7)	216	577	480	229					2.1 (1.7)	5	76	18	5	15.2 (7.6)						
工学部	化学生命工学科	99	9	26	20	9	2.9 (2.2)	90	155	149	90					1.7 (2.0)					1,900	1,545	1,123	1,216.79		
	物理工学科	83	8	16	15	8	2.0 (1.5)	75	131	125	75					1.7 (2.3)					1,900	1,339	1,160	1,216.21		
	マテリアル工学科	110	11	25	22	11	2.3 (2.1)	99	232	224	99					2.3 (1.6)					1,900	1,451	1,154	1,213.70		
	電気電子情報工学科	一般枠	118	6	33	14	6	5.5	106	291	279	106					2.6 (3.3)					1,900	1,460	1,188	1,276.90	
		女子枠		6	9	9	6	1.5																		
	機械・航空宇宙工学科	150	15	38	24	15	2.5 (3.1)	135	366	351	135	2				2.6 (2.5)						1,900	1,485	1,201	1,287.04	
	エネルギー理工学科	40	3	10	7	3	3.3	34	76	72	34					2.1 (1.3)					1,900	1,366	1,171	1,215.18		
	環境土木・建築学科	一般枠	80	4	11	11	4	2.8 (1.8)	72	176	168	73					2.3 (2.1)					1,900	1,352	1,164	1,233.01	
		建築学		4	7	7	3	1.8 (3.8)																		
	小計	680	69	180	134	68	2.6 (2.3)	611	1,427	1,368	612	2				2.2 (2.3)										
農学部	生物環境科学科	35	8	18	18	9	2.3 (3.2)	27	60	54	28					1.9 (1.6)					2,450	1,732	1,470	1,538.18		
	資源生物科学科	55	12	28	28	12	2.3 (3.2)	43	136	124	45					2.8 (1.7)					2,450	1,797	1,503	1,599.79		
	応用生命科学科	80	14	46	46	14	3.3 (3.2)	66	162	142	67					2.1 (2.6)					2,450	2,045	1,511	1,598.43		
	小計	170	34	92	92	35	2.7 (3.2)	136	358	320	140					2.3 (2.1)										
合 計	2,107	371	870	623	380	2.3 (2.4)	1,731	4,258	3,903	1,774	2				2.2 (2.2)	5	76	18	5	15.2 (7.6)						

【注】(1)工学部及び農学部の合格最低点は、高得点選抜を除く合格者の最低点となっています。(2)合格発表時の得点に基づき作成しています。(3)医学部医学科の後期日程試験は試験成績の開示は行いません。(4)一般選抜の志願者数、受験者数、合格者数には、追加試験の受験者は含まない。

出身高等学校所在都道府県別入学者状況 令和5年度

(男子:1,435名/女子714名 合計2,149名)



入学者出身校一覧 令和5年度

北海道	札幌東、札幌西、札幌南、札幌北、札幌東、函館中部、洞川、旭川北、札幌第一、北星、クランク記念国際
青森県	青森、弘前南
岩手県	盛岡第一、一関第一
宮城県	仙台第二、古川黎明、仙台育英学園
山形県	
福島県	安積、安積黎明
茨城県	水戸第一、土浦第一、土浦第二、下妻第一、並木、古河、清真学園、江戸川学園取手、茗溪学園、S
栃木県	宇都宮、栃木、佐野、幸福の科学学園
群馬県	前橋(県立)、前橋女子、高崎、太田(県立)、太田女子、中央、東京農業大学第二
埼玉県	浦和(県立)、春日部、大宮、聖望学園、本庄東、栄東、川越東
千葉県	船橋(県立)、東葛飾、柏(県立)、市川、渋谷教育学園専修、昭和学院秀英、市原中央
東京都	筑波大学附属駒場、東京女子大学附属、小松川、新宿、竹早、戸山、西、八王子東、府中西、武蔵(都立)、小石川、九段、立川国際、晩星、三田国際学園、成城、早稲田、国学院、桜蔭、品川女子学院高等部、唯女子学園女子、駒場東邦、昭和女子大学附属昭和、世田谷学園、東京農業大学第一、東京都市大学付属、淵田、城北(私立)、帝京大学、創価、聖徳学園、吉祥女子、成蹊
神奈川県	横浜翠嵐、横浜緑ヶ丘、川和、柏陽、横浜賢(県立)、小田原、厚木、川崎(市立)、相模原、横浜共立学園、中央大学附属横浜、洗野、山手学院、栄光学園、進子開成、桐光学園
新潟県	新潟、新潟南、長岡、三条、高田、長岡江津
富山県	魚津、富山、富山中部、高岡、高岡南、砺波、富山第一、片山学園
石川県	金沢大学附属、大聖寺、小松、金沢第五、金沢第五、金沢二水、金沢桜丘、小松明峰
福井県	藤島、高志、武生、敦賀、津、北陸
山梨県	韮崎、甲府第一、甲府南、甲府東、甲府西、甲府北、日本航空
長野県	長野吉田、長野(県立)、屋代、上田、諏訪清陵、伊那北、飯田、松本東クエ、松本深志、松本緑ヶ丘、木曾青峰、長野(市立)、長野日本大学、松本秀峰
岐阜県	岐阜、岐阜北、長良、岐阜、加納、大垣北、大垣東、関、加茂、多治見、多治見北、恵那、聖大、可児、各務原西、兼谷、美濃加茂、藤原瑞波
静岡県	富士、沼津東、富士、清水東、静岡、静岡東、焼津中央、藤枝東、藤原、掛川西、保井、磐田南、浜松北、浜松西、浜松南、静岡市立、浜松市立、科学技術、静岡雙葉、常葉大学附属藤、静岡学園、浜松学院、浜松日体、聖隷クリストファー、静岡、藤枝明誠
愛知県	名古屋大学教育学部附属、旭丘、明和、千種、瑞穂、昭和、名古屋西、熱田、春日井、旭野、東郷、丹羽、一宮、一宮西、津島、五条、横須賀、半田、刈谷、刈谷北、安城、安城東、西尾、岡崎、岡崎北、岡崎東、豊田西、国府、時習館、豊橋東、豊丘、豊橋南、成東、小坂井、天白、東海南、東郷、向陽、桜台、西等、豊田北、高蔵寺、江南、半田東、日進西、一宮東、安城南、名古屋南、岡崎西、名東、春日井南、知立東、新川、常滑、愛知淑徳、名古屋経済大学高蔵、名古屋大谷、金城学院、中京大学附属中京、東海、東邦、名古屋、名古屋国際、愛知工業大学名産、南山、名城大学附属、愛知誠徳、星城、聖堂、清、中部大学春日丘、清林院、岡崎城西、桜丘、豊川、大成、南山国際、海陽
三重県	桑名、四日市、四日市南、神戸、津、津西、松阪、伊勢、上野、川越、明、鈴鹿、高田、セトコブエ女子学園、三重、皇學館、津田学園、鈴鹿(中等教育学校)
滋賀県	膳所、東大津、石山、彦根東、八日市、守山
京都府	京都教育大学附属、洛北、嵯峨野、桃山、福知山、西京、堀川、栗野、城南青創、東山、洛星、ノートルダム女学院
大阪府	大阪教育大学附属天王寺、大阪教育大学附属池田、北野、春日丘、茨木、大手前、天王寺、住吉、泉陽、三国丘、興國、桃山学院、高槻、大阪星光学院、清風南海、金光八尾、大阪桐蔭、関西学院千里国際高等部
兵庫県	神戸大学附属、御影、神戸、兵庫東、加古川東、加古川西、姫路東、姫路西、西宮(市立)、西宮東、宝塚北、北摂三田、三田祥雲館、淡路三原、灘、六甲学院、神戸海星女子学院、須磨学園、豊香丘学園、白陵、第一学院、豊父校
奈良県	東大寺学園、智恵学園、奈良学園、西大和学園
和歌山県	橋本、桐蔭、田辺、開智、智辯学園和歌山
鳥取県	倉吉東、米子東
島根県	松陰学院
岡山県	岡山朝日、岡山推山、岡山秀英、倉敷教育、倉敷南、津山、笠岡、岡山城東、岡山後援会、岡山臨谷、岡山学院
広島県	三次、基町、福山、広島、修通
山口県	徳山、宇部、萩、慶進
徳島県	城東、城南、城/内、徳島北
香川県	高松、丸亀、高松第一
愛媛県	愛媛大学附属、新居浜西、松山東、松山南、松山北、八幡浜、宇和島東、愛光、清美平成
高知県	高知道手前、高知学院
福岡県	小倉、八幡、東筑、福岡、筑紫丘、修猷館、明善、佐賀館、春日、西南女学院、東筑紫学園、九州国際大学付属、福岡大学附属大濠、久留米大学附属、福岡
佐賀県	佐賀西、唐津東
長崎県	長崎西、長崎北
熊本県	第一、宇土、人吉
大分県	大分舞鶴、大分
宮崎県	延岡、宮崎西、日向学院
鹿児島県	甲南、ラサール
沖縄県	昭和薬科大学附属、N

令和6年度編入学試験及び私費外国人留学生入試概要

学部・学科・専攻名		編入学入試				私費外国人入試				
		区分	定員	第1次選抜科目	第2次選抜 選考の実施 科目	定員	小論文	面接	日本語試験	
文学部		3年次編入	10	外国語、小論文	○	口述試験	若干名	○	○	日本語(読解、聴解、聴読解): 220点以上 総合科目・数学コース1: 265点以上
教育学部		3年次編入	10	英語、小論文	○	口述試験	若干名	○	○	
法学部		3年次編入	10	英語、小論文	○	口述試験	若干名	○	○	
経済学部		3年次編入	10	経済・経営に関する基礎的な問題 ※外部試験を英語の成績とする (必要得点あり)	1次選考のみ		若干名	○	○	
情報学部	自然情報学科	3年次編入	4	小論文、数学 ※外部試験を英語の成績とする	○	面接	若干名	○	○	日本語:300点以上 理科(物理、化学、生物から2科目)・ 数学コース2:265点以上
	人間・社会情報学科			小論文 ※外部試験を英語の成績とする	○	面接	若干名	○	○	日本語:300点以上 総合科目・数学コース1:265点以上
	コンピュータ科学科			コンピュータ科学基礎、数学 ※外部試験を英語の成績とする	○	面接	若干名	○	○	日本語:300点以上 理科(物理1科目及び化学、生物から 1科目)・数学コース2:265点以上
理学部		実施なし				若干名	なし	○	日本語:330点以上 理科(物理、化学、生物から2科目)・ 数学コース2:310点以上	
医学部	医学科	学士対象 2年次編入	4	英語、生命科学を中心とする 自然科学	○	小論文 面接	若干名	○	○	日本語:360点以上 理科(物理、化学、生物から2科目)・ 数学コース2:320点以上
	保健学科	看護学専攻 検査技術科学専攻 理学療法専攻 作業療法専攻	実施なし				若干名	○	○	日本語:300点以上 理科(物理、化学、生物から2科目)・ 数学コース2:265点以上
		放射線技術科学 専攻	実施なし				なし	○	○	
			実施なし							
工学部	化学生命工学科	高専卒 3年次編入	若干名	基礎学力試験	専門試験	実施なし				
	物理工学科									
	マテリアル工学科									
	電気電子情報工学科									
	機械・航空宇宙工学科									
	エネルギー理工学科									
環境土木・建築学科										
農学部		実施なし				若干名	○	○	日本語:300点以上 理科(物理、化学、生物から2科目)・ 数学コース2:300点以上	

【注】詳細は、各入試の募集要項・本学HPを必ず確認してください。  
 ※3年次編入・修業年限4年以上の大学にて2年以上在籍し、一定の単位を取得した者。または、短期大学、高等専門学校を卒業した者(令和5年度卒業見込みの者を含む)。必ず志望学部の要件を確認してください。  
 ※学士対象:2年次編入・修業年限4年以上の大学卒業者及び令和6年3月末までに卒業見込みの者で所定の単位を修得した者。必ず志望学部の要件を確認してください。  
 ※高専卒3年次編入:高等専門学校を卒業した者又は令和5年度卒業見込みの者。  
 ※私費外国人留学生入試:日本語試験においては、文学部、教育学部、法学部、経済学部以外の学部は日本語(記述、読解、聴解、聴読解)の科目を受験すること。出願資格・要件等の詳細については、必ず募集要項を確認してください。

学部	学科	専攻	テーマ(研究内容)の主な例
文学部	人文学科	哲学	プラトンにおける徳の一元性について 目的論的意味論における固有の機能について エウロピデース『バックスの信女たち』に関する一考察―「逆転」に着目して― ソポクレス『コロノスのオイディプス』におけるポリュネイケース
		西洋古典学	呉越『書神伝』について
		中国哲学	李商隠詩歌中における月の描き方について 『三國志演義』における八陣図の研究
		中国文学	新ニヤーマ学派要書『マニカナ』における言語論 『ミームンサー・バリバーシャー』におけるヴェーダ文の解釈方法
		インド哲学	戦国法にみえる家中政策について 本陣宿帳から読み解く池鯉鮒宿の変容
		日本史学	晋国の婚嫁と外交の関係 第一次世界大戦における連合国の海上輸送と食料供給
		東洋史学	アメリカにおける黒人観の変化と「ニグロリーグ」 エミール・ガレの百合文水差<萌い花>について
		西洋史学	歌川国芳による猫の擬人化表現に関する一考察 愛知県における古墳出土鉄鏡の地域性と階層性
		美学美術史学	縄文時代の長良川中・上流域における下呂石の利用 『更級日記』における宗教の描かれ方
		考古学	太宰治『思ひ出』における登場人物の描写について 形容詞におけるナノ接続について
		考古学	院政期の宣命書き資料に関する研究 正しいユーモアの伝え方―ジョークの成立要件、意味論と語用論の知見を交えて―
		日本文学	高山方言の終助詞に関する一考察 Moving to the Expanding City in David Copperfield
		日本語学	Mirrors and Self-Knowledge in Harry Potter モースとバタイユにおける供養の問題
		言語学	家族の在り方から見る『レ・ミゼラブル』 教済される兄弟たち―フリードリヒ・ミラー『群衆』戯曲本・上演本の比較から―
		英米文学	決断と揺らぎ―クリスタ・ヴォルフ『引き裂かれた空』が示す新しい女性像 The Structure of Infinitival Relative Clauses in English
		フランス文学	A Study of Left Dislocation in English 伊勢湾台風の形成した災害文化の継承構造
		ドイツ文学	グリーンツールズムの社会的研究 物語読解過程で生じる移入に外的要因と個人特性が与える影響の検討
		英語学	相手との関係性が表情模倣の生じる早さに与える影響の検討 名古屋港の機能の変遷とウォーターフロント開発
		社会学	粒度組成からみた木曾三川開析谷の埋積過程 PISA調査の政策的影響とその要因に関する研究
		心理学	特別な支援の必要な子どもの教育環境に関する日英比較研究―教師の専門性の向上をめざして― グリム童話の変遷に関する一考察―子どもの読み物としての視点から―
地理学	農村と都市における公民館に関する理論と実践―下伊那地域と多摩地域の事例を中心に― 保育所基準と保育の質に関する研究―保育所基準法制の変容がもたらす保育現場への影響に注目して―		
教育学部	人間発達科学科	生涯教育開発	ヤヌシュ・コルチャックの思想と実践に関する研究―「子どもの権利条約の精神的な父」として― 21世紀型の学びとは何か?―「思考ツール」の活用による「思考スキル」の育成に着目して― 世界史の相対化機能―日本史との教科書記述比較から― 英語教授法の相違による習得過程の多様性
		学校教育情報	「進学校」におけるキャリア教育の課題と展望 「主体的・対話的で深い学び」を支える教師の授業観に関する一考察 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業方法に関する一考察―授業における教師と子どもたちの発言の分析を通じて― 子どもの貧困対策に関する一考察―「国民運動」としての展開を考える― いじめ問題の複眼的分析
		国際社会文化	宗教施設における移民ネットワーク―在日ブラジル人に焦点をあてて― フランスにおけるムスリムの社会統合―公立学校の市民性教育とリズム政策を通して― グローバル社会におけるシティズンシップ教育―イギリスを事例にして― 一部活動における問題の所在―2000年以降の議論に着目して― 子ども食堂の現状と課題
		心理社会行動	テストの解答形式が受験者の解答行動に及ぼす影響 リハビリテーション運動における自己決定理論に基づく動機づけ支援―デイケア施設利用者の自主運動に対する介入事例― 自己愛と性差がボランティア活動参加動機に及ぼす影響 パッケージのキャラクターデザインが商品の評定に及ぼす影響の検討―情報処理傾向とキャラクターへの興味に注目して― 大学生の情動知能とLINEの利用および孤独感との関連 「年下の他児に見られている」という意識が幼児の向社会的行動に及ぼす影響について 価値観の類似性が対人魅力に及ぼす影響―表情の違いに着目して― 低自尊感情下における「見返し対処」の効果―怒りは自尊感情上昇のために利用可能か― フォーマルサポートがコーピングを介して自閉スペクトラム症児の親のストレスに及ぼす影響 愛着スタイルとコミュニケーションをする意志が異文化適応に与える影響 自己有能感を介した職務複雑性とワークモチベーションの関連
		発達教育臨床	精神的な障害や疾患を表現する言葉についての検討―「精神障害」、「精神疾患」、「精神病」の比較― いじめ場面における傍観者の援助行動に関する研究―学級風土と自己効力感との関連に着目して― 小学校教師の職場における援助要請に関する要因の検討―抱える問題に対する帰属と協働的風土に着目して― 両親間葛藤が青年の精神的健康に影響を及ぼすメカニズムの検討―青年の自己分化に着目して― 幼児の「変身」に関する考察 ひきこもり親和性の高さや社会的場面における対処方略との関連―孤独感の原因帰属方法に着目して― 音楽によるネガティブ気分緩和とプロセスの検討―気分緩和動機に着目して― 大学生の攻撃肯定評価と社会的自己制御の関連 消費行動における共感性の働きに関する研究―思わなかった商品を進められた場面に焦点を当てて― 「スウェーデンと日本の比較政治―福祉国家デザインの違いについて―」 プロ・ライフ派の論議と心理―テキサス州心臓鼓動法(S.B.B)の事例を手掛かりに プロダクト・バイ・プロセス・クレームの解釈 女性の政治参画を阻む伝統と、その解決策の検討 現代民主主義と実存的生にかかわる「価値判断」の必然性 外部人材活用における行政責任の外部性と地域性―副市長公募を事例に― ネオ・マルクス主義国家論の矛盾をマルクス経済学によって解消する試み:ヒルシュの国家論と置塩恒雄の経済学を中心に Parental Child Abduction in Japan: A Product of Japan's Failure to Adopt a Joint Custody System Patent Law and 3D Printing: A Comparative Analysis of Current Issues and Perspectives Between the US and South Korea 財政面における地方分権改革の課題と今後の展望―国と地方の関係はどうあるべきか― 日本における教育格差是正のための提案―公的教育費の支出改善について 就職活動が長期化する原因 公共事業の定量的経済評価―国営木曾三川公園を事例として― 家庭環境が子の大学進学に与える影響について 立地条件が及ぼす影響の定量的分析―名古屋・栄における中華そば屋の価格に着目して― A1・デジタル経済大国アメリカと新興大国中国―民間企業主導型と国家主導型の違い― 愛知県内における外国人人口の要因分析―外国人支援策に着目して― 幼児期～児童期の自動車利用体験が大学生の自動車所有・利用に与える影響とは 服は買うもの?借りもの?変わる服の所有のあり方とサブスクリプション 電気自動車の普及が進んでいる日本の自動車業界は本当に世界に遅れを取っているのか 景気変動および定額制音楽配信サービスが日本のヒット曲の長さとそのイントロの長さに与える影響 共働き男性における育児と家事への参加の決定要因 公立中学校における部活動の地域移行に関する取り組み方法と課題 日本におけるキャッシュレス決済普及を阻害する要因分析 若者の「地元へのUターン意向」に影響する環境要因の分析 日本アニメ産業の構造的課題をふまえた日本のアニメーション制作会社の戦略研究 立地戦略―店舗の立地の良さが企業の業績に及ぼす影響― 社長交代と業績の関係 テクノロジーの進歩が監査に与える影響―AIの時代に監査人に求められる能力― NFTに関する研究―チケット不正転売を解決する仕組み― 女性の活躍度と離職率が株式リターンに与える影響 ポストコロナ時代のテレワーク 中国と日本の脱炭素―エネルギーシフトに着目して― 製薬業界における研究開発費会計の実態調査 電子書籍化による経済効果 視聴者投票型のアイドルオーディション番組が消費行動に与える影響 J3におけるチーム活動、広報活動が観客動員数に与える影響について 電力自由化の現状と新電力の生存戦略 ユニフォームデザイン評価にファン心理が及ぼす影響の評価
		法律・政治学科	
		国際社会科学プログラム	
		経済学科	
		経営学科	
		法学部	

学部	学科	専攻	テーマ(研究内容)の主な例	
情報学部	自然情報学科		粒子群社会モデルを用いた集団ダイナミクスの観察による理解 捕食食物の摂食と行動の共進化に関する人工生命アプローチ 形状最適化アルゴリズムのMPI並列化に関する研究 水稲の栽培スケジュールの分析 Bird song explorer: 野鳥の歌行動体験のための立体音響に基づく仮想森林アプリケーション ニューラルネットワークを用いた自動採掘システムの構築と有効性の検証 オンライン型商品発送問題に対する列生成アプローチ 3次元レトリニア多面体詰め込み問題に対する発見的解法 最大後悔最小化基準の集合被覆問題に対する近似解法と厳密解法 自動車組み立て工場のグローバル最適配置における車格混在モデル 量子計算で高速に解ける問題について Solovay-Strassen法による確率的素数判定法に関する研究 女性アイデンティティがジェンダー適合的な商品の評価に与える影響 「リーダー効果」に及ぼす自我関与の影響-社会調査に伴う暗黙の研究者バイアスに関する分析 フリーペーパーの評価に流暢性の操作が及ぼす影響 音楽によるNostalgial喚起が広告効果に及ぼす影響 知覚的流暢性が人物識別に与える影響の検討 解釈レベルの違いによる場所の記憶の再構成的要素 市民による地域資源情報のオープンデータ化の提案と実践 科学系博物館におけるデジタルコンテンツを用いた解説支援のためのモバイルガイドの開発と評価 人工知能は人格をもてるか ストリートアートの芸術哲学的考察-ストリートアートの定義を試みる ロボットに完全な道徳的責任を帰属できるか 思考実験による問題解決を目的としたシステムの開発と評価 職頭摘出者のための歌唱支援を目指した電気音声変換法 並列分散処理技術を用いた移動軌跡データの分析 密度比推定法の変化検知への応用 本文法に基づくグラフ圧縮法および圧縮グラフに対する頂点選択問合せ評価法の提案と実装 自動車制御システムの並列化による高速実行 歩行支援ロボットを用いた心身マルチタスク負荷評価の研究 視線計測による視野測定誤差軽減に関する研究 法令の機械翻訳に関する研究 3次元地図とオブジェクトの動的配置によるVR災害シミュレーションシステムに関する研究 組込みシステム向けマルウェアMiraiの攻撃性能評価 車間・歩車間通信におけるクラスタ通信方式による輻輳低減に関する研究 Twitter,LINE,Facebook,InstagramにおけるSNS成長パターンについての研究 車載ソフトウェアのための高精度地図ダイナミックマップにおける動的情報の信頼性検証 CT画像と内視鏡画像の融合による手術ロボット自律制御 C言語サブセットからMalbolge雑談コードへのコンパイルの設計と実装 高齢者見守りのための赤外線センサアレイを用いた行動認識	
		人間・社会情報学科		
		コンピュータ科学科		
理学部	数理学科		ルート系とグラスマン多様体 プログラミング言語と型 Morse理論あるいはde Rham理論を学ぶ 一般相対性理論~時空幾何学~ 偏微分方程式とフーリエ解析 代数幾何学 環上の加群圏でのホモロジー代数 スペクトル理論をゴールとする関数解析あるいはユニタリ表現論を学ぶ	
		物理学科		クォークモデルを用いたハドロン質量の解析 ブラックホール合体における事象の地平面 低エネルギーニュートリノビームラインにおけるニュートリノ反応の研究 時間反転対称性の破れの探索のための高計数率熱中性子検出器 超小衛星HaloSat搭載予定コリメーターの迷光成分の評価 巨大惑星の移動に伴う小天体の力学的進化-共鳴現象から太陽系の歴史を探る- 連星合体により生じる重力波の検出率の予測 新しい超伝導性準結晶の探索 人工反強磁性体における層間磁気結合の電界効果 BCS理論における超伝導の性質とコヒーレンス効果 時間分解赤外分光法による光化学系IIにおけるマンガンクラスターの構築過程の解析 AIを用いたタンパク質立体構造予測 高速原子間力顕微鏡によるべん毛モーター-固定子PomABの観察 ジグザク型カーボンナノベルトの合成研究 アンモニアを水資源とした光触媒の水素移動型還元反応 化学修飾を施したtRNAの創製研究 指向性進化法を用いた天然物デコイ分子応答シクロクロムP450BM3変異体の開発 大環状金属錯体からなる分子チューブ内部のナノ空間の機能開拓 円偏光レーザー場における(+)-リモネンの光電子3次元運動量画像計測 助起子モデルを用いた集光アンテナタンパク質の助起状態計算 葉の維管束組織で発現する受容体を対象としたリン酸化プロテオミクス系の確立 海洋性真菌における細胞分裂-成長様式の可塑性について 生物発光イメージングによるシングルセルレベルでの瞬日時計システムの解析 ショウジョウバエにおける求愛歌の好みを進化をもたらす神経機構 E3とナノボディのキメラタンパク質を用いた標的タンパク質分解系の構築 患者個別化による COVID-19 重症化予測研究 老化線虫の化学走性能を維持する大腸菌変異体スクリーニング 2022年フンガトンガ噴火で注入された SO <sub>2</sub> の初期の拡散・酸化過程 飛脚変成帯の花崗岩マイロナイトの微細構造及び石英の結晶方位配列 側方型動物における、手足の回復に伴う骨格の運動機構の解明 グリーンランド SE-Dome II アイスクアの酸素安定同位体による高精度年代の作成 アフリカにおける女性の健康問題への影響要因について 医療系学生における就労と結婚・出産に対する意識調査 創傷治癒過程におけるフェリシチンとハイドロコロイドドレッシング材の比較-血流画像化装置を用いて- 日本と米国における看護師の専門職意識に関する相違 全国のがん診療拠点病院における「がん患者サロン」の運営上の困難点 認知症高齢者の徘徊の特性と有効なケアの検討 学童期の食物アレルギー児を持つ家族が抱く生活上の不安 検査・治療を受ける子どもの主体性と看護師の関わり 産婦に対する分娩期の助産師のかかわり方と出産満足度に関する文献検討 結核と日本版21世紀型DOTS戦略の現状と課題 X線CT画像シミュレーションにおけるサイノグラムの計算精度向上に関する研究 3次元シネ位相コントラスト磁気共鳴法による脳動脈瘤の血流解析の研究 非イオン性ヨード製剤の水溶性及び粘性に関する量子化学的検討 慢性血圧性肺動脈症における <sup>99m</sup> Tc-MAA SPECT-CTを用いた肺灌流指数と右心カテテル検査から得られる各種評価指標との関係の検討 マンモグラフィにおける高エネルギー領域の入射光子数と平均乳腺線量の関係 Gd-EOB-DTPAを用いた大腸がん肝転移におけるイメージングバイオマーカーの検討 陽子線照射生成微弱光の発光機構に関する研究 不均質フアントムを用いたアイソセクタ以外の線量評価点における治療計画装置の線量計算精度の検証
		化学科		アンモニアを水資源とした光触媒の水素移動型還元反応 化学修飾を施したtRNAの創製研究 指向性進化法を用いた天然物デコイ分子応答シクロクロムP450BM3変異体の開発 大環状金属錯体からなる分子チューブ内部のナノ空間の機能開拓 円偏光レーザー場における(+)-リモネンの光電子3次元運動量画像計測 助起子モデルを用いた集光アンテナタンパク質の助起状態計算 葉の維管束組織で発現する受容体を対象としたリン酸化プロテオミクス系の確立 海洋性真菌における細胞分裂-成長様式の可塑性について 生物発光イメージングによるシングルセルレベルでの瞬日時計システムの解析 ショウジョウバエにおける求愛歌の好みを進化をもたらす神経機構 E3とナノボディのキメラタンパク質を用いた標的タンパク質分解系の構築 患者個別化による COVID-19 重症化予測研究 老化線虫の化学走性能を維持する大腸菌変異体スクリーニング 2022年フンガトンガ噴火で注入された SO <sub>2</sub> の初期の拡散・酸化過程 飛脚変成帯の花崗岩マイロナイトの微細構造及び石英の結晶方位配列 側方型動物における、手足の回復に伴う骨格の運動機構の解明 グリーンランド SE-Dome II アイスクアの酸素安定同位体による高精度年代の作成 アフリカにおける女性の健康問題への影響要因について 医療系学生における就労と結婚・出産に対する意識調査 創傷治癒過程におけるフェリシチンとハイドロコロイドドレッシング材の比較-血流画像化装置を用いて- 日本と米国における看護師の専門職意識に関する相違 全国のがん診療拠点病院における「がん患者サロン」の運営上の困難点 認知症高齢者の徘徊の特性と有効なケアの検討 学童期の食物アレルギー児を持つ家族が抱く生活上の不安 検査・治療を受ける子どもの主体性と看護師の関わり 産婦に対する分娩期の助産師のかかわり方と出産満足度に関する文献検討 結核と日本版21世紀型DOTS戦略の現状と課題 X線CT画像シミュレーションにおけるサイノグラムの計算精度向上に関する研究 3次元シネ位相コントラスト磁気共鳴法による脳動脈瘤の血流解析の研究 非イオン性ヨード製剤の水溶性及び粘性に関する量子化学的検討 慢性血圧性肺動脈症における <sup>99m</sup> Tc-MAA SPECT-CTを用いた肺灌流指数と右心カテテル検査から得られる各種評価指標との関係の検討 マンモグラフィにおける高エネルギー領域の入射光子数と平均乳腺線量の関係 Gd-EOB-DTPAを用いた大腸がん肝転移におけるイメージングバイオマーカーの検討 陽子線照射生成微弱光の発光機構に関する研究 不均質フアントムを用いたアイソセクタ以外の線量評価点における治療計画装置の線量計算精度の検証
医学部	保健学科	看護学専攻	日本と米国における看護師の専門職意識に関する相違 全国のがん診療拠点病院における「がん患者サロン」の運営上の困難点 認知症高齢者の徘徊の特性と有効なケアの検討 学童期の食物アレルギー児を持つ家族が抱く生活上の不安 検査・治療を受ける子どもの主体性と看護師の関わり 産婦に対する分娩期の助産師のかかわり方と出産満足度に関する文献検討 結核と日本版21世紀型DOTS戦略の現状と課題 X線CT画像シミュレーションにおけるサイノグラムの計算精度向上に関する研究 3次元シネ位相コントラスト磁気共鳴法による脳動脈瘤の血流解析の研究 非イオン性ヨード製剤の水溶性及び粘性に関する量子化学的検討 慢性血圧性肺動脈症における <sup>99m</sup> Tc-MAA SPECT-CTを用いた肺灌流指数と右心カテテル検査から得られる各種評価指標との関係の検討 マンモグラフィにおける高エネルギー領域の入射光子数と平均乳腺線量の関係 Gd-EOB-DTPAを用いた大腸がん肝転移におけるイメージングバイオマーカーの検討 陽子線照射生成微弱光の発光機構に関する研究 不均質フアントムを用いたアイソセクタ以外の線量評価点における治療計画装置の線量計算精度の検証	
		放射線技術科学専攻	マンモグラフィにおける高エネルギー領域の入射光子数と平均乳腺線量の関係 Gd-EOB-DTPAを用いた大腸がん肝転移におけるイメージングバイオマーカーの検討 陽子線照射生成微弱光の発光機構に関する研究 不均質フアントムを用いたアイソセクタ以外の線量評価点における治療計画装置の線量計算精度の検証	
		検査技術科学専攻	遺伝子改変筋由来幹細胞の機能と体内動態の解析 病態生理に即したI型アレルギー検査法の検討 融合遺伝子による白血病発症機構の解明 パーキンソン病の病態解明のための腸内環境の解析 細胞標本作製における精度管理 メタボリックシンドロームおよび食塩感受性高血圧の病態解析 ヒト肝臓由来細胞における酸化ストレスと茶成分による抑制作用の検討 動物とヒトとの間における基質拡張型β-ラクタマーゼ産生大腸菌の循環に関する研究 聴覚の選択的注意課題がステップ動作時の予測的姿勢調整に及ぼす影響 がん悪液質における骨格筋評価と新たなリハビリテーション法の開発 女子大学生における月経前症候群がジャンプパフォーマンスならびに日常生活に与える影響 肢体不自由児・者の就労に関する本人と家族のニーズと支援の実態 骨格筋萎縮の病態発症の分子機序の解析 統合失調症患者の作業変化時における自己能力の見積もりの特徴 自閉症スペクトラム障害がある子どもと動物との象徴的コミュニケーションについての事例研究 脳波応用による生活支援技術に関する基礎研究 BGMのテンポが作業効率と気分と及ぼす影響	
地球惑星科学科		新しい超伝導性準結晶の探索 人工反強磁性体における層間磁気結合の電界効果 BCS理論における超伝導の性質とコヒーレンス効果 時間分解赤外分光法による光化学系IIにおけるマンガンクラスターの構築過程の解析 AIを用いたタンパク質立体構造予測 高速原子間力顕微鏡によるべん毛モーター-固定子PomABの観察 ジグザク型カーボンナノベルトの合成研究 アンモニアを水資源とした光触媒の水素移動型還元反応 化学修飾を施したtRNAの創製研究 指向性進化法を用いた天然物デコイ分子応答シクロクロムP450BM3変異体の開発 大環状金属錯体からなる分子チューブ内部のナノ空間の機能開拓 円偏光レーザー場における(+)-リモネンの光電子3次元運動量画像計測 助起子モデルを用いた集光アンテナタンパク質の助起状態計算 葉の維管束組織で発現する受容体を対象としたリン酸化プロテオミクス系の確立 海洋性真菌における細胞分裂-成長様式の可塑性について 生物発光イメージングによるシングルセルレベルでの瞬日時計システムの解析 ショウジョウバエにおける求愛歌の好みを進化をもたらす神経機構 E3とナノボディのキメラタンパク質を用いた標的タンパク質分解系の構築 患者個別化による COVID-19 重症化予測研究 老化線虫の化学走性能を維持する大腸菌変異体スクリーニング 2022年フンガトンガ噴火で注入された SO <sub>2</sub> の初期の拡散・酸化過程 飛脚変成帯の花崗岩マイロナイトの微細構造及び石英の結晶方位配列 側方型動物における、手足の回復に伴う骨格の運動機構の解明 グリーンランド SE-Dome II アイスクアの酸素安定同位体による高精度年代の作成 アフリカにおける女性の健康問題への影響要因について 医療系学生における就労と結婚・出産に対する意識調査 創傷治癒過程におけるフェリシチンとハイドロコロイドドレッシング材の比較-血流画像化装置を用いて- 日本と米国における看護師の専門職意識に関する相違 全国のがん診療拠点病院における「がん患者サロン」の運営上の困難点 認知症高齢者の徘徊の特性と有効なケアの検討 学童期の食物アレルギー児を持つ家族が抱く生活上の不安 検査・治療を受ける子どもの主体性と看護師の関わり 産婦に対する分娩期の助産師のかかわり方と出産満足度に関する文献検討 結核と日本版21世紀型DOTS戦略の現状と課題 X線CT画像シミュレーションにおけるサイノグラムの計算精度向上に関する研究 3次元シネ位相コントラスト磁気共鳴法による脳動脈瘤の血流解析の研究 非イオン性ヨード製剤の水溶性及び粘性に関する量子化学的検討 慢性血圧性肺動脈症における <sup>99m</sup> Tc-MAA SPECT-CTを用いた肺灌流指数と右心カテテル検査から得られる各種評価指標との関係の検討 マンモグラフィにおける高エネルギー領域の入射光子数と平均乳腺線量の関係 Gd-EOB-DTPAを用いた大腸がん肝転移におけるイメージングバイオマーカーの検討 陽子線照射生成微弱光の発光機構に関する研究 不均質フアントムを用いたアイソセクタ以外の線量評価点における治療計画装置の線量計算精度の検証		

学部	学科	専攻	テーマ(研究内容)の主な例	
工学部	化学生命工学科		近赤外光タンパク質を利用した遺伝子コード型温度センサーの開発 非環状型人工核酸からなるアンチセンス核酸の細胞導入経路と細胞内動態の解析 アモルファスシリカナノシートの形成機構の検討と精密設計 ピレンカルボン酸を配位子としたバドホルホール型ルテニウム二核錯体の合成と物性に関する研究 天然物直接変換による超高活性概日リズム短縮分子の発見 o-キノメチドの酸化的生成を伴う位置、配向及びエナンチオ選択的[4+2]環化付加反応	
		物理工学科		放射光X線を用いた機能性材料の構造物性研究 垂直配向グラフェン/ダイヤモンド積層界面の構造解析 フラッシュメモリの原子レベルでの動作原理の研究 新規なゲイム酸塩光体の高圧合成および発光特性 がん治療に向けたハイブリッドタンパク質のデザインと作製 WO2における巨大磁気抵抗とトポロジカル電子状態の解明 絶縁基板へのシリコン薄膜形成と電子物性評価 電極/LiPON界面で起こる還元反応機構の解明 Ni基耐熱合金の実用熱処理計算システムの構築と組織微細化現象への展開 大気中CO2直接回収用非水系アミン吸収液のCO2脱吸時の物質移動特性 燃料電池の耐久性向上に寄与する新規フラーレン誘導体の研究開発 バイオ人工膜のためのリン脂質修飾アルギン酸ゲルの開発 機械学習における熱流体シミュレーションの未収束データの影響 太陽電池応用に向けたシリコンナノシートの作製と評価に関する研究 シリコン-黒鉛混合電極の全固体リチウム二次電池負極特性 電力需給運用における太陽光発電の出力抑制率変更によるインバランス削減効果 低損失GaNPワーデバイスの実現に向けた誘電体膜堆積法の検討 マイクロ波プラズマを用いたチタニア粉末水酸化処理装置の開発 単層カーボンナノチューブを用いたファイバレーザの長期安定化の研究 剛体フレームと空気圧筋による柔軟な駆動部を有するアシストスーツのための筋配向検討 CG空間における対人関係および雰囲気印象にカメラショットが与える影響の調査 往復しゅう動下におけるエンジン油中での低摩擦実現に向けたDLC膜の設計指針の提案 自動車衝突時の歩行者路面傷害低減のためのブレーキ減速度波形の検討 有限要素法解析によるアリアカツマエル胚の引張・圧縮時の力学特性の違いの推定 フードデリバリーサービスのモデル化と配達員の報酬最適化 歩行支援デバイスの負荷自動調節のための光学式生体情報デバイスの作製 展開型柔軟エアロシエルを有する大気圏再突入機の動的不安定性に関する実験的研究 人と移動ロボットのすれ違いにおける歩行者の意図推定モデルの構築 セシウムフリー高周波魚イオン源の性能評価に向けたイオン源開発 半導体レーザー直接励起子タンサファイアレーザーを用いたラマン散乱分光イメージングシステムの開発 超流動ヘリウム流動場における量子渦の三次元可視化手法に関する研究 生分解性高分子を誘電層に用いた摩擦帯電型ナノ発電機の構築 フラーレンと炭酸セシウムの複合化による高導電性N型熱電材料の創製に関する研究 BNCT(中性子を用いたがん治療)に関する基礎研究 固有直交分解を利用したデータ駆動型中性子輸送計算手法の開発 豊田市に現存する農村舞台の配置と建築形態に関する研究 公立図書館の複合形態と最寄り鉄道駅との関係性に関する研究 目標性能水準を達成するための設計荷重の再現期間の評価法に関する研究 文化財展示物の地震時損傷防止のための振動実験と動的モデル構築に関する研究 Demand Responseを考慮したストック建物の空調熱源システム計画法 日射遮蔽ルーバーを活用した太陽光発電システムの性能検証とモデル化 ビルディング・キューブ法に基づく高層ビル群と気流の連成解析 長久手市における市民共助の取り組みへの参加意向の分析 生物多様性保全に向けた水理・水文指標に基づくハビタット分類手法の開発 都市における自然再生に順応的ガバナンスは有効か バイオマス由来の高分子材料により改良された中間土に関する実験的研究 資源占有の時間フットプリント評価を用いた陸上風力発電地選定評価手法に関する研究 熱帯多雨林樹木の吸水深度-根糸形態と開花頻度との関係- 農産物産出園場における土壌有機物の動態 樹種特有の性質(色調、におい、耐久性)に関わる木材成分の化学構造・体内内合成(生合成)酵素ならびに組織内分布に関する研究 名古屋市はどのような公園を目指したか。それは川名公園にどのように活かされているか。 フィリピンの小規模金採掘による水銀汚染の実態 Cryo-TOF-SIMSを用いたイチゴ生体成分の時空間配置の可視化 西表島の照葉樹林における飛翔性甲虫群集の林床間比較 インドネシアの森林火災とそれに関わる木材製品の日本への輸入の実態 地域資源の持続性における都市の木質化効果 細胞壁形成における応力刺激と応答 ナス科植物とジャガイモ疫病菌の相互作用における病原性因子の研究 機械学習を用いたC <sub>4</sub> 作物の迅速な気孔開閉に寄与する孔辺細胞・副細胞の3次元形態解析 魚類の脳の多様性 イネの開花メカニズム解明に向けた膜被の形態解析 マウス雄性生殖細胞発生過程におけるシトクロムP450のエピジェネティック制御機構 ゾルガムのカルス誘導系における最適化の検討 ヒトとトリのホスホリパーゼA2受容体の抗体受容体としての機能解析 イネPIF 遺伝子による節間伸長制御の解明 ニワトリの遺伝子改変による新規不活化ワクチン生産系の開発 培養した精巣に感染させたRNAウイルスが逆転写されるメカニズムの探索 KOR発現ニューロン特異的Kiss1ノックアウト雄ラットの表現型解析 光の揺らぎが植物免疫応答に及ぼす影響について 持続可能な価値アプローチを用いた北海道東地区の酪農業 UAVリモートセンシングによる栽培支援情報抽出の試み 過湿ストレスに対するダイズの根の形態及び生理学的な応答反応に関する研究 接木誘導性リグニン合成遺伝子に関する研究 フザリウム菌の分生子誘導物質の類縁体の合成 疫病菌交配ホルモンの麻痺性神経毒ペプチドの構造と機能 トガリネズミ由来の麻痺性神経毒ペプチドの構造と機能 植物由来成分を含む機能性ポリマーの合成 食用植物に含まれる炎症抑制物質の探索 古細菌型メチル化酵素に関するプレニル化FMN依存性脱炭酸酵素の研究 腸内細菌を認識するヒトモノクローナル抗体の取得と解析 アミノ酸による細胞内カルシウム濃度上昇とシグナル伝達の分子機構に関する研究 乳癌の退縮初期に高発現するタンパク質に関する研究 健康と疾患に関わる細胞表面糖鎖の遺伝および環境因子による発現制御機構 逆遺伝学および構造ライコミクス手法を用いた動物糖鎖の病態生化学的研究 Studying cellular and molecular mechanisms of muscles and bones development and diseases 食スタイルを介した体内時計の同調メカニズム メタノサルシナ属メタン生成古細菌のメタノコンドロイテン分解酵素遺伝子群の解析 食用カビFusarium venenatumを利用した物質変換および物質生産系の開発 植物病原菌が生産する新奇サイトカニン構造と機能の解明 ジャスモン酸の開花促進作用に関する研究 非窒素固定性シアノバクテリアSynechocystis sp. PCC 6803への窒素固定能の導入 高等植物シロイヌナズナの概日時計システムを構築する振動体タンパク質の機能解析 アントシアニンを利用した膜輸送体の研究 トマトの単為結果に関する研究 植物の自己集合性タンパク質を利用した細胞内区画の構築 化合物ライブラリーの構築を指向した含窒素複素環化合物の合成研究 ヒト表皮細胞におけるタンパク質架橋酵素の基質に関する研究 健康長寿創薬をめざした酵母寿命制御因子の解析
		電気電子情報工学科		
工学部	機械・航空宇宙工学科			
		環境土木・建築学科		
		エネルギー理工学科		
農学部	生物環境科学科			
		資源生物科学科		
		応用生命科学科		

# より深く、より広く学問を研究する専門家を養成

学部を卒業後、専門分野をさらに研究する場として大学院があります。各研究科(医学系研究科博士課程を除く)は、原則として博士前期課程2年(修士)及び博士後期課程3年(博士)に区分されます。博士前期課程は、広い視野に立って清深な学識を授け、専門分野における研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要能力を養成します。博士後期課程は、専攻分野での研究者として自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養います。

● <b>人文学研究科</b> …… 人文学	● <b>工学研究科</b> …… 有機・高分子化学/応用物質化学/生命分子工学/応用物理学/物質科学/材料デザイン工学/物質プロセス工学/化学システム工学/電気工学/電子工学/情報・通信工学/機械システム工学/マイクロ・ナノ機械理工学/航空宇宙工学/エネルギー理工学/総合エネルギー工学/土木工学/名古屋大学・チュラロンコン大学国際連携サステナブル材料工学
● <b>教育発達科学研究科</b> … 教育科学/心理発達科学	● <b>生命農学研究科</b> …… 森林・環境資源科学/植物生産科学/動物科学/応用生命科学/名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学/名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学
● <b>法学研究科</b> …… 総合法政/実務法曹養成(法科大学院)	● <b>国際開発研究科</b> …… 国際開発協力
● <b>経済学研究科</b> …… 社会経済システム/産業経営システム	● <b>多元数理科学研究科</b> … 多元数理科学
● <b>情報学研究科</b> …… 数理情報学/複雑系科学/社会情報学/心理・認知科学/情報システム学/知能システム学	● <b>環境学研究科</b> …… 地球環境科学/都市環境学/社会環境学
● <b>理学研究科</b> …… 理学専攻/名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学	● <b>創業科学研究科</b> …… 基盤創業学
● <b>医学系研究科</b> …… 医科学/総合医学/名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学/名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学/名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学/総合保健学	

●…独立研究科

## 人文学研究科 www.hum.nagoya-u.ac.jp Graduate School of HUMANITIES

### 人文学の最先端をめざす

グローバル化と最先端科学技術の時代にあって、なお人文学は諸学の基盤として揺るぎない地位を保っています。相互理解・異文化理解は、言語を通しておこないます。しかし、人は、そこに思想と感性が伴ってはじめて、異文化を理解し共生することができます。言語の本質をたどる探求が言語学を、世界を思索する態度が哲学を、過去を現在・未来へとつなぐ意志が歴史学を、人類が想像し創造してきた真善美を追求する心が文学、芸術学を生み出します。人文学研究科は、人文学の素養を身に付けることで、どのような諸問題にも危機にも勇敢に対峙することができる、実践力のある実務家、研究・教育のリーダーを育成する研究科です。そして、世界の人々が、人種、言語、文化、宗教を超えて互いに理解し合える社会を創っていくことに貢献する人材の育成こそが最大の使命です。



## 教育発達科学研究科 www2.educa.nagoya-u.ac.jp Graduate School of EDUCATION and HUMAN DEVELOPMENT

### 生涯にわたる人間発達の科学を拓く

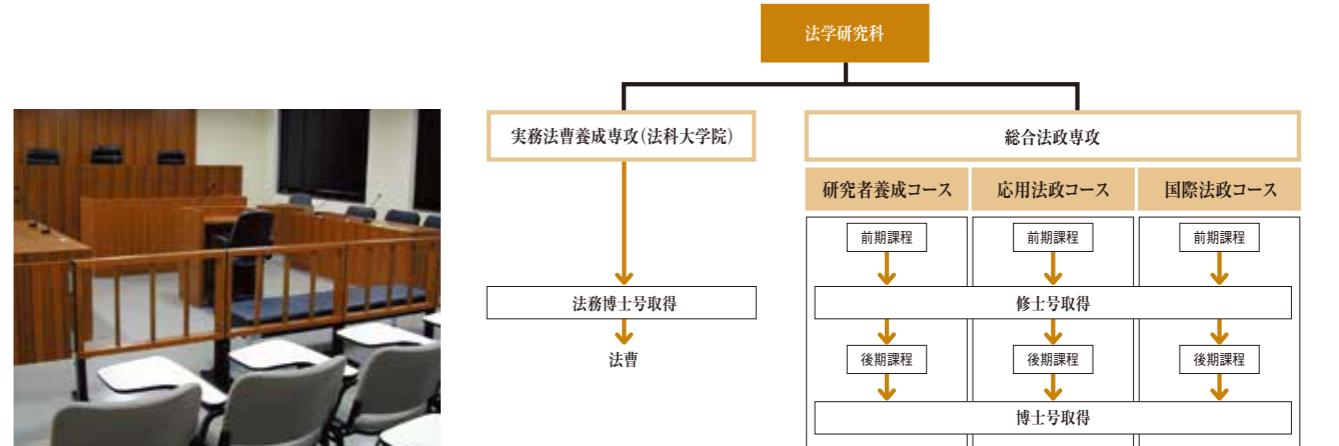
国際化、情報化、高齢化など、現代社会は急激な変化をみせています。こうした社会変化に適切に対応し、新しい時代を積極的に切り拓ける主体性と創造力を持つ人づくりが重要な課題とされ、その意味で、生涯にわたる人間の発達と教育のあり方を探究する教育発達科学研究への期待はますます高まっています。この期待に応えるべく、本研究科は、21世紀の地球的視野と深い人間理解、そして鋭い洞察力をベースに、教育科学と発達科学の全体論的な探究を推進する研究・教育機関です。本研究科には、教育科学専攻と心理発達科学専攻が設置されています。いずれも博士課程の前期課程と後期課程に分かれています。本研究科はこれまで多くの有為な人材を育てており、現在までの修了者および単位取得退学者のうち、約6割が高等教育機関での教育・研究に携わっています。



## 法学研究科 www.law.nagoya-u.ac.jp Graduate School of LAW

### 伝統と革新の融合のなかで社会の多様化・複雑化・国際化に応える研究者・法律専門家を育てる

政治と法は、人々の社会生活を創り出し、発展させるための知恵と技術です。法学研究科では、そのような法と政治の原理や制度を専門的に研究します。自由闊達な学風の本研究科は、これまで多くの優れた研究者や高度な専門的能力を持った人材を輩出してきました。しかし、急速な世界規模での社会状況の変化は、法律学・政治学研究が新たな地平を切り開くことを求めています。そこで本研究科は、欧米・アジアの研究機関と積極的に連携し、世界的な視野で研究できる環境を整備しています。よき伝統を継承しつつ、絶えざる革新を進める本研究科の「知的共同体」に新しいメンバーが加わることを願っています。



# 経済学研究科

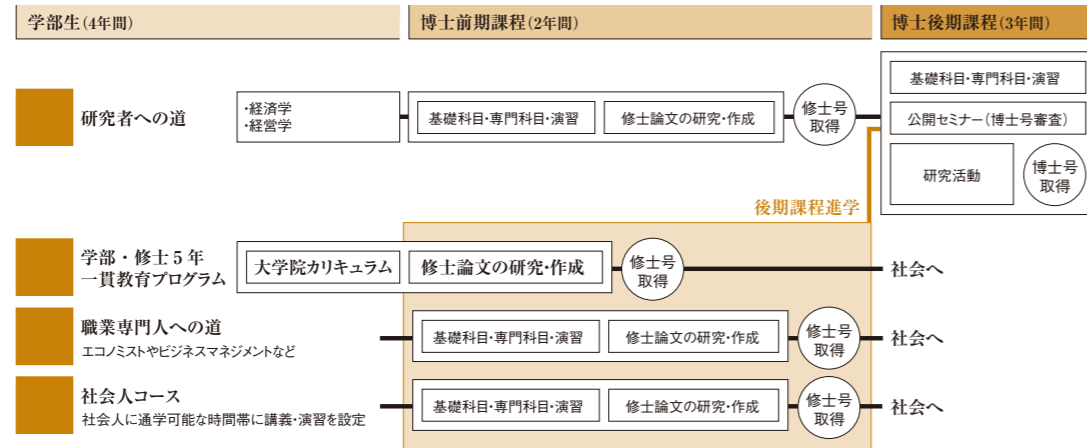
www2.soec.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of ECONOMICS



## 経済現象の解明に挑む

経済学・経営学を学ぶということは、私たちが生活している社会や、働いている組織について、その構造や変化の仕組みを解明することです。現在、世界各地で地域紛争、貧困、環境破壊などの深刻な問題が生じています。また、国内でも、巨額の財政赤字、医療、少子高齢化、女性の社会進出など、急速で大きな構造変動に直面しています。このように、経済学・経営学が取り組むべき課題は山積しており、今後の新しい発展が期待されています。このような背景のもと、本研究科は、自由闊達な学風の下で、最先端の学問を教授する場であり、同時に、研究に取り組む者同士が切磋琢磨しあう討論の場であること、そして「応用能力」と「研究能力」を備える一流の研究者ならびに高度な専門的職業人を育成することを目指しています。



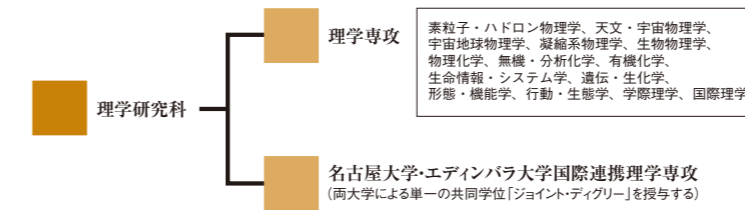
# 理学研究科

www.sci.nagoya-u.ac.jp

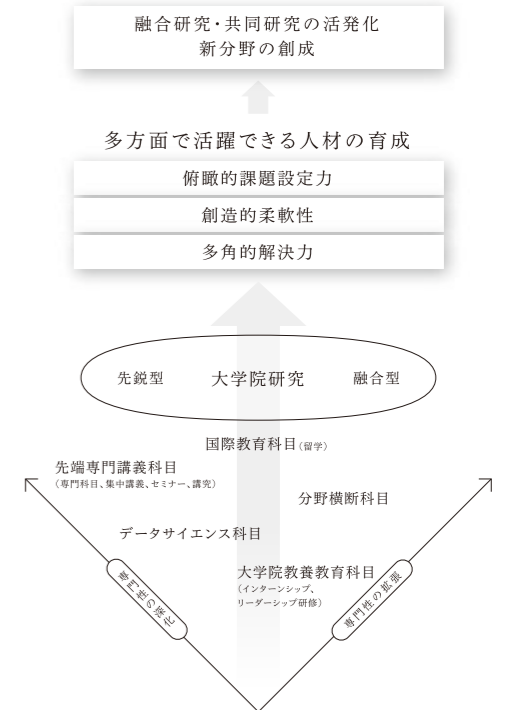
Graduate School of SCIENCE

## 専門性の「深化」と「拡張」のために

理学研究科は、これまで専門性を深めることに力を入れた大学院教育を実施してきました。一方で、広く社会で活躍する人材の育成には、多分野に興味を広げる教育とともに、キャリアパス教育、リーダーシップ教育、国際化教育などの教育が必要とされています。こうした教育からは多分野・多文化に対する広い視野が醸成され、専門性が広がります。「専門性の深化」と「専門性の拡張」の実現のため、本研究科では、大学院教養教育科目群、国際教育科目群、データサイエンス科目群、分野横断科目群、先端専門講義科目群という五つの科目群を用意します。大学院教養教育科目群、分野横断科目群では「専門性の拡張」を目指し、先端専門講義科目群では「専門性の深化」のための教育を行います。また、国際教育科目群では国際共同研究を通じた国際的研究人材の育成を行います。こうした教育を自由に選択することで、さまざまな分野で活躍できる俯瞰的課題設定力、創造的柔軟性、多角的解決力を獲得した人を輩出します。



※理学研究科は2022年4月に改組して、従来の3専攻体制を発展的に統合し、理学専攻となりました。



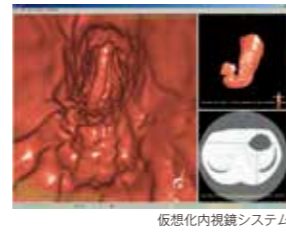
# 情報学研究科

www.i.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of INFORMATICS

## 人類の直面する課題を解決し、新たな価値を創造する人材高度研究人材を養成する

情報学研究科では、革新的な情報科学技術と、システムとしての自然や社会に対する普遍的理解とを駆使して、人類の直面する課題を解決し、新たな価値を創造するための総合的学問、すなわち情報学を構築し、その研究を推進します。そして、情報学の深い理解に基づき、情報科学技術の革新に寄与できる人材、情報科学技術をコアとするものづくりの仕組み、社会・組織の仕組み、意思決定の方法、科学研究の方法等を総体としてデザインできる人材を養成し、人材養成を通じて人類社会に新しい価値を提供することを目的としています。情報学分野の先導的研究者の成果に触れる科目、研究者や社会人としての基礎を涵養する科目などを開講しています。これらのほか、博士課程教育リーディングプログラム「実世界データ循環学リーダー養成プログラム」など、新しい教育への試みにも積極的に取り組んでいます。



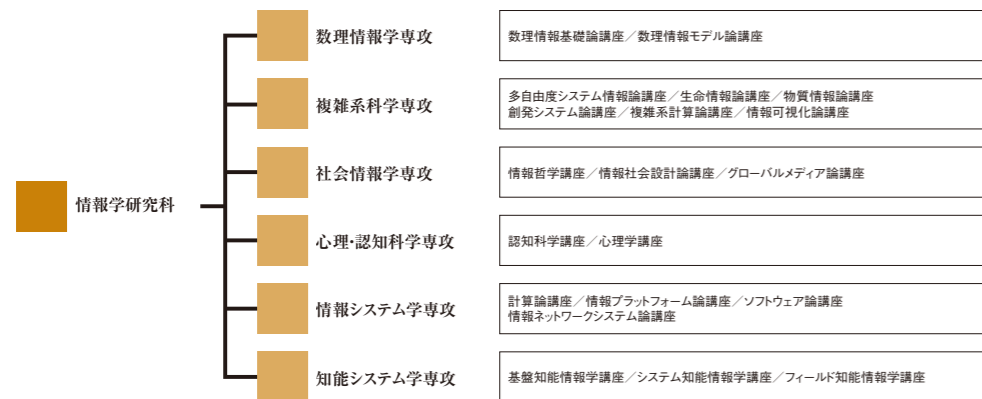
仮想化内視鏡システム



都市交通シミュレータ



自動運転車両を用いた実験



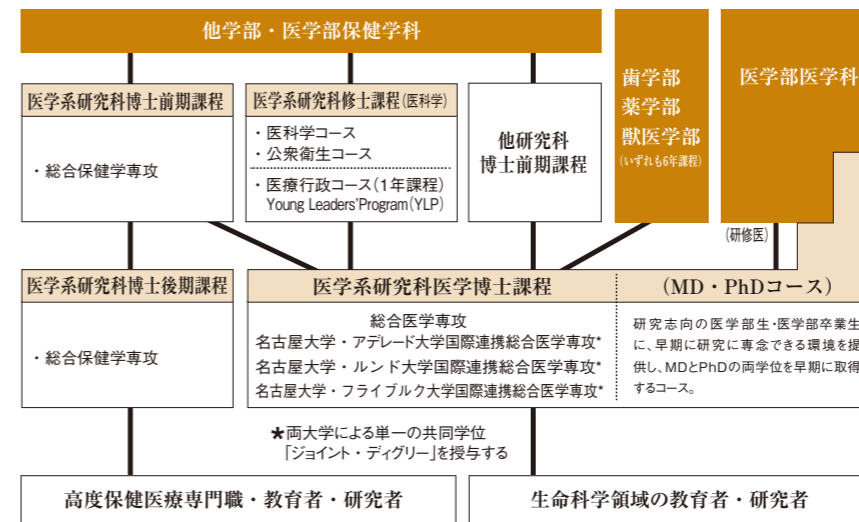
# 医学系研究科

www.med.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of MEDICINE

## 医学研究の最前線を行く

本研究科における大学院教育の最も大きな使命は、将来の医科学研究者の育成です。このため、多彩な仕組み(プログラム)を導入しています。学部から大学院までシームレスな教育を行うMD・PhDコース、情報科学と生命医学の融合による卓越した博士人材の育成を目指す卓越大学院プログラム(CIBoG)、我が国初のジョイント・ディグリー・プログラム(オーストラリアのアデレード大学、スウェーデンのルンド大学、ドイツのフライブルク大学)、名古屋大学と香港中文大学の2つの博士学位取得を目指すダブルディグリープログラム、欧米・アジア・オセアニアの9大学が国際的な医学教育や共同研究の推進をめざすGlobal Alliance of Medical Excellence(GAME)の参画などです。また、総合保健学専攻は改組によりAI技術やデータサイエンスを駆使する先端情報医療学の拠点形成を目指しています。これらの新たな取り組みにより、明日の生命医科学・医療を開拓する人材育成を目指します。



# 工学研究科

www.engg.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of ENGINEERING

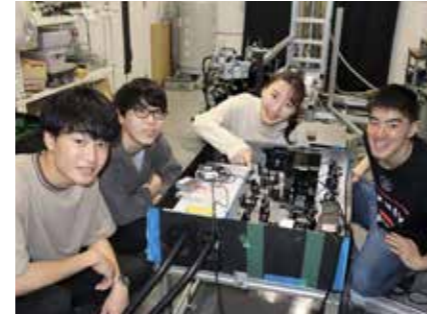
## イノベーションを創出し、世界で活躍できる人材の輩出

ノーベル賞受賞者を生み出した自由闊達な学風の下で実施する

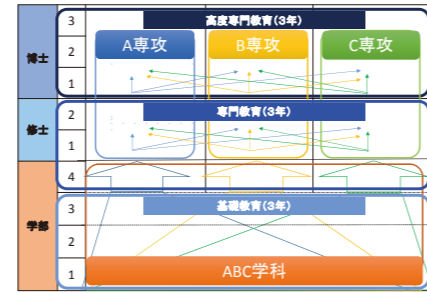
Basics - Specialization - Innovation 教育

工学研究科は、未来に向けて予測される技術社会の新しい展開に対応するため、基礎科学の知識の上に立ち、次世代の「工学・技術」を創造する能力を有し、豊かな専門性と同時に高度の総合性と、広い国際的な視野を併せもった研究者・技術者の養成を大学院教育の目的と定めています。「発展しつつある工学を修得し、工学的手法を駆使して、目標を効果的に達成するプロジェクトリーダーとして能力のある人材の育成」を大学院教育の基本方針としています。

全学共通及び工学研究科の教育目的と学位に照らして設定した基礎力、応用力、創造力・総合力・俯瞰力を、専攻・分野共通の教育目標におき、工学分野の特性に基づく教育実践と研究指導を行います。



### ◆ 3+3+3型教育システム ◆



◆学科に直結する複数の専攻(専攻群)を構成し、学部・大学院を一体としたシームレスな体制による、基礎教育3年、専門教育3年(学部4年+博士前期2年)、高度専門教育3年(博士後期3年)の【3+3+3型教育システム】

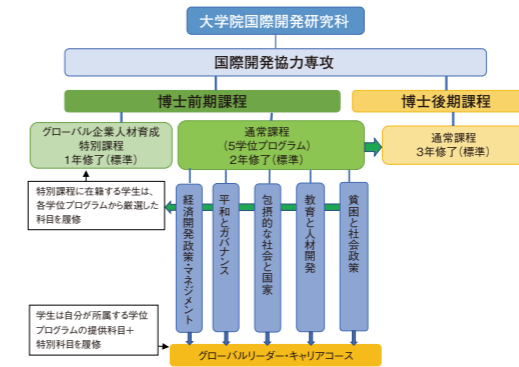
# 国際開発研究科

www4.gsid.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of INTERNATIONAL DEVELOPMENT

## 我が国の国際開発協力を担うグローバル人材の育成

開発途上国では、市場経済化、グローバル化の進展とともに経済成長と産業の高度化が図られ、一部の国は豊かになりつつあります。他方、所得格差、不平等、紛争、テロ、自然災害、感染症などの諸課題が深刻化し、国際開発協力を担うプロフェッショナル人材の役割は益々重要になっています。国際開発研究科は、2018年に新しい博士前期課程カリキュラムを導入し、2015年に国際社会が定めた「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」に対応した教育を展開しています。博士前期課程では、5つの専門教育プログラムに加え、社会人向けの1年制「グローバル企業人材育成特別課程」や将来、国際機関に就職することを希望する大学院生向けに「グローバルリーダー・キャリアコース」を提供しています。国際開発研究科では、すべての授業が英語で行われており、在学生の70%を世界各国からの留学生が占めていることから、日本にいながら日常的に国際交流が可能であり、きわめて国際的な学修環境の下で学ぶことができます。修了生は、国内外の開発の現場で活躍したり、政府や国際機関の中核人材として政策策定に従事したり、平和で公平な世界の実現に向けて課題解決に資する政策研究に貢献しており、世界98か国に修了生のネットワークが拡大しています。



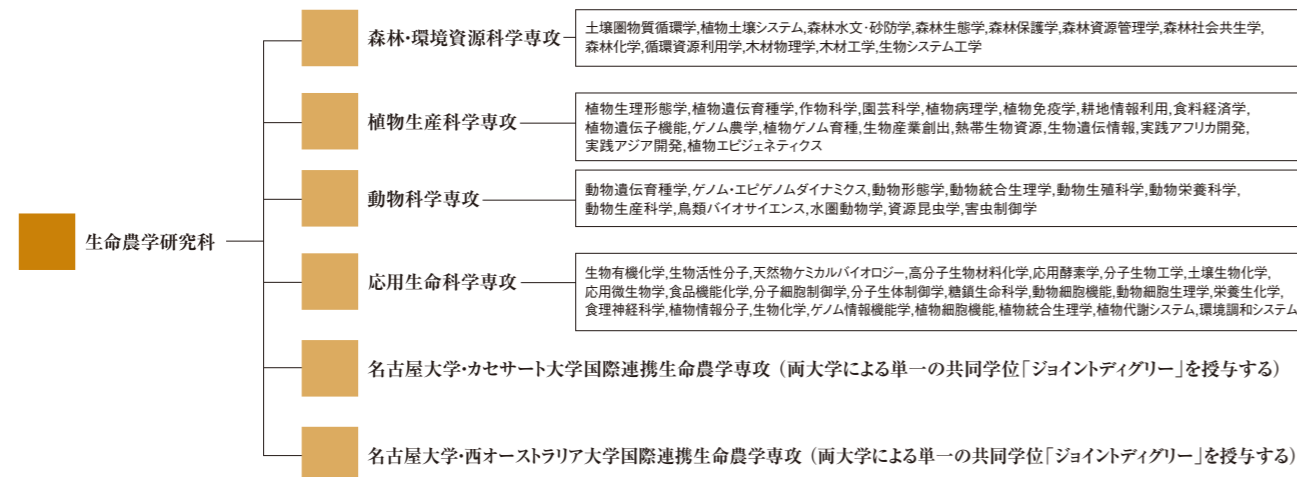
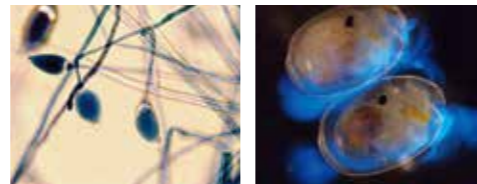
# 生命農学研究科

www.agr.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of BIOAGRICULTURAL SCIENCES

## 生物資源の未来を拓く研究最前線

本研究科は、生命科学と農学を融合し、21世紀を先導する学問領域を創り出すことをめざしています。個性的で、自然を愛し、人間を愛し、そして科学や技術の創造に生きがいを求める若者とともに、この大事業を進めたいと願っています。



# 多元数理科学研究科

www.math.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of MATHEMATICS

## 硬くて柔軟な科学 = 数学 数学の伝統と数理科学への拡がり

数学は、古くギリシャ時代、厳密な体系を持つ学問言語として確立され、ユークリッドの「原論」の中にまとめられています。そして物理学は数学を基本言語とすることで近代科学となりました。微分積分学の基本原理とその力学への応用はニュートンの「原論」(プリンキピア)にまとめられています。さらに20世紀には、社会科学から人文科学まで、あらゆる分野で数理解的手法がより重要となりました。純粋数学は数や図形の持つ、深く広い世界を探求し続けていますが、同時に諸科学における数理的現象の解明(数理科学)と深く関わっているのです。400年近く未解決だったフェルマーの最終定理が近年証明されました。これは純粋数学の一つである整数論での画期的な成果です。その一方で同じ整数論の結果が、インターネットの安全性を高めるために利用されています。さらに最近では、整数論と数理解物理学(特に素粒子論)との間に深い関わりがあることが予想され、その解明は今世紀最大の夢の一つと期待されています。こうして数学は、純粋数学のコアを持ちつつ、広い世界との柔軟な関わりを持って今も発展しています。



# 環境学研究科

www.env.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of ENVIRONMENTAL STUDIES

## 地域課題から地球規模課題まで、文理連携で挑む

気候変動に代表される環境問題は、今世紀の人類が直面する最大の課題と言えます。私たちは誰ひとり置き去りにしない仕方で、この課題に取り組んでいく必要があります。そのためには、46億年の地球の歴史に学びながら(地球環境科学)、快適で持続可能な居住環境を作り出すとともに(都市環境学)、多様な価値観を持つ人々が共生する方法を探求していかなければなりません(社会環境学)。

環境学研究科は、理学、工学、人文社会科学が結集する文理融合型の研究科です。ここでは、専門を深めてブレイクスルーをめざすこともできるし、複数の分野をつなぐことで新たなアプローチを見いだすこともできます。皆さんもぜひ、環境問題をはじめとする人類共通の諸課題の解決に貢献できる力を養って下さい。



# C O L U M N

## 名大生の研究発表



理学研究科 生命理学専攻  
博士後期課程修了  
**大久保 祐里 さん**  
出身校: 香川県 高松第一高等学校

(第12回〈令和3年度〉日本学術振興会育志賞受賞・令和3年度名古屋大学学術奨励賞受賞)

人間の体はタンパク質で構成されており、タンパク質には必ず窒素(N)が含まれています。その窒素のほとんどは植物が根から吸収した土の中の窒素栄養素由来しているため、植物の根が効率よく窒素栄養素を吸収する仕組みを解明することで農作物の収量アップ、ひいては食糧問題の解決に繋がると考えられます。このような背景の中、私は名古屋大学での研究によって、植物が窒素不足状態になると葉っぱで窒素要求ホルモンが作られ、そのホルモンが根っこでの窒素吸収を促進することを発見しました。このホルモンはイネやダイズなど多くの植物に存在するため、農業分野での応用が期待されています。

もっともらしく研究のことについて書いてみましたが、実を言うと入学当初からこの研究をやりたいと思っていたわけではありません。「生物学をやりたい」と思っていたものの何をやりたいか定まっていなかったのですが、生命理学科で動物や植物問わず様々な分野のハイレベルな講義や実習を受けるなかで現在の研究室に巡りあい、研究の世界に踏み入ることとなりました。面白い研究を行っている研究者があちこちにいる名古屋大学で、ぜひ皆さんも面白いと思えることを見つけてください。



生命農学研究科 動物科学専攻  
博士後期課程3年  
**長江 麻佑子 さん**  
出身校: 徳島県立徳島北高等学校

(第12回〈令和3年度〉日本学術振興会育志賞受賞・令和3年度名古屋大学学術奨励賞受賞)

アジア諸国の経済発展に伴い、肉やミルクなどの畜産物の需要は急増しており、畜産物を効率的に得るための技術の改善が急務です。肉やミルクの生産は、家畜が妊娠し、子を産むことで可能となりますが、現在、牛の人工授精をしても、その半数以上が妊娠できず、大きな課題になっています。繁殖成績を向上させるためには、家畜を含む哺乳類の生殖メカニズムを明らかにする必要があります。私は、キスペプチンニューロンと呼ばれる神経細胞に着目し、この神経細胞が卵巣での卵胞発育を刺激するメカニズムを、モデル動物のネズミを使い、遺伝子改変やウイルスによる遺伝子導入など最先端の技術を駆使して明らかにしました。今後は、この神経細胞の活動を調節するメカニズムの詳細について研究し、牛の繁殖成績向上に繋げ、畜産物生産の効率化に貢献したいです。

私は、名古屋大学に入学し素晴らしい先生方や仲間に出会うことで、研究をやりたいことができました。今後さらに研究を進展させるために、新しい研究分野の知識や技術も学びたいと考えています。名古屋大学は、学生が異分野との融合研究に踏み出すためのサポート環境が整っています。世界トップの研究に携わり、ワクワクしながら学業や研究に打ち込んだ経験は、これからの人生で大きな力になると思います。

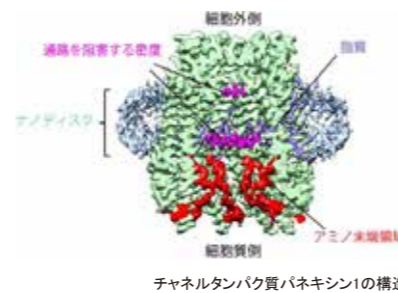
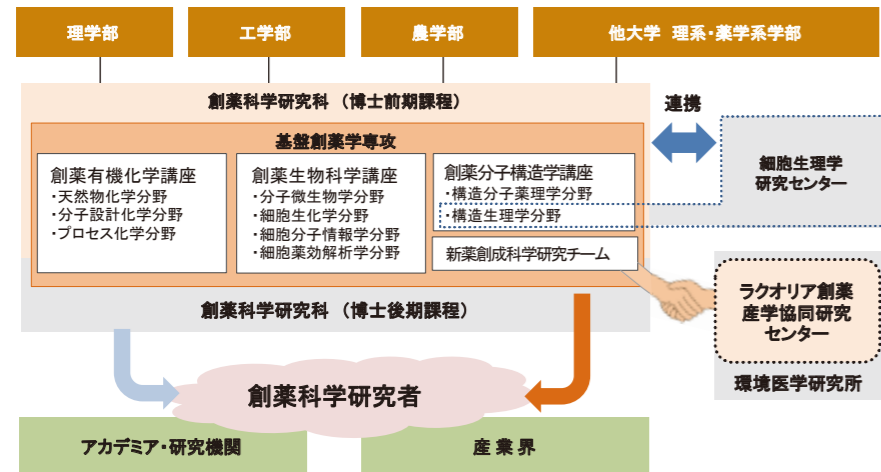
# 創薬科学研究科

www.ps.nagoya-u.ac.jp

Graduate School of PHARMACEUTICAL SCIENCES

## 名古屋発のブロックバスターをめざして

薬学の分野で、ブロックバスターとは、全く新しいメカニズムで作用し、これまでの治療体系を覆す新薬であるために、わずか一品目で巨額な売り上げを上げる、超大型の医薬品のことをいいます。これまで本学が培ってきた理学・工学・農学の基盤的学問の粋を結集して、幅広い視野、独創的発想力と骨太の研究遂行力を身につけた創薬基盤研究者を育成することが、本研究科の目的です。少子高齢化の進むわが国において、これまでにない発想で次世代の新薬を開発することができる創薬基盤研究者は、アカデミアと産業界の双方で活躍することが期待されています。



授業: 多分野融合実習における学生による成果発表



創薬科学研究館



工学研究科 応用物理学専攻  
博士後期課程3年  
**小島 慶太 さん**  
出身校: 新潟県立 直江津中等教育学校

(令和4年度名古屋大学学術奨励賞受賞)

私たちの身の回りの物質は「どのような原子や分子が、どのように並び、どのように相互作用するか」によってその性質が決まります。そのため、物質・材料中の原子の並び(結晶構造)を調べることで、物質の特性(物性)がどのようなメカニズムで現れているのか、どういった変化を加えれば材料特性が向上するのかが明らかにできます。結晶構造を調べる方法は多数存在しますが、私はX線を試料に照射した時に生じる回折現象を活用して結晶構造を明らかにしています。これまでに、半世紀以上未解明だったとある物質の構造解明に成功したり、新たな物質群である無機柔軟性結晶を発見したりなど、様々な物質について結晶構造を明らかにすることで物性の起源解明を行ってきました。

研究を行うためには様々なものが 필요합니다。私の場合はX線が使用できる環境が必要ですが、名古屋大学においては学内のX線装置の他に、愛知県内にあり名古屋大学との連携が盛んなあいちシンクロトロン光センター、国内にあり世界トップの大型施設SPring-8といったX線施設の利用をしています。X線に限らず名古屋大学は多数の施設、装置が利用でき、非常によく整備された研究環境が整っています。この優れた環境で皆さんと一緒に研究できることを楽しみにしています。



経済学研究科 社会経済システム専攻  
博士後期課程修了  
**菊池 悠矢 さん**  
出身校: 宮城県 東北学院高等学校

(令和3年度名古屋大学学術奨励賞受賞)

私の研究対象は、財政・公共経済学という学問領域の中で、財政競争と呼ばれる分野です。財政競争とは、税・補助金・インフラ整備などの政策手段を用いて、企業・投資・人材などを誘致する国家間・地域間の競争のことです。代表的な例として、企業誘致のための法人税引き下げ競争が挙げられます。研究は、財政競争が経済にどのような影響を及ぼすのか、その功罪の解明とよりよい経済状況をもたらす仕組みや制度の開発を目的としています。近年、財政競争分野では雇用問題との関係が注目されています。私は、国・地域の雇用改善を目的に政府が企業や工場を誘致する自然な設定の下で、よりよい経済状態をもたらす財政政策の制度設計を研究してきました。その中心テーマは財政競争の有害性を解決する財政移転の制度設計です。

経済学は、世界各国で起きている様々な社会問題の本質を明らかにし、その解決手段を提示する学問です。その分析対象は上記のような問題だけではなく、身近な問題も数多く含まれます。たとえば、皆さんが今後直面する学生と企業のマッチング問題や公害などの環境問題、医療の問題、大都市への人口集中問題なども含まれます。人々が関わる問題全てが分析対象といっても過言ではないでしょう。経済学は応用範囲が広く懐の深い学問なのです。経済学部・経済学研究科への進学を目指してはいかがでしょうか。

※日本学術振興会育志賞  
大学院における学業成績が優秀であり、豊かな人間性を備え、意欲的かつ主体的に勉学及び研究活動に取り組んでいる大学院博士後期課程在学者で、当該大学長または所属する学会長から推薦された者を対象に受賞者が決定されます。日本学術振興会より、毎年度、全国で16名程度に賞が授与されます。  
※名古屋大学学術奨励賞  
名古屋大学大学院博士後期課程に在学する学生で、人物・研究水準ともに優秀、かつ、研究科長及び指導教員から推薦のあった者を対象に受賞者が決定されます。名古屋大学より、毎年度、学内で10名以内に賞が授与されます。



## 学部情報

## Q &amp; A

### 情報学部コンピューター科学科と工学部電気電子情報工学科の違いを教えてください。

ベースとして、学ぶ科目が違います。例えば、コンピューター科学科では、情報に関する基礎科目をベースとして学び、電気電子情報工学科では、電磁気学や電気回路に関する基礎科目を学ぶことになります。実際に4年生で研究室配属され、研究するテーマも異なります。



### 理学部の化学科と工学部の化学生命工学科の違いを教えてください。就職先も異なりますか？

理学部については、2年生で学科配属になりますので、まずは1年次には教養の授業(全学教育科目)を中心に学ぶことになります。工学部化学生命工学科については、教養の授業とともに、工学部の基礎となる科目を1年次から学ぶことになります。

理学部では、科学の基礎となる理(ことわり)を解明し、工学部では実際に物を作るといった出口が目標といった違いもありますが、この学科間ではコラボもしています。

また、就職先は大きく異なることはありません。本人が学んだことを活かしたいという意志で、同じような就職先が見つかると思います。

### 経済学部にはって経済学科に進めないと思うと心配です。

経済学部は、たしかに経済学部で入学してから2年次より二つの学科にわかれますが、みなさんの希望を聞いた上で、配属は決定していますし、万一希望が叶わなくとも、関連専門科目という形で経営学科にしながら経済学科の授業を受講できますので、積極的に興味ある講義は、学科を越えて受講してください！

### 心理学を学べる学部を教えてください。

本学では、文学部、教育学部、情報学部と3つの学部で心理学を研究しています。それぞれで基礎として学ぶ科目が大きくなります。文学部については、人文学の入門科目を履修した上で、環境行動学教育プログラムの心理学を学ぶことになります。教育学部においては教育学や心理学の入門科目等を学んだ上で心理学を学ぶことになります。また、公認心理師の資格取得に対応した科目を開講しています。情報学部については、情報学の基礎科目を学んだ上で心理学を学ぶことになります。そして、心理学科目は情報学の基礎科目のひとつとして位置づけられています。

### 農学部の3学科の違いを教えてください。

親に聞くと農学部は農業だから、、、というイメージをもっているかもしれませんが、そうではありません。

生物環境科学科は、環境保全と資源利用を目指すこともあり、フィールドに出て学ぶことが多いです。

資源生物科学科は人類の食をグローバルに支えるというところでは、ライフサイエンスを学ぶこととなりますが、品種改良といったものだけでなく遺伝資源等も研究しています。

応用生命科学科は、生命現象を分子レベルで科学するところを目指しており、まさにラボにおけるバイオ研究というイメージをもってもらえればと思います。

### 工学部の環境土木・建築学科では、自分が希望するプログラムに進むことはできますか？

環境土木工学プログラムと建築学プログラムへのプログラム分けは2年次への進級時に行われます。基本的にはみなさんの希望を聞いた上でプログラムの選択が行われますが、いずれかのプログラムの定員を上回る希望がある場合には、1年次に履修した科目の成績を考慮して調整されます。

### 「法曹コース」について教えてください。

2019年度以降の入学者を対象として、法曹養成のための「5年一貫教育」を実施する「法曹コース」が設置されました。必要な条件を満たせば、早期卒業制度を利用して3年間で法学部を卒業し、法科大学院の既修者コース(2年間)に進学することができます。つまり1年前倒しで法科大学院を卒業することができます。具体的には入学後に説明会等がありますので、希望のある学生は積極的にチャレンジしてみてください。

### どの学部で学べば創薬科学研究科に進めますか？

創薬科学研究科では、多様な学問分野を集め融合させること(多分野融合)により、新しい創薬の展開ができると考えていますので、理学・工学・農学・医学など、多くの学部で学ぶ知識が創薬に役立つと考えています。本研究科の入学試験に合格すれば、どの学部からでも入学可能です。なお、創薬科学研究科では、理学部・工学部・農学部の4年生の一部の学生が研究室に配属され、卒業研究を行っています。

### 学校推薦型選抜で医学部医学科に入った人はどんな活動をしているのですか？

学校推薦型選抜で入学した学生は、1年次の特別カリキュラムとして、基礎セミナー・ラボツアー・研究体験コース・メディカルサイエンスカフェ等に参加します。また、学生研究会に所属して研究活動をするとともに、様々な支援を受けることができます。学会参加や海外派遣などの費用サポートが受けられる中、学生同士が切磋琢磨することで、知見を広げリサーチマインドを涵養することができるのが魅力です。

### 工学部にはどれくらい女子学生がいますか？

工学部の女子学生の割合は11.9%、工学研究科(大学院)の女子学生の割合は博士前期課程で7.9%、博士後期課程で15.7%です(2023年5月1日現在)。男子学生に比べて女子学生の割合が少ないものの、工学の各分野で多くの女子学生や卒業生、教員が活躍しています。また、名古屋大学には、理系女子学生によるあかりんご隊というコミュニティがあり、出張科学実験を行ったり、セミナーを企画運営したりしています。様々な分野の理系女子の先輩と交流もできます。他にも、理系女性研究者の話聞く機会として、女子中高生理系進学推進セミナーというものも開催していますので、ぜひご参加ください。



### 医学部はキャンパスが離れているようですが、サークル活動に参加することはできますか？

医学部の専門科目は鶴舞キャンパス(医学科)や大幸キャンパス(保健学科)で開講されていますが、もちろん東山キャンパスを中心に活動しているクラブ・サークルに所属して活動することは可能です。

その他にも、医学部生で構成されるサークルがいくつもあります。運動系サークルの多くは西日本医科学学生総合体育大会(通称:西医体)に参加していますが、この大会は、日本国内では国体に次ぐ参加者数を誇る大会のようで、西日本の医学生と交流を深める場になっているようです。



## 附属図書館

www.nul.nagoya-u.ac.jp 中央図書館 MAP B3 2

### 知識と情報の羅針盤

附属図書館は、大学における教育・研究活動を支援する学術情報基盤として、学内に20ヶ所以上ある図書館・部局図書室からなっており、330万冊以上の蔵書を誇っています。

学生が学習や研究で困ったときの相談窓口があるほか、グローバル化、国際化への対応として、英語や中国語での対応が可能なサポートスタッフも配置されています。

また、名古屋大学の研究者が執筆した学術論文等をインターネットで全世界へ無料配信するNAGOYA Repositoryや、大学では珍しいカフェのある図書館が2ヶ所(中央図書館、GRL)あります。



中央図書館全景

### ● 中央図書館 (東山キャンパス内) ラーニング・commons ~自由闊達な学風を支える~

2F

中央図書館の2Fは、ラーニング・commons(学生の自律的な学習を支援する空間)です。図書館の中でありながら、会話しながらの学習が可能で、ディスカッションに役立つホワイトボード、プロジェクタ、PCなどの機器も備えています。部屋を貸し切って利用することもできます。また、サポートデスクでは、大学院生スタッフに学習相談をすることができます。



#### ディスカバリスクエア

広いオープンスペースで、多数でのワークショップ、ゼミ発表などで利用できます。テーブル付きの椅子を自由にレイアウトできます。



#### 多目的ラーニングエリア

PC利用、個人学習など自主的な学習の場です。広めの机が設置され、持ち込みノートPC用の電源も充実しています。



#### サポートデスク

大学院生のサポートスタッフがレポートの書き方、文献の探し方、PCの使い方などの相談に応じます(日英中の3カ国語対応)。



#### グループラーニングエリア

可動式の机を自由に組み合わせ、人数に合わせた利用ができるグループ学習に最適な場所です。



#### セミナールーム A/B

全席にPCが設置され、講習会や研究発表、勉強会などに利用できます。予約されていない時間帯には、自由にPCを使えます。



#### カフェ

館内に併設されたカフェ。弁当などの持ち込みもできます。



雑誌や新聞のバックナンバーを配架しています。たくさん雑誌や新聞が収容できるように、電動集書架になっています。



社会科学系と自然科学系の研究用図書、官報・議会議決資料や判例集を配架しています。一部、電動集書架になっています。



様々な分野の学習用図書を配架するほか、ゼミ発表、プレゼンテーション、ミーティングなどに適したラーニングポッドを設けています。



人文科学系の研究用図書と東洋学や地方史研究に必要な資料があるほか、学生から名譽教授まで使うことができる研究個室があります。

### 学内全図書館・室利用一覧

中央図書館	理学図書室	情報基盤センター図書室
文学図書室	工学中央図書室	総合保健体育科学センター図書室
教育発達科学図書室	化学・生物図書室	国際機構図書室
教育学部附属学校図書室	電気・情報図書室	創薬科学図書室
法学図書室	機械・航空宇宙図書室	ジェンダー・リサーチ・ライブラリ
アジア法資料室(法学図書室分室)	土木図書室	医学部分館(鶴舞キャンパス)
経済学図書室(EU情報センター)	生命農学図書室	(医学部分館)保健学図書室(大幸キャンパス)
国際経済政策研究センター情報資料室	宇宙地球環境研究所第一図書室	
情報・言語合同図書室	未来材料・システム研究所(宇宙地球環境研究所第一図書室内)	
国際開発図書室	宇宙地球環境研究所第二図書室	

### ● 鶴舞キャンパスの図書館



医学分野の図書・雑誌・DVDを揃えているほか、PCコーナーやグループで予約して利用できるゼミ室などがあり、医学部の学生・教職員、附属病院の職員の学習・研究をサポートしています。

医学科の学生は、夜間や休日も図書館の利用が可能です。また、6年生が年間を通じて利用できる指定席もあります。館内の医学部史料館では、医学の歴史を辿ることができる貴重な資料を展示しています。

### ● 大幸キャンパスの図書館



中央図書館以外で唯一、ラーニング・commonsを備えた図書室です。大幸キャンパスで学ぶ学生に多様な学習空間を提供するとともに、文献調査に役立つ各種の講習会を開催して、学習や研究をサポートしています。保健医療学分野の図書や雑誌を所蔵しています。

PICK UP



### ● ジェンダー・リサーチ・ライブラリ (GRL)

GRLは、ジェンダーに関する研究、教育、研究者の育成、ならびに男女平等意識の啓発、普及に向けて、フェミニズム、ジェンダー研究に関する図書、雑誌、リーフレットやパンフレットなど、多様な文献、史資料を蒐集・保存しています。

VOICE

### ● 図書館利用者の声

#### 教育発達科学研究科 学生

名古屋大学の中央図書館には、有数の素晴らしい設備が整っています！蔵書は高校の図書館とは比較にならないほど多し、昔の文献から最新の文献まで揃っています。文献の調べ方がわからなければ大学院生のスタッフがやさしく教えてくれますし、論文の書き方をはじめとする講習会も充実していて、研究を進めるためのサポートを様々な角度から受けられます。一人で集中して学習したいときは4階の研究個室へ。まるで自分専用の研究室のような空間があります。逆に仲間と熱く議論したいときは2階のグループラーニングエリアや3階のラーニングポッドへ。議論が白熱して図書館に1日中いてしまうなんてこともあります。恵まれた図書館でぜひ一緒に学びましょう！

#### 工学部 学生

中央図書館は広く専門書を所蔵しているため、さまざまな分野の専門書に触れることができます。授業や課題に取り組んでいる際に悩んだ場合、図書館でその分野の書籍を数冊集め、読むことで多くの場合解決できます。また、グループ学習ができる部屋もあるため、自主ゼミなどの用途でも利用しやすいです。一人で自習する場合も、個室や机が各フロアに用意されており、気分転換にもなります。さらに、ライブラリ・メイカースペースという部屋があり、レーザーカッターや3Dプリンタなどの機器を自由に使うことができます。筆者がお気に入りなのはレーザーカッターで、厚紙やアクリル板を自由に切ることができ、趣味やサークル、課題などで何かを作る際に非常に便利です。

国際高等研究機構

※国際高等研究機構は、名古屋大学の最先端基礎研究を支援する組織として設置され、現在トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)、素粒子宇宙起源研究所(KMI)、高等研究院がその中に位置づけられています。

トランスフォーマティブ生命分子研究所

www.itbm.nagoya-u.ac.jp MAP D2 ①

「トランスフォーマティブ生命分子」で世界を変える

トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)は、文部科学省の世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)の採択を受けて発足した国際研究所です。ITbMでは、名古屋大学が世界に誇る合成化学と動植物科学の融合により、生命を「知る」「見る」「動かす」分子の開発に取り組み、私たちの生活を大きく変える生命機能分子「トランスフォーマティブ生命分子」の開発を通じて、現代社会が抱える環境問題や食糧問題に「分子」の力で貢献したいと考えています。

ITbMでは、研究グループや分野の枠にとらわれない組織づくりを進めています。壁のないミックスラボ、ミックスオフィスを設置し、若さとエネルギーに満ちあふれた化学者と生物学者が席を並べ、日々「ワクワク」しながら研究に取り組み、自由な議論を通じて斬新なアイデアが次々と生み出されています。アフリカの食糧生産に深刻なダメージを与えている寄生植物ストライガを撲滅する分子、植物の気孔の開閉を制御し、植物の生長を促進する分子、動植物の体内時計を制御する分子、生体内を直接視る分子などの開発が進行中です。ITbMには、外国人主任研究者を初め多数の外国人研究者が世界中から集い、多くの本学の学部生や大学院生もITbMの研究に加わっています。

分子をつなぎ、価値を生み、世界を変える。これが我々の想いです。

※当研究所は理学部・工学部・農学部の学生に対する教育も行っています。



ITbM棟外観



"Mix"をキーワードに、すべての研究者が一体となって研究を行う"Mix-lab"

高等研究院

www.iar.nagoya-u.ac.jp MAP F3 ②

世界最高水準の研究活動を推進する

高等研究院は、名古屋大学が学術憲章に基づき、世界最高水準の研究活動を推進し、卓越した研究成果をあげ、さらにそれを社会に還元するため、全国の大学に先駆けて2002年に創設された研究専念組織です(初代院長:野依良治博士)。

【高等研究院のミッション】

- 1 高等研究院は、名古屋大学の学術の発展のため以下の4つの活動を基本とします。
- 2 名古屋大学の学内アカデミーとして、優れた研究の紹介と発信に努め、それらを名古屋大学の構成員が共有することを促進し、学術の振興をはかる。
- 3 特に優れた研究に対して実質的な支援を行い、名古屋大学の研究の飛躍の向上をめざす。
- 4 若手研究者の自立支援を積極的に推進し、将来名古屋大学の中核を担う研究者を育成する。
- 5 国際的な高等研究院活動を通じ、名古屋大学の国際交流の発展に寄与する。

高等研究院は、優れた研究を幅広く紹介し、それを面白く味わわせる雰囲気の醸成は自らの使命の一つと考えています。高校生や一般市民を含んだ幅広い聴衆を対象に、世界トップレベルの研究者による講演会「名古屋大学レクチャー」を年1回程度開催します。さらに、教養教育院と共同で全学教養科目「学問の面白さを知る」も開講しています。この講義は、本学の学生が、主に高等研究院に所属する(あるいはかつて所属した)優れた研究者の講義を聴講することにより、学問の面白さや研究に対する心構えを知ることを目的としています。



第九代院長 阿波賀邦夫



高等総合研究館

素粒子宇宙起源研究所

www.kmi.nagoya-u.ac.jp MAP C2 ④

物質の根源・宇宙の起源に挑戦する

物質の根源・宇宙の起源が何であるかは、長く人類が追究して来た命題です。名古屋大学では、大学草創期から独創的な素粒子論研究の礎が坂田昌一博士らによって築かれ、これらが小林・益川理論へと繋がり、小林・益川両博士の2008年ノーベル物理学賞受賞に至りました。また、理論的研究と共に、早い時期から素粒子・宇宙分野の実験研究が進められ、チャーム粒子、タウニュートリノの発見、小林・益川理論の実証など、現在の標準理論を確立する上で鍵となった第一級の世界的成果を生み出しています。

素粒子宇宙起源研究所(KMI)は、名古屋大学におけるこれら輝かしい伝統をさらに発展させるべく、素粒子理論・実験分野、宇宙理論・観測分野、数理論理学分野、宇宙線研究分野の関連研究者を結集し、現代物理学の新たな地平を開拓することを目的としています。

KMIの研究者は、LHC実験、スーパーBファクトリー実験、スーパーカミオカンデなど新しい現象の発見が期待される国際的な実験プロジェクトで中心的役割を果たしています。さらに、標準理論を超える理論模型、弦理論など、独創的な研究で世界をリードしています。理論研究、加速器実験、宇宙観測という様々な手法で研究を進めるこれらの人材を結集し、密接に連携することで、KMIは名古屋大学でのみ可能なダイナミズムを持つ研究組織を目指します。

※KMIは理学研究科の学生への学習機会を提供しています。



KMIが参画するBelle II実験(C) Belle II / KEK



ES総合館

未来社会創造機構

www.mirai.nagoya-u.ac.jp MAP C2 ⑥ F3 ④

産学連携によるイノベーション創出

SDGs(Sustainable Development Goals)に代表されるグローバルな社会課題は、今後ますます深刻化、複雑化することが懸念されています。大学も社会、市民と密接に連携して、その解決に向けて邁進しなければなりません。

未来社会創造機構は、最先端の産学連携プロジェクトを推進するため、「センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム」の採択を機に、部局や研究領域を横断してプロジェクトに取り組む組織として設立されました。本機構では、産学官連携による「アンダーワンルーフ」のコンセプトに基づき、様々な大型産学官民連携プロジェクトの実施主体として、研究プロジェクトを主導しています。

また、「オープンイノベーション機構の整備事業」により、研究成果を社会実装に結び付けるためのプロモーション機能を担う「オープンイノベーション(OI)推進室」を設置し、民間企業出身の専門家を登用することにより、競争領域を中心とした大型共同研究のマネジメントを可能とする体制を構築し、社会実装を目指す次世代産業の提案に取り組んでいます。

令和5年5月1日現在、民間企業が10の研究部門/センターを設置し、企業研究者と大学教員が連携しながら研究開発を実施しています。また、複数の自治体と連携し、実証実験を行うフィールドを提供いただく等、多岐にわたる協力体制を敷いています。

本機構は、2022年4月に設置期限更新・改組を行い、研究組織として「モビリティ社会」、「ナノライフシステム」、「マテリアルイノベーション」の3基幹研究所、OI推進室に加え、「予防早期医療創成センター」を移設して本機構内の横連携を強化するとともに、「脱炭素社会創造センター」を設置して2050年カーボンニュートラルの実現を目指した活動に主体的に取り組む体制を整えました。

さらに、あるべき未来社会をデザイン、提言するシンクタンク組織「Future Society Studio」、研究科横断で博士人材育成を担う「超学際人材育成室」を設置し、「総合知」によって社会課題解決および人材育成を推進していきます。

※当機構は工学部・情報学部の学生に対する教育も行っています。



高齢化するニュータウンでの自動運転移動サービス



ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)

## 博物館

www.num.nagoya-u.ac.jp MAP D4 1

### 名古屋大学の窓口ー学問のおもしろさを知る、憩いの場

博物館は社会に開かれた名古屋大学の窓口として、皆さんをいつでもお待ちしております。豊田講堂の向って右にある「博物館・古川記念館(入館無料・開館時間:火～土曜日10時～16時)」では、常設展のほか、特別展・企画展などの展覧会や、講演会、博物館コンサート、ワークショップなども開催しています。常設展示のおもな内容は以下となります。

1.電子顕微鏡:名古屋大学の電子顕微鏡開発歴史の紹介、実機などを展示。2.触れる展示:マッコウクジラの骨格標本や岩石標本など。3.フィールドワークと名古屋大学4.濃尾平野の生い立ちと木曾三川流域の自然誌。5.名古屋大学のノーベル賞:2001年化学賞の野依良治博士、2008年物理学賞の小林誠博士、益川敏英博士、2008年化学賞の下村脩博士、2014年物理学賞の赤崎勇博士、天野浩博士の研究内容と研究の背景を紹介。サテライト展示として、ES総合館2階に「2008年ノーベル賞展示室」があります。

また、東山キャンパスの南部購買・食堂のとなりにある「野外観察園(入園無料・開館時間:月～金曜日10時～16時)」では、約800種の植物を生育しています。セミナーハウス2階では友の会サークルのボタニカルアート展などを開催しています。

※当館では全学生に対する学芸員資格科目などの教育も行っています。



マッコウクジラの骨格標本展示



博物館(古川記念館)

## 法政国際教育協力研究センター

https://cale.law.nagoya-u.ac.jp/ MAP C5 3

1990年代以降、多くの社会主義国が市場経済体制へと移行し、公正な市場経済、法の支配、人権、民主主義の確立に向けて、法政国際教育協力研究センター(CALE)は、日本政府と連携して法整備支援事業を展開しています。その大きな柱として、アジアの各大学に日本法教育研究センター(CJL)を設立し、日本語による日本法教育を通じて、次世代の各国の法改革を担う人材を育成しています。CJLの拠点は、日本の学生がアジアを知る場としても活用されており、毎年海外短期派遣を実施し、グローバル人材の育成にも力を入れています。



CJLの学生を対象とした短期受入れ研修のイベント(文化発表会)

法学部学生の海外短期派遣(ウズベキスタン)

## 減災連携研究センター

www.gensai.nagoya-u.ac.jp MAP C2 5

減災連携研究センターは、共創社会連携領域および減災研究連携領域の2領域体制により、減災館(平成26年3月完成)を産官学民連携の減災拠点として活動を行っています。平常時は最先端の減災研究や産官学民の連携を基盤とした減災研究はもちろんのこと、防災アカデミーやげんさいカフェ、高校生防災セミナー、防災・減災カレッジなどを定期的に開催するなどの教育・人材育成を行っています。また、大規模自然災害発生時には、大学と関係機関との対応や情報発信などを行ってゆきます。

※当センターは専門を問わず全学部の学生への学習機会を提供しています。



減災館外観

減災ギャラリーの全景

## 宇宙地球環境研究所

www.isee.nagoya-u.ac.jp MAP F3 3 F3 8 D4 1

### 宇宙・太陽・地球・社会を包含する新たな科学の開拓によって未来社会に貢献する国際研究拠点

宇宙地球環境研究所(略称:ISEE)は、全国でただ一つ宇宙科学と地球科学を結び付ける共同利用・共同研究拠点として幅広い研究活動を行っている国際的な拠点研究所です。

人類の活動はいまや地球外にまで拡大するとともに、自然の循環システムにも影響を与えつつあります。こうした急激な文明の進展のなかで、我々の環境をより大きな視点から捉え直すためには、従来の専門分野を融合した包括的な研究領域を開拓する必要があります。そのため、ISEEでは、地球・太陽・宇宙を一体としたシステムとして捉え、そこに生起する多様な現象の解明を通して、地球環境問題の解決と宇宙に広がる人類社会の発展に貢献することをミッションとしています。

ISEEでは、地球温暖化や台風・集中豪雨などの極端気象、大気汚染や海洋汚染、オゾン層破壊、人工衛星・通信・電力・航空網などに大規模な障害を与える太陽嵐など様々な環境変動から人類社会を守るための科学研究に取り組んでいます。また、数十年から数百万年のタイムスケールで地球環境の変遷を科学的に解き明かし、未来社会に役立てる研究も進めています。

また、ISEEは、理学研究科、工学研究科、環境学研究科の教育を担っており、異なる研究分野の学生が協力し交流しながら研究を行うことで、幅広い視野を持った人材を育成するユニークな教育も実践しています。

※当研究所は理学部物理学科、地球惑星科学科及び工学部電気電子情報工学科の学生に対する教育も行っています。



宇宙線、太陽、太陽圏、地球電磁気圏、大気海洋、陸域生態、地圏、人類史を包含する宇宙地球環境研究所の研究領域



宇宙地球環境研究所が活動する研究所共同館I(右)及びII(左)

## 未来材料・システム研究所

www.imass.nagoya-u.ac.jp MAP F3 8 C1 1 F3 6 D1 1 B2 1

### 環境と調和させながら持続発展可能な社会を実現するための材料・デバイスからシステムに至る研究を推進

未来材料・システム研究所(Institute of Materials and Systems for Sustainability, 略称:未来研あるいはIMaSS)は、環境と調和させながら持続発展可能な社会を実現するための材料・デバイスからシステムに至る幅広い領域の研究課題に取り組んでおります。未来研は、未来エレクトロニクス集積センター、高度計測技術実践センター、材料創製部門、システム創成部門、2つの寄附研究部門および1つのラボラトリーを含む7の産学協同研究部門から構成されています。

未来エレクトロニクス集積センターでは、窒化ガリウム等のポストシリコン材料を用いたデバイスに代表される先端のエレクトロニクス研究を推進しており、未来のエレクトロニクス産業の基盤の創成を目指しております。また、寄附研究部門、産学協同研究部門やGaNコンソーシアムを通して、オールジャパン体制でGaNに関する産官学の連携研究も推進しております。

高度計測技術実践センターでは、電子顕微鏡観察をはじめとする最先端な計測技術の開発と人材育成を行っています。また、文部科学省のマテリアル先端リサーチインフラ・次世代バイオマテリアル領域ハブ拠点事業により、学内外の研究者・技術者に対してナノテクノロジーに関する技術支援を行っています。

材料創製部門では、省エネルギー、創エネルギーや環境保全に貢献する新規材料の研究に取り組んでいます。また、6大学が連携した国際・産学連携インヴァースイノベーション材料創出

※当研究所は工学部・工学研究科、理学部・理学研究科および情報学部・情報学研究科の学生に対する教育も行っています。

プロジェクトも推進しております。システム創成部門では、環境調和型のエネルギー変換システム、電力や交通のネットワーク、物質循環・リサイクルシステム等に関して、寄附研究部門とも連携して研究を進めております。

未来研は、革新的な省エネルギー・創エネルギー研究を先導する共同利用・共同研究拠点として、文部科学省から認定されており、国内外の大学や研究機関と共同利用・共同研究を実施しております。



超高压電子顕微鏡



エネルギー変換エレクトロニクス実験施設(C-TEFs)と研究所共同館II



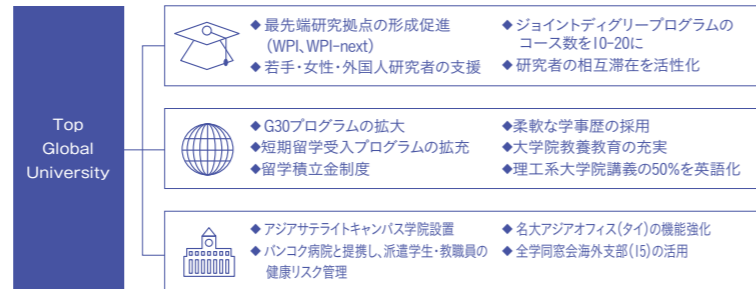
世界へ広がる学びの場

# 名古屋大学のグローバル化

## 21世紀、Sustainableな世界を構築するアジアのハブ大学を目指して

### ◆スーパーグローバル大学創成支援事業

本学は、文部科学省が実施している世界トップレベルの大学との交流・連携を実現、加速するための新たな取り組みや、人事・教務システムの改革、学生のグローバル対応力育成のための体制強化など、国際化を徹底して進める大学を重点支援するための「スーパーグローバル大学創成支援事業」において、世界レベルの教育研究を行う大学「タイプA(トップ型)」(13大学)の一つに採択され、様々な事業に取り組んでいます。



### ◆国際交流

本学は59カ国・地域、434の大学・研究機関と学術交流協定を締結しており、海外の大学や研究機関の学生・研究者が毎年多数訪れ、現在115カ国・地域から2,462名の留学生が学ぶ国際色豊かなキャンパスです。(数値は2019年度実績)

本学から交換留学、語学研修、研究等により海外へ留学した学生は、名古屋大学基金による支援等により、1,000名を超えました。海外へ留学する際には、日本学生支援機構海外留学支援制度、外国政府、民間奨学団体などによる様々な種類の奨学金を得ることもできます。

さらに、これまで実施してきた質の高い学部・大学院教育をより広く外国人留学生及び帰国子女等に提供し、留学生と日本人がともに学ぶ新たな環境を構築するため、英語による教育により学部・大学院の学位が取得できる「国際プログラム群(G30)」を開設し、平成23年10月から学生を受け入れています。

詳細は、<http://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/>をご覧ください。

2021年度からは、新しい留学の形として「i留学」も開始しています。

### ◆グローバル・エンゲージメントセンター・言語教育センター

グローバル・エンゲージメントセンターは、学生の海外派遣、交換留学生の受入、国際プログラム群の企画・運営・広報活動・入試業務、留学生の生活や修学支援、留学生のキャリア教育、インターンシップや就職支援、国際教育交流の大学間連携業務などを行っています。また、言語教育センターは、留学生に対する日本語・日本文化等の教育及び、名古屋大学学生全体の英語力強化などのための教育を行っています。



# C O L U M N

## 留学体験記



渡航先:タイ

経済学部・経済学科2年(1年次に渡航)

今井 美希 さん

出身校: 南山高校女子部



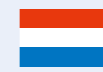
現地の学生とお別れ会

### 国際理解科目 短期海外研修(アジア・オセアニア) タイ

将来海外との関わりのある企業で働いてみたいと漠然と考えていたこと、以前からタイ文化に興味をもっていたことからこの研修に参加しました。研修と一緒に参加したメンバーや先生方だけではなく、現地の学生さんにも恵まれ、とても充実した研修となりました。

私は、今までに何度か短期留学に行ったことがありますが、アジアへ留学に行くのは初めてのことでした。タイに行くまでは、バンコクがあんなにも発展しているということも、和食やアニメなどの日本文化が浸透していることも知りませんでした。現地に行って自分の身で体験して初めてわかることもたくさんあるのだと感じました。タイについて知れば知るほど興味をもったため、現地の学生さんにも積極的に話を聞き、交流を深めることができました。日本では経験できない様々なことにも挑戦することができ、良い経験となりました。

また企業訪問では、日本人駐在員の方から異文化のなかで働くことについてお話を伺いました。日本とは異なる労働環境のなかで働くことの難しさや、コミュニケーションの重要性について学ぶことができました。この経験は今後キャリアプランを考える際に生かしていこうと思います。



渡航先:オランダ

情報学部・人間・社会情報学科3年(2年次に渡航)

鈴木 風羽子 さん

出身校: 愛知県立時習館高校



朝のランニング

### 国際理解科目 短期海外研修(欧州) オランダ

入学時から目標としている交換留学への第一歩を踏み出したいという思いと、ヨーロッパに興味があったことからプログラム参加を決めました。本研修はテント生活であったため、食事は全員で集まって作り、授業後には毎晩イベントやパーティが開催され、各国からの参加学生と関わる機会が多いことが魅力的でした。活動を通して仲良くなった学生と一緒にランニングをしたり、踊ったり、休日に出かけたりと新鮮な体験をすることができました。

日本では周りの人に頼ることが多かった私ですが、留学中はできるだけ色々な経験をしたいと、自分で考え積極的に行動しました。また留学前は英語で話すことにも消極的でしたが、研修中は他国の学生と仲良くなれるように必死で英語を使い、もっと今の気持ちを表現したい、英語を話せるようになりたいと心から思っている自分に驚きました。日本では気付かなかった自分を知れたことも留学の大きな収穫でした。

プログラムを通じて交換留学を共に目指し支え合うことができる仲間にも出会い、今は充実した長期留学を実現できるよう準備をしています。今回オランダで得た経験や身につけた積極性をこれからの留学生活に活かしていきたいです。



渡航先:アメリカ

工学部・マテリアル工学科4年(3年次に渡航)

深見 勇馬 さん

出身校: 名古屋市立向陽高校



ジャパニーズフェスティバル

### 全学交換留学プログラム「アメリカ・フロリダ大学」

2年生の冬にスコットランド・エディンバラ大学での短期語学研修に参加し、異文化に触れる楽しさを知りました。そして人種のつぼと言われるアメリカで様々な価値観を学び英語力を磨きたいと考え、エンジニア系とビジネス系科目が履修できるフロリダ大学を志望しました。

渡米当初は英語が聞き取れず苦労し、授業中に質問をしたくても英語に自信がなく発言できずにいましたが、慣れていくうちに発言できるようになり、タスクをこなせるまでになりました。授業はグループディスカッションやグループホームワークが中心で、学生同士でインタラクションをとる機会が多く、毎日が刺激的でした。

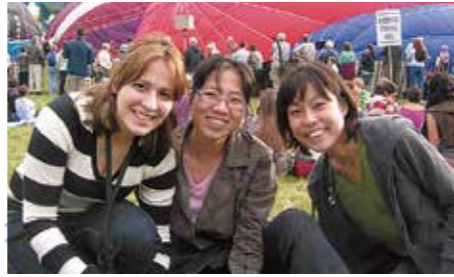
5万人の学生を擁する広大なキャンパス内の国際寮で、50ヶ国からの留学生と共に生活しました。ヨーロッパからの留学生とヒスパニック系が多かったです。寮のラウンジで毎日一緒に山積みの宿題をこなしたり雑談して仲を深めました。現地日本人学生に声をかけ、習字・たこ焼き・折紙などを紹介するジャパニーズフェスティバルを開催したのも良い思い出です。

今回の留学で挑戦することの大切さを学び、自分の視野が広がったと感じています。これらの貴重な経験を今後の学生生活と卒業後のキャリアに活かしていきたいです。

※2019年度留学生の体験記で、学年は当時のものです。

# 世界へ広がる学びの場

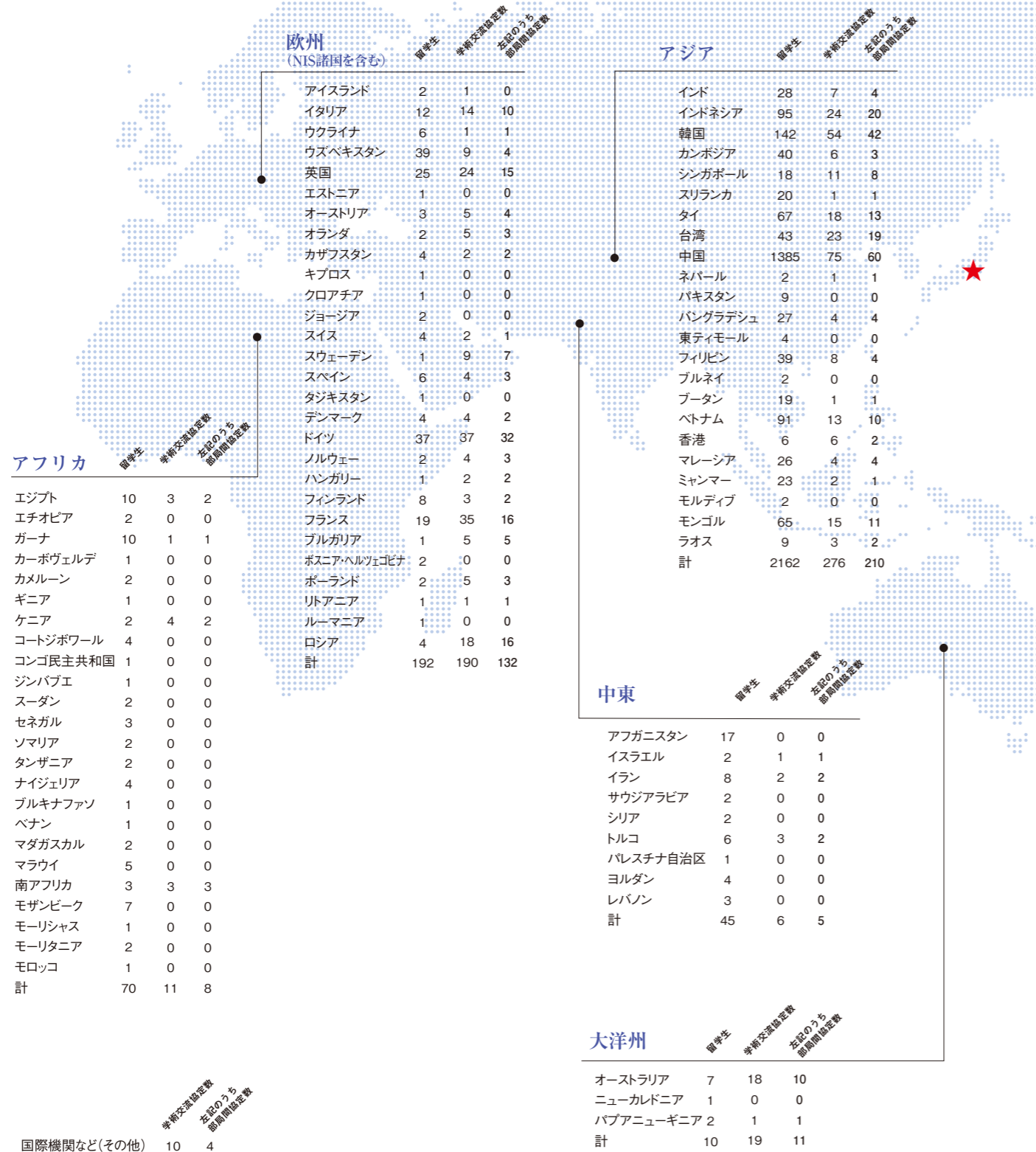
留学生受入状況 令和4年度



ブリストル気球フェスタにて



着付教室



## 学生の海外留学状況 令和元年度実績

地域区分	留学先国等名	外国政府	JASSO奨学金	各種機関から受給	私費	名古屋大学海外留学奨励制度	その他	総計	学部生内訳										大学院生			
									文学部	教育学部	法学部	経済学部	情報学部	理学部	医学部	工学部	農学部	学部長計				
アジア	インド	1			6		2	9											2	7		
	インドネシア	2	3	4	(1)			9				1	1							2	7	
	カンボジア	22	10	11				43			8								11	19	24	
	シンガポール	8	22	9			11	50	1	1		6	1		4					13	37	
	スリランカ			1			1	2													2	2
	タイ	36	3	17			11	67	1			4	1	2	12	1	18			39	28	
	ネパール			1			2	3														3
	バングラデシュ			1				1														1
	フィリピン			6	13			19		1	1	1		2							5	14
	ブータン			1				1														1
	ベトナム	8	2	7			2	19				10									1	11
	マカオ				3			3														3
	マレーシア		2	4			1	7				1										2
	ミャンマー			2				2														2
	モンゴル				5			5	10													10
ラオス	3		7			4	14											1	1	13		
韓国	9	10	4	32	(2)	5	60		10	13	1		1	3	2					30	30	
香港				3			3				1			1							2	
台湾		1	4	18		2	25					1	3	1							5	
中国	10	5	4	75	(9)	8	102	2	1	16	3	1	3	7	9	2				44	58	
東ティモール			1	4			5														5	
ウガンダ			1				1	2													2	
ケニア				3			3														3	
チュニジア				1			1	2													2	
ナイジェリア				1			1	1													1	
南アフリカ				1			2	3													3	
欧州	アゼルバイジャン						1	1													1	
	イギリス	13	8	42	(2)	2	65	2	1		1	1	6	9	6	2					28	
	イタリア	2	1	13	(1)	1	17			2			1								3	
	ウズベキスタン	10		3	(7)		13	1		4	4		1	1	1	1					13	
	オーストリア	1		7			5	13						2							2	
	オランダ	29	2	14	(21)	1	46	5	2	4	3	5	5	2	13	2					41	
	キプロス			1			1															
	ギリシャ			1			1	2														
	スイス	2	6	11			1	20			1											
	スウェーデン	2	4	6	(2)		12			1	4											
	スペイン			1	8			9	1													
	チェコ				2			2														
	デンマーク		2			(1)		2	1			1										
	ドイツ	1	8	1	29	(1)		39	1	1		6		1	2	7					18	
	ノルウェー			2	1			3				1										
ハンガリー				1			1															
フィンランド						3	3															
フランス	1	9	2	24	(1)		36	1														
ポーランド		1		1			2															
ポルトガル				2		1	3															
マルタ				2			2															
ロシア				2			2															
大洋州	オーストラリア	1	22	5	34	(2)	5	67	4	2	2	7	4	4	9	4	6				42	
	ニュージーランド				7			7	1													
	バブアニューギニア			1				1													1	
中東	アフガニスタン			1				1													1	
	イスラエル						1	1													1	
	イラン				1			2					1								1	
	エジプト			1				1													1	
	オマーン						1	1													1	
	カタール				2			2														
	サウジアラビア	1						1													1	
中南米	トルコ		1				1			1											1	
	ヨルダン						3	3													3	
	エルサルバドル				2			2													2	
	コロンビア			1	1			2													2	
	チリ				3			3					2								2	
北米	アメリカ		70	19	105	(13)	18	212	11	17	5	3	5	9	9	15	6				80	
	カナダ		1	4	15			20	3													
	総計	23	269	124	574	(63)	100	1090	35	37	62	53	20	45	72	62	51				437	



アデレード大学内のラウンジにて

注) 海外留学の種類・目的は、学位取得、交換留学、研究のための渡航、語学習得、インターンシップを含む。  
平成30年度に出发し、令和元年度に引き続き渡航を継続した者を含む。  
注) 情報学部には、情報文化学部の人数を含む。



## 海外留学プログラム

本学では、「卒業・修了までにさまざまな海外での経験を目指す」ことを目標に掲げており、本学学生はNU-OTI (ニュー・オットイ: Nagoya University Overseas Take-off Initiative) をはじめとする多種多様な海外学習に参加することができます。①全学交換留学プログラム、②海外での学習を含む教養科目(教養教育院開講科目)、③所属する学部・研究科が提供する独自のプログラムに加えて、新たな留学スタイルである、④i留学があります。

### ①全学交換留学プログラム

本学が全学間学術交流協定を結ぶ世界の150校以上に、1学期間～1学年間留学するプログラムです。学内選考は年3回(6月、10月、1月)あります。

- ・自分の専門分野や興味のある分野の講義を現地の学生とともに学びます。
- ・大学の代表として、勉学への真摯な取り組みと、定期的な留学報告などの義務を伴います。
- ・所属学部・研究科の履修ルール、将来計画などを考慮し長期的な留学計画が必要です。

#### 【メリット】

専任教員による手厚い留学サポート:協定校選びや語学対策についての個別相談から、渡航前の出願手続き、危機管理などのオリエンテーション、留学中はメールなどで授業や生活などに関する相談に応じ、留学を全面的に支援します。

留学先大学の授業料免除:多くの協定校との間で「授業料不徴収」の取り決めを結んでいます。本学に授業料を納めることで、留学先への授業料支払いは不要となるので、通常の私費留学に比べて留学費用を抑えることができます。

奨学金等の給付:返還不要な奨学金に応募することができます(成績、家計基準等の条件があります)。

### ②海外での学習を含む教養科目 (教養教育院開講)

本学の海外拠点など、全学間学術交流協定校などで、夏休みや春休みに2～4週間程度、学修する科目です。渡航先国は、アメリカ、オランダ、タイ、台湾、オーストラリア、イギリス、フランス、ドイツ、中国などです(年によって異なります)。

#### ● 短期海外研修(2単位)

- ・専門講義の履修や現地調査、企業訪問などを行います。
- ・名古屋での学習と海外での学習をあわせ一貫性のある学習目標の達成を目指します。
- ・返還不要な奨学金への応募や留学積立金制度があります(条件あり)。
- ・海外のキャンパスライフを体感できます。また、進路を見据えて、研究や就職に向けた教養を身につけることができます。

#### ● 海外言語文化演習(1～2単位)

- ・語学研修や文化体験が中心のプログラムです。
- ・現地スタッフや引率教員が研修をサポートします。
- ・返還不要な奨学金への応募や留学積立金制度があります(条件あり)。

### ③学部・研究科独自のプログラム

NU-OTI以外にも、所属する学部・研究科等が部局間協定校等に派遣する独自のプログラムがあります。



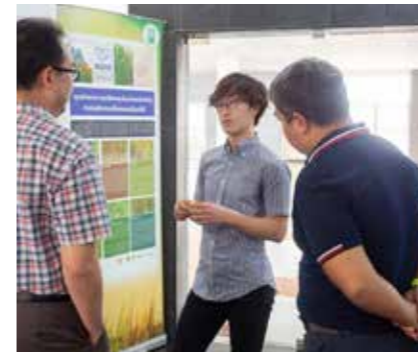
「友人とニューヨークのブルックリン橋へ」全学交換留学(アメリカ)



「ロンドン・ビッグベンにて」全学交換留学(イギリス)



「環境学習」教養科目(アメリカ・オレゴン大学)



「タイ米研究所訪問」教養科目(タイ・カセサート大学)



「オランダ企業の社長たちと会食」教養科目(オランダ)



「アユタヤ遺跡で民族衣装体験」教養科目(タイ)

### ④i留学

海外に渡航する留学に代わる新たな留学スタイルとして、多数のi留学プログラムを提供しています。

#### ● オンラインプログラム

- ・オンラインで協定大学の授業を受ける海外特別研修
- ・語学試験対策(IELTS)と留学計画ワークショップによる海外留学準備セミナー

### 留学を目指す名大生への指導

- 留学を思い立ったら
  - ・海外留学入門セミナー(毎週火曜日、昼休みに開催)
  - ・留学説明会
  - ・名大生向け留学情報(ホームページ、メール、SNS)
  - ・個別相談

#### ○留学が決まったら

- ・渡航前/危機管理オリエンテーション
- ・経済的支援

#### ◇名古屋大学による支援

- ・名古屋大学海外留学奨励制度(名古屋大学基金から拠出)

名古屋大学基金を原資とした交換留学、短期研修における海外渡航に係る費用の一部または全部を支援する制度です。短期研修は、全学教育科目で単位化がされている指定された研修が対象です。また、学業成績優秀者を対象としています。

交換留学 上限20万円 短期研修(事前授業・学習を含む) 上限10万円

#### ・留学積立金制度

任意加入の制度で、毎月1万円を積み立て、本学の実施する留学プログラム参加時に使用することができます。加入者は積み立て金額が留学費用に満たない場合は、本学の貸付金制度を利用して、大学指定の範囲内の金額を無利子で借り受けられます。貸付金の返済は卒業時までに行います。

参加するプログラムによって、日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度による給付奨学金を受けられる場合があります。応募にあたっては、各家庭の家計基準の申告が必要です。また、学業成績優秀者を対象としています。この他に貸与奨学金への応募が可能な場合もあります。

交換留学・短期研修 6～10万円/月  
(金額は派遣先地域により異なります。)

## 英語で学位が取得できる国際プログラム

G30(グローバル30)国際プログラムは、国籍に関係なく、外国の教育制度に基づいた教育を受けてきた学生を対象に開講され、文系・理系のさまざまな分野のプログラムを学部6プログラム、大学院13プログラム提供しています。英語で行われる講義のみを受講して、卒業単位を取得できる教育体制を整えたことにより、今まで日本語能力が足りずに日本の大学への留学を諦めていた学生も、本学への入学が可能となりました。2011年10月に一期生を迎えて以降、日本国籍の学生を含め、毎年50名前後の学生を世界中から受け入れています。2023年度の学部出願者数は初年度の約4倍に増えて、入学者の10倍以上の応募がありました。なお、日本語能力を持つ学生については、一部の講義を日本語でも受講でき、卒業単位とすることも可能としています。

※G30国際プログラムの講義は日本人学生にも開放されています。参加者のためのサポート体制も充実していて、海外の講義スタイルで実践的な英語力を養い、専門分野も英語で身に付けられるので、留学にも役立ちます。

プログラム	学部(学科)	プログラム	学部(学科)
自動車工学プログラム	工学部(電気電子情報工学科)	物理系プログラム	理学部(物理学科)
	工学部(機械・航空宇宙工学科)		法学部(法律・政治学科)
生物系プログラム	理学部(生命理学科)	国際社会科学プログラム	経済学部(経済学科、経営学科)
	農学部(応用生命科学科)		「アジアの中の日本文化」
化学系プログラム	理学部(化学科)		
	工学部(化学生命工学科)		



## 少人数教育

各プログラムは、10~15名の少人数制です。全学教育科目では他のプログラムの学生と一緒に講義を受けることにより、異なるプログラムの友人との交流を深めることもできます。また、講義中に教員に直接質問をして、インタラクティブなやり取りの中から、さらに知識を深めることも出来ます。

## 多文化交流

アジア、アメリカ大陸、ヨーロッパなど世界中から集まった学生と共に学ぶことで、日常的に多文化に触れ、互いに刺激し合い、国際的な広い視野を育むことが出来ます。英語が話せる職員も各学部配置されているので、タイムリーに留学生のサポートを行うことができます。

## 教養教育・専門教育

一年次には、全学教育科目を履修し、二年次以降の専門教育では、国内外で活躍する教員や研究者から、最新の研究内容や実用的な知識を学ぶことができます。幅広い教養・基礎知識を身につけ、社会に出てからも、様々なフィールドで活躍できるような人材育成を目指します。

## 卒業後の進路

これまで卒業生はオックスフォード大学、マサチューセッツ工科大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン、シカゴ大学、スイス連邦工科大学チューリヒ校、カリフォルニア大学パークレー校などの世界屈指の大学院へ進学したり、オーストラリア中央銀行などの国際企業に就職しています。

G30 国際プログラムに関する問い合わせ先 e-mail: [apply@g30.nagoya-u.ac.jp](mailto:apply@g30.nagoya-u.ac.jp)

## 名古屋大学の卓越した構想・プログラム



## 指定国立大学法人

指定国立大学法人とは、「我が国の大学における教育研究水準の向上とイノベーション創出を図るため、世界最高水準の教育研究活動の展開が相当程度見込まれる国立大学法人」を文部科学大臣が指定した法人です。

名古屋大学は、2018年3月20日に指定国立大学法人に指定され、指定国立大学法人構想では、以下の7つの取組を実行することにより、名古屋大学を世界屈指の研究大学に一気に引き上げることを目指しています。

- ①世界的に卓越した研究拠点の確立等世界屈指の研究成果を生み出す研究大学に向けた取組
- ②博士課程教育推進機構の設置等知識基盤社会をリードする卓越した博士人材の育成
- ③国際的に魅力ある教育プログラムの充実等世界から人が集まる国際的なキャンパス形成と海外展開
- ④「組織」対「組織」の本格的な産学共同研究の推進等名古屋大学が社会と共に躍進するための取組
- ⑤機動的な改革を支えるシェアド・ガバナンスの構築
- ⑥経営資源の好循環による財務基盤の強化
- ⑦持続的発展に向けた新たなマルチ・キャンパスシステムの樹立

世界最先端研究大学  
成長するアジアと学ぶハブ大学

戦略 1

世界Topレベルを目指す  
先端的研究強化

WPI、学内WPIの実施  
若手・女性・外国人支援

戦略 2

海外Top大学と  
Joint Degree実施

国際共同教育研究ユニット設立  
国際共著論文・外国人教員の増加  
THE、QS等すべての指標で  
Top100の上位を目指す

戦略 3

世界を牽引する  
人材の育成

留学生受入・定着  
日本人学生派遣  
国際通用性のある教育

戦略 4

アジアにおける  
拠点の展開

各国中核人材育成  
アジアサテライトキャンパス始動  
優秀な留学生の獲得



## スーパーグローバル大学創成支援事業

名古屋大学は、平成26年度にスーパーグローバル大学創成支援事業の「タイプA:トップ型」に採択され、世界レベルの教育研究を行う大学となるべく、国際化を徹底して推進してきています。

4つの戦略「国際レベルの研究力強化」、「国際的に魅力ある教育プログラム」、「世界を牽引する人材の育成」、「アジアにおける拠点の展開」を進めることで、成長するアジアと学ぶハブ大学を目指しています。

先端的研究強化策としての研究者支援の拡充、教育の国際化を目指すアジアサテライトキャンパスの設置、国際機構の設立、大学全体の教育改革としての学事暦の変更、GPA(Grade Point Average:成績評価の国際標準化)の実施、ナンバリング(授業科目のコード化)の拡充、英語による授業科目数の増加、ジョイント・ディグリープログラムの展開など、体系的かつ多彩な取組が意欲的に実施され、大学全体の底上げが進んでいる点が高く評価され、中間評価において「S評価」を獲得しました。

## 卓越大学院プログラム

卓越大学院プログラムは、文部科学省が2018年に導入した5年一貫の博士課程プログラムです。大学院生は海外の研究チームや産業界との共同研究を通して、化学と生命科学、医療と情報科学のように複数の専門が融合する領域の研究に携わります。

プログラムの修了者はあらゆるセクターを牽引できる卓越した能力を持つ知のプロフェッショナルになることが期待されています。大学院生は卓越したリーダーになるための企画力や統率力などの訓練にも研究と並行して参加します。また、プログラム参加者には海外大学での研修、企業との共同研究などの機会が与えられます。

名古屋大学では4つのプログラムを運営しています。

- 未来エレクトロニクス創成加速DII協働大学院プログラム
- トランスフォーマティブ化学生命融合研究大学院プログラム
- 情報・生命医科学コンボリューションonグローバルアライアンス卓越大学院
- ライフスタイル革命のための超学際移動イノベーション人材養成学位プログラム



## Tongali : 東海発アントレプレナーシップ教育

Tongali(とんがり)では、東海地域のすべての大学生と大学院生を対象に、1年間を通じて、アントレプレナーシップ(起業家精神)の育成に必要な教育プログラムを提供しています。

学生起業を目指す人たちはもちろんですが、起業を身近に感じていない人たちも、社会課題のを見つけ方やその解決方法、ビジネスモデルの作り方を学ぶことで、将来のキャリアや就活に生かすことができます。年に2回コンテストも開催しています。新しいことに挑戦したい人、学部・学年・大学を超えた仲間を作りたい人は、ぜひTongaliに参加してみてください。

# 就職支援と実績

## 名古屋大学 キャリアサポートセンター

大学卒業後の進路実現を力強くサポートします

学生の皆さんが実社会に自分の力を発揮できる場を見だし、そして大きく羽ばたいていけるよう、キャリアサポートセンターが就職活動を支援しています。

キャリアサポートセンターは全学部・研究科、全学年の名大生が利用できます。民間企業・公務員・教員等、卒業後のあらゆる進路を目指す学生に対応できるキャリア支援を行っています。

### 就職サポート

キャリアサポートセンターでは、就職・進路・インターンシップ等に関する相談受付及び情報提供を行っています。面接やエントリー方法、企業選択、就職活動の方策など、何でもご相談ください。また、学生のニーズに応じて、グループディスカッションや自己分析(自分理解)をはじめ様々なワークショップを開催しています。

#### ◆就職相談員による個別就職相談

就職相談員4名が就職・進路に関して個別相談を行っています。相談員による個別相談は事前予約制です。

#### ◆キャリアサポートセンター主催イベント

キャリアサポートセンターでは「企業研究セミナー」や「インターンシップ等企業展」、「国家公務員・地方公務員、教員を希望する学生のためのセミナー」、「キャリアガイダンス」、「就職ガイダンス」、「OB・OG交流会」など、たくさんのイベントを開催します。

#### ◆キャリアサポートセンターメールマガジン

就職関連イベントの案内やインターンシップ情報など、就職活動に役立つ情報をリアルタイムで発信しています。

#### ◆頼もしい「就活サポーター」

毎年進路が決まった先輩が、自らの経験を活かして後輩の就職活動を支援する「就活サポ」として活動しています。

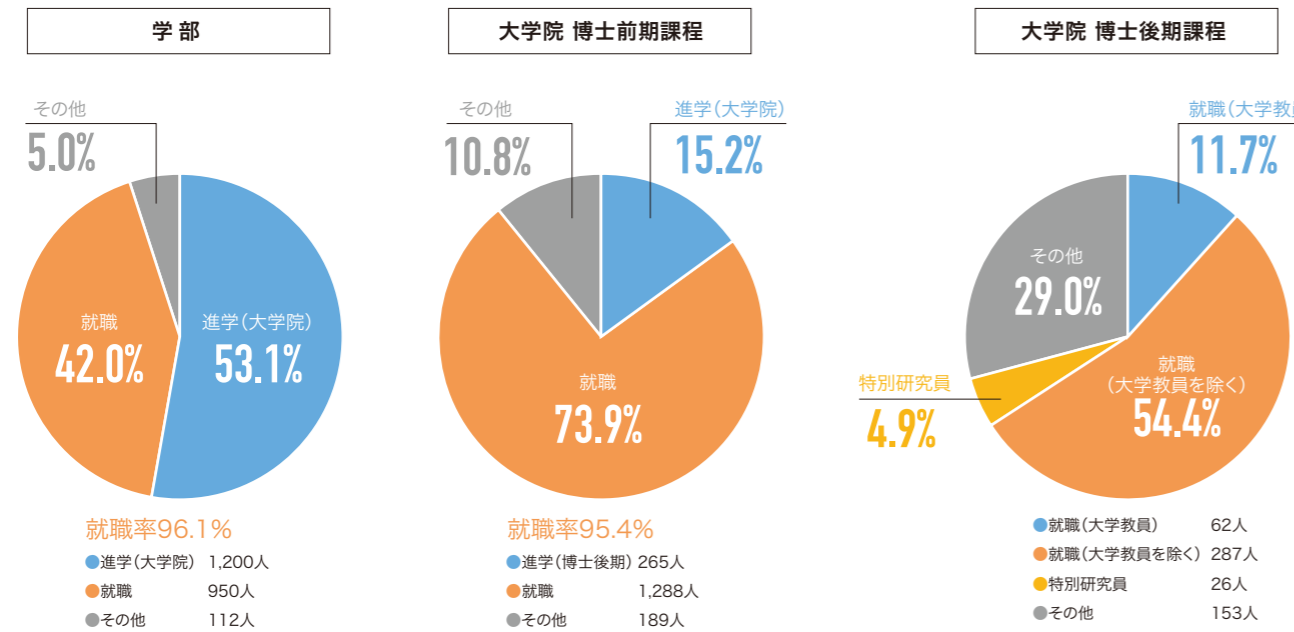
12月から3月頃までの平日の午後に、交代でキャリアサポートセンターに駐在し、就職活動に関する相談に応じてくれる、就活中の学生にとって頼もしい存在です。



就活サポーター

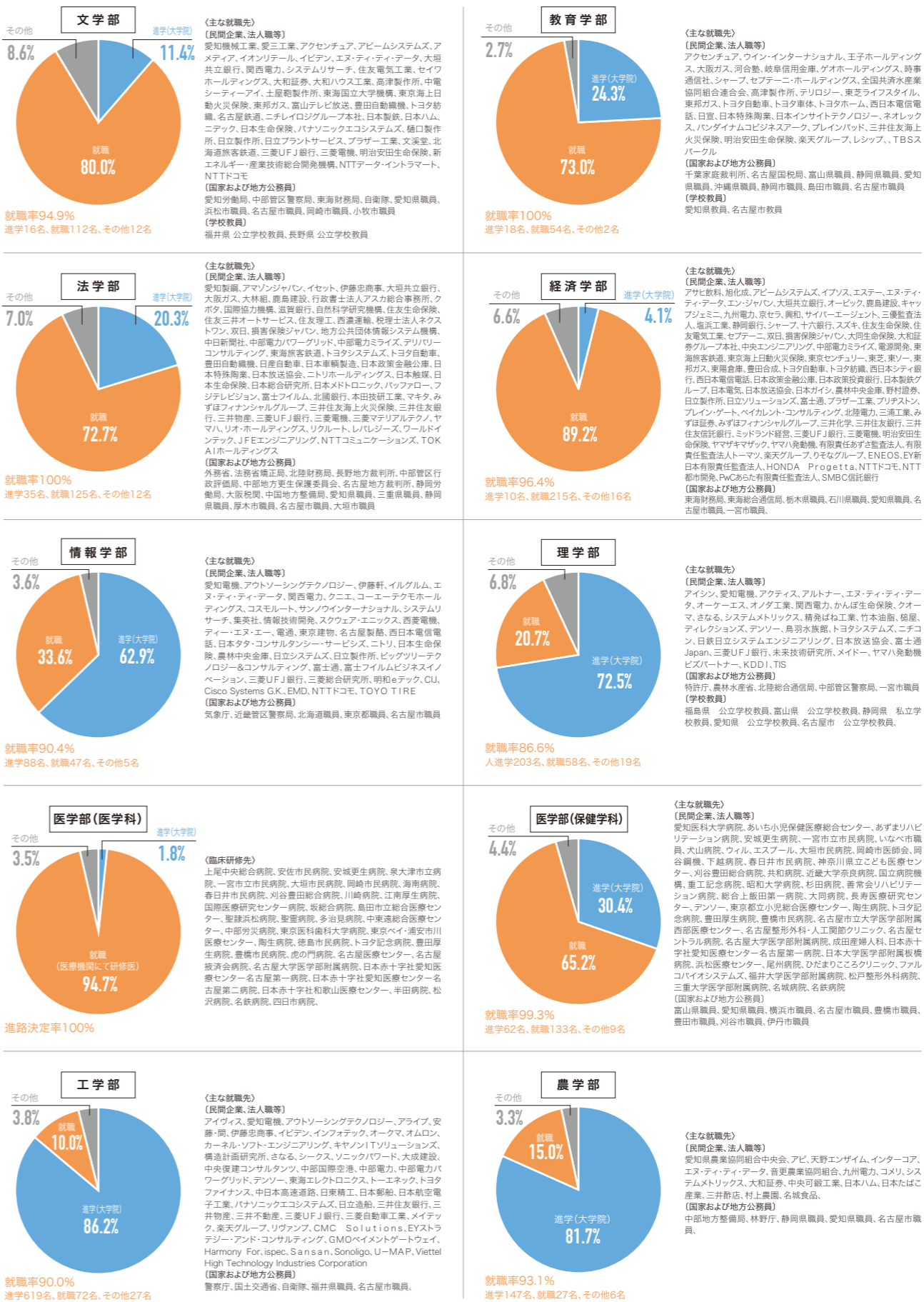
## 名古屋大学の卒業後の進路、及び就職状況

### 卒業生の進路データ(学部/大学院) (令和4年3月卒業生)



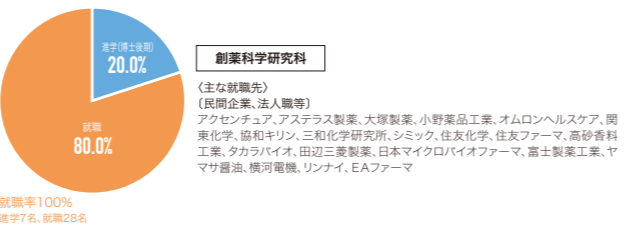
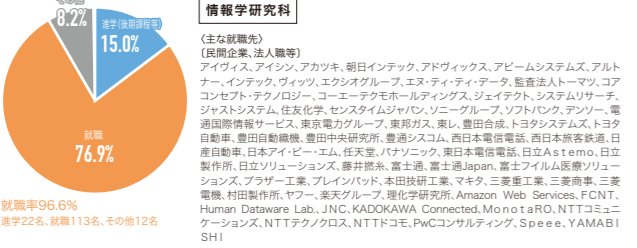
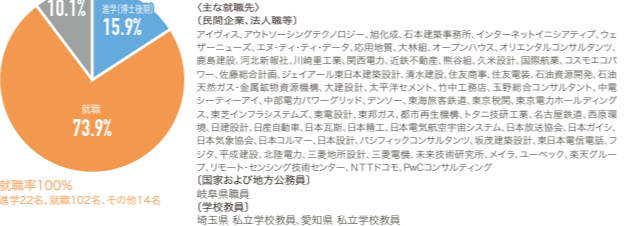
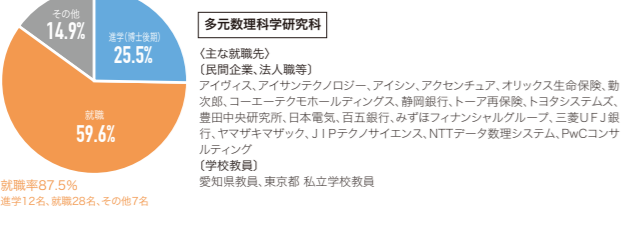
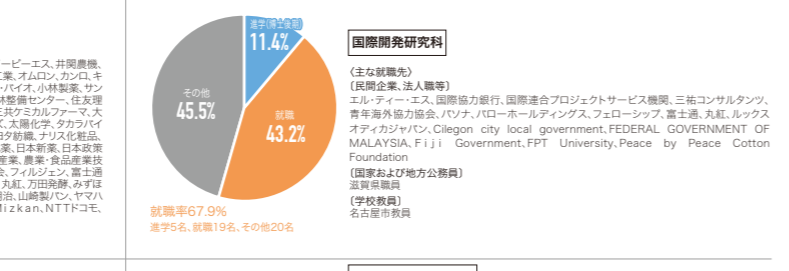
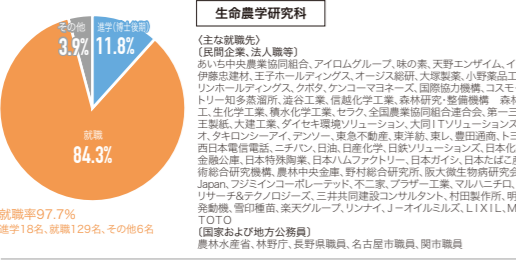
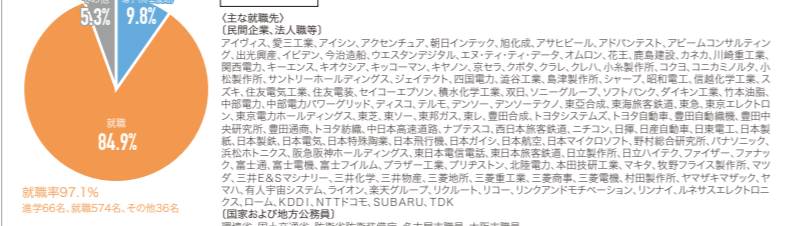
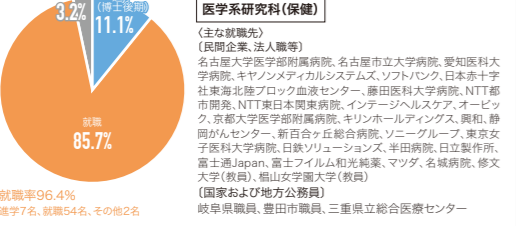
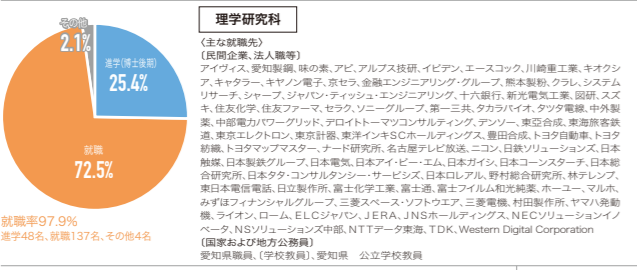
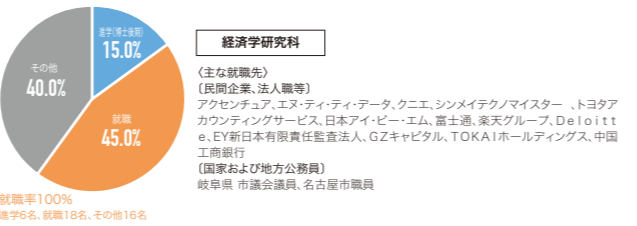
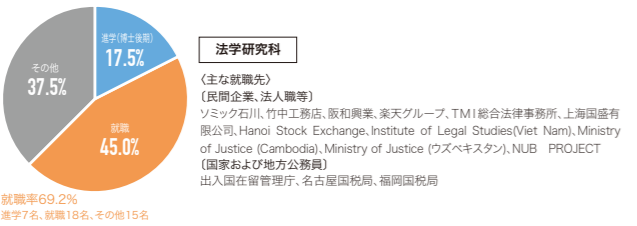
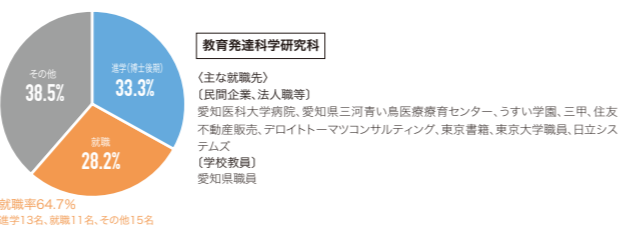
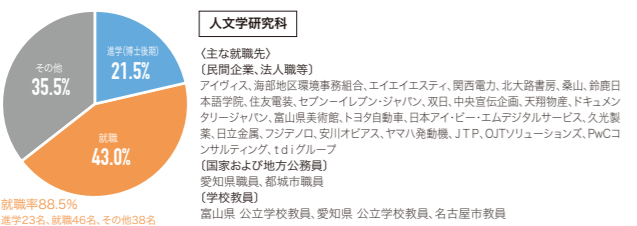
※「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合を示します。

### 進路データ(学部)



※一般企業は50音順で掲載し、企業名には(株)等を省略しています。

進路データ(大学院博士前期課程)



名大生の就活レポート



NHK(日本放送協会) 内定 法学部 法律・政治学 工藤 楓さん KUDO Kaede 出身校:青森県立青森高等学校

高校卒業後は関東の薬学部に入学したのですが、周囲の熱量ほどには自分は薬学に打ち込めていけるだろうかと自問し、自身の将来について改めて考えました。そうして気づいたのは、私は自他共に認めるこの正義感が生かせる仕事がしたいのだということ。警察官として働く父の影響もあり、警察官を目指すため名古屋大学の法学部に編入しました。就職活動を始めた当時は公務員試験対策しか行っていなかったのですが、ゼミの教授から「工藤さんのレポートを見て

いると、記者などマスコミの仕事が向いていると思う」と言われ、軽い気持ちでインターンシップに参加。働く方たちから社風ややりがいや聞くうちに、マスコミで働く自分の姿を思い描くようになりました。事件があった際、容疑者を逮捕するまでが警察の仕事です。マスコミの仕事に求められるのは、それを受けて事件の背景や本質的な問題を掘り下げる。仕事を通じてさまざまな方向から社会問題にアプローチし、よりよい社会づくりに貢献できたらと思っています。



カゴメ株式会社 内定 教育学部 人間発達科学科 渡辺 安美さん WATANABE Ami 出身校:腕(6年制)高等学校

就活を始めてすぐに「インターンシップにまったく受からない」という壁に当たり、打ちのめされました。当初は第一志望である食品メーカーにのみエントリーしていたので、「私はこの業界に向いていないのでは…」と思い悩んだことも。いったんこだわりを捨て、「業種にかかわらずとにかく経験を積もう」と決意し、最終的には30社以上のインターンシップに参加しました。インターンシップ先では、

参加者同士で「私も就活に悩んでいるんだ」と話すことができ、「自分だけじゃないんだ」とすぐ勇気づけられたことを覚えています。また、異業種のインターンシップに参加したことで、改めて「やはり自分は食品メーカーで働きたい」という思いが強くなりました。最終的にいくつかの食品メーカーから内定をいただき、第一志望の企業に就職することができました。ここで働きたいと思った決め手は、社員の方からうかがった「健康を売る今の仕事に誇りを持っている」との言葉。また、生産者への貢献活動を幅広く手掛けている点にも惹かれました。



株式会社明治 内定 生命農学研究科 動物科学専攻 博士前期課程 松浦 光佑さん MATSUURA Kosuke 出身校:愛知県立一宮高等学校

就活を始めたばかりの頃はあえて業種を絞らず、企業の話幅広く聞いて回り、インターンシップにも積極的に参加。さまざまな業界の方と直接話したことで、将来やりたいことや、今まで大切にしてきた自身の価値観を見つめ直すことができました。私はもともと人の健康に興味があり、それに関連した研究がしたいと大学を選んだのですが、多くの企業を知る中で「やはり人の健康に貢献する仕事がしたい」との気持ちに気がつくことができました。その後は、業界をある程度絞って「企業が目指す将来像と自分が思い描いている目標は一致しているか」「働いている人たちの個人目標や価値観

が自分と近いのか、共感できるか」といった点を重視し、志望企業を探っていました。面接は、自分の言葉で話し、等身大の自分を見てもらうことを心がけ、新しいことへ前向きに挑戦する姿勢をアピールしました。話したいことを優先しすぎて質問と微妙にずれた回答になってしまったこともあったので、面接に慣れるまでは、質問を復唱して内容を理解してから答えるというと思います。



双日株式会社 内定 理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻 博士前期課程 植田 郁海さん UEDA Ikumi 出身校:静岡県 私立静岡理工科大学 星陵高等学校

「理系だから、将来はメーカーかな」と漠然と考えていましたが、10月の合同説明会で業界を問わず話を聞くうち、さまざまな商材を扱い、ビジネスモデルを創出できる商社に惹かれるように。日本の技術を世界に広め、世界における存在感を強めたいという思いを抱いていたので、それを成し遂げられる場だと感じました。

さらに深く知りたいと思い、冬のインターンシップは商社だけに応募。実際に参加してみて、仕事の内容などにおもしろさを感じた企業に絞り込んでエントリーしました。楽しく働ける環境も重視したポイントのひとつです。現場の人が、どんな思いで働いているのかを知りたくて、志望企業の人事部に社員の方を紹介いただきOB・OG訪問。そこから同期や先輩社員につなげていただき、積極的に話を聞きました。

学部名	取得可能な資格	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
文学部	学芸員(資格)	国語、社会、外国語(英語)	国語、公民、地理歴史、外国語(英語)
教育学部	学芸員(資格)、司書教諭(資格、※教諭普通免許状を有する者)、社会教育主事(実務経験後資格取得)、公認心理師(実務経験後資格取得もしくは大学院で所定単位取得)	社会	地理歴史、公民、情報*1
法学部		社会	公民
経済学部		—	公民、商業
情報学部		数学	数学、情報
理学部	測量士補(資格申請可能)、学芸員(資格)	数学、理科	数学、理科
医学部	医師(受験資格)、看護師(受験資格)、保健師(受験資格)、診療放射線技師(受験資格)、臨床検査技師(受験資格)、理学療法士(受験資格)、作業療法士(受験資格)	—	—
工学部	第1級陸上特殊無線技士(資格)、第3級海上特殊無線技士(資格)、電気主任技術者(一種、二種、三種)(実務経験後資格取得)、ダム水路主任技術者(1種、2種)(実務経験後資格取得)、測量士(実務経験後資格取得)、測量士補(資格)、水道布設工事監督者(実務経験後資格取得)、水道技術管理者(実務経験後資格取得)、建築物環境衛生管理技術者(実務経験後資格取得)、毒物劇物取扱責任者(資格)、ダム管理主任技術者(資格)、特定建築物等調査資格者(実務経験後資格取得)、火薬類製造保安責任者(試験科目一部免除)、特別管理産業廃棄物管理責任者(感染性産業廃棄物以外の特別管理産業廃棄物を生じる事業場)(実務経験後資格取得)、情報処理技術者(受験資格)、第1級陸上無線技術士(卒業後3年以内は試験科目一部免除)、建築士(一級)(実務経験後受験資格取得)、建築士(二級・木造)(受験資格)、建築設備士(実務経験後受験資格取得)、建築施工管理技士(1級、2級)(実務経験後受験資格取得)、管工事施工管理技士(1級、2級)(実務経験後受験資格取得)、造園施工管理技士(1級、2級)(実務経験後受験資格取得)、土地区画整理士(実務経験後受験資格取得)、技術士(試験科目一部免除)、建築設備検査資格者(実務経験後資格取得)、水道技術管理者(実務経験後資格取得)、危険物取扱者(甲種)(受験資格)、消防設備士(甲種)(受験資格)、自動車整備士(2級・3級)(受験資格)、溶接技術者(SWE、1級、2級)(受験資格)、ガス溶接作業主任者(受験資格)、発破技士(受験資格)、ボイラー技士(特級・1級・2級)(受験資格)、建設機械施工技士(1級・2級)(受験資格)、土木施工管理技士(1級・2級)(受験資格)、ガンマ線透過写真撮影作業主任者(受験資格)、エックス線作業主任者(受験資格)、放射線取扱主任者(1種・2種)(受験資格)、核燃料取扱主任者(受験資格)、原子炉主任技術者(受験資格)、昇降機検査資格者(受験資格)、衛生工学衛生管理者(受験資格)、消防設備点検資格者(受験資格)、インテリア・プランナー(受験資格)、コンクリート技士(受験資格)、コンクリート主任技士(受験資格)、コンクリート診断士(受験資格)	—	—
農学部	食品衛生管理者(資格)、食品衛生監視員(資格)、樹木医補(資格)、家畜人工授精師(試験科目一部免除)、甲種危険物取扱者(受験資格)、自然再生士補(資格)	理科	理科、農業

研究科名	取得可能な資格	中学校教諭専修免許状	高等学校教諭専修免許状
人文学研究科		国語、社会、外国語(英語)	国語、公民、地理歴史、外国語(英語)
教育発達科学研究科	臨床心理士(受験資格)、公認心理師(受験資格)	社会	地理歴史、公民
法学研究科		社会	公民
経済学研究科		—	公民
情報学研究科		数学	数学、情報
理学研究科		理科	理科
医学系研究科	助産師(受験資格)	—	—
工学研究科		—	—
生命農学研究科		—	—
国際開発研究科		—	—
多元数理科学研究科		数学	数学
環境学研究科	防災士(受験資格)、専門社会調査士(資格申請可能)	理科、社会	理科、地理歴史、公民
創薬科学研究科		—	—
法科大学院	司法試験(受験資格)	—	—

※上記には、関係科目を単位取得し卒業することにより得られるもの、資格試験の受験資格が与えられるものや試験科目を一部免除されるもの、関係科目を単位取得後、実務経験や講習会受講を経て取得できるものなどが含まれます。  
 また、学科、コース、専攻等により異なる場合があります。詳細については、各学部の教務担当へお問い合わせください。  
 ※中学校・高等学校に関わる免許状については、免許状が記載されていない学部・研究科でも、他学部で開講されている卒業要件外の科目を履修し取得することは可能です。詳細については、各学部の教務担当へお問い合わせください。  
 \*1 教育学部で取得できる情報の免許状は岐阜大学との連携教職課程のため、名古屋大学・岐阜大学両方の科目を履修する必要があります。



## 就職と資格に関する Q & A

### どのぐらいの学生が就職するのですか。

学部によって就職率は異なりますが、文系学部では7~8割程度の学生が就職します。一方で、医学部医学科を除く理系学部は大学院進学者が多く、就職するのは1~2割程度となっています。なお、医学部医学科卒業者の多くは、卒業後2年間の初期臨床研修を受けることが一般的です。

### 就職に関するアドバイスを受けることはできますか。

名古屋大学ではキャリアサポートセンターが設置されており、窓口で就職・進路・インターンシップ等に関する相談や情報提供を行っています。就職活動・企業選択の方法・エントリーシートの添削など、何でもご相談ください。そのほかにも様々な講座やワークショップを開催していますし、国家資格キャリアコンサルタントを持つ専任相談員が個別相談にも対応しています。

### 先輩の就職活動体験などを聞くことはできますか。

名古屋大学では「就活サポーター(通称:就サポ)」と称し、後輩の就職相談に応じています。自己分析や業界研究の方法のほか、就活の失敗談なども聞くことができます。その他にも例年、OB・OG交流会を実施しています。また、キャリアサポートセンターの就職資料コーナーや本学の学生だけが利用できるwebサイト「NU-NAVI」では、先輩が体験した就職試験の内容がわかる就職活動体験記を自由に閲覧することができます。

### 将来、大学院に進学するか就職するか迷います。

希望する職に就くために、総合的に検討してみてください。入学学部の教員や、研究室の教員に相談してみるのも一つの手だと思えます。就職相談員による個別相談においても、進学を含めた今後の進路についての相談にも応じています。なお、名古屋大学では、博士後期課程の学生にも就職支援をしています。

### インターンシップについて教えてください。

インターンシップとは、「学生・生徒が、自らの専攻や将来希望する職業に関連した職場で業務を体験すること」とされており、自分の適性や希望に照らし、企業等において就業体験をすることです。各学生は、具体的に進路を考える機会として活用しています。名古屋大学では、インターンシップへの参加を希望する学生に対し、事前研修会を実施して、インターンシップの概要やビジネスマナーについての研修を行っています。

### 中学校の教員志望です。例えば、名古屋大学教育学部に入学して「英語」の教員免許を取得することは可能でしょうか。左のページの「取得可能な資格」では、「社会」しか書いてありませんが…。

教育学部生で中学校や高校の英語の教員免許を取得している学生もいます。この場合、他学部(例えば文学部)で開講している関連講座を受講します。同様に国語の教員免許を取得している学生もいます。他学部の授業を受講しますので、履修する授業は増えます。



入学料／授業料

初年度……入学料(282,000円) + 授業料(535,800円)  
 2年次以降……授業料(535,800円) ※半期(267,900円)

免除制度について

入学前1年以内において学費負担者が死亡もしくは風水害等の災害を受けるなどで、入学料の納入が困難であると認められる学生に対して、申請により、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。また、留学生を除く学部学生を対象とした高等教育の修学支援新制度により、入学料及び授業料の全額、2/3又は1/3を免除する制度もあります。  
 ※この高等教育の修学支援新制度を受けるには、以下の2つの手続きが必要です。  
 ①日本学生支援機構の給付奨学金に申請し採用されること ②授業料減免の認定申請手続きを完了すること。

奨学金制度

名古屋大学独自の奨学金



下駄の鼻緒奨学金

「お礼は次の困っている人に」。下駄の鼻緒が切れた際、替えの鼻緒をくれた女性の言葉を胸に、本学卒業生が設立した奨学金です。成績優秀でありながら経済的理由により修学が困難な学生に対し、奨学金を授与しています。

学部又は大学院の最終学年の者  
 4名程度 1年間60万円(給付型)



ホシザキ奨学金

フードサービス機器メーカー・ホシザキ株式会社の会長ご夫妻が設立した「坂本ドネイション・ファウンデーション株式会社」の株式をご寄附いただき設立したものです。本奨学金は、「ものづくりを学ぶ、将来ある学生を支援したい」とのご夫妻の意向を受け給付型奨学金として、経済的に困窮した学生に対して給付します。

工学部(情報学部の学科のうち、工学部に関連する学科を含む)3年次、工学研究科(情報学研究科及び環境学研究科の専攻のうち、工学研究科に関連する専攻を含む)博士前期課程1年次

20~30名程度 144万円を2年間(給付型)

エンカレッジメント奨学金

民間企業からの奨学等を目的とした寄附に基づき、経済的理由により修学困難な学業成績優秀者または学業成績優秀な学生に対し、奨学金を給付します。民間企業名を冠とした奨学金ごとに、対象学生を応募します。

学生一人につき  
 1年間50万円(給付型)

修学支援事業奨学金

経済的理由により修学が困難な名古屋大学の学生への支援を目的として寄附された特定基金より、経済的に困窮している状況において、学部1年次に優秀な成績を収めた学生に対して奨学金を給付します。

5名以内 1年間24万円(給付型)

給付奨学金 月額(令和5年度入学者適用)

支援区分	所得要件	通学形態	給付月額
第I区分	本人と生計維持者の市町村 民税所得割が非課税であること	自宅	29,200円
		自宅外	66,700円
第II区分	本人と生計維持者の支給算定 基準額の合計が100円以上 25,600円未満であること	自宅	19,500円
		自宅外	44,500円
第III区分	本人と生計維持者の支給算定 基準額の合計が25,600円以上 51,300円未満であること	自宅	9,800円
		自宅外	22,300円

※高等教育の修学支援新制度により、給付奨学金の採用者は上記認定区分によって、入学料及び授業料が減免されます。  
 (入学後に給付奨学金を申し込む場合は事前に授業料等減免の認定申請手続きが必要です)

民間による奨学金制度

日本学生支援機構の他、本学学生が給・貸与を受けている奨学金事業団体として、年間約130団体からの募集があります。多くは2月から5月に募集が集中しますので、本学のホームページや所属学部の掲示板にも注意してください。

貸与奨学金 月額(令和5年度入学者適用)

種類	通学形態	貸与月額
第一種 (無利子)	自宅通学	45,000円
	自宅外通学	51,000円 40,000円
	自宅・ 自宅外通学 共通	30,000円 20,000円
第二種 (有利子)	—	20,000円~ 120,000円 (1万円単位から選択)

学術奨励賞

名古屋大学学術奨励賞は、大学院博士後期課程に在学する学生(原則として標準修業年限内に在学している学生に限る。)で、人物・研究水準ともに特に優秀、かつ、研究科長及び指導教員から推薦のあった者を対象に受賞者を決定し、表彰します。受賞者には、賞状及び副賞として学業奨励金50万円が贈呈されます。  
 P70に学術奨励賞受賞者の研究が紹介されています。

アルバイト

学業を犠牲にしてアルバイトをすることは、好ましいことではありません。しかし、経済的理由でアルバイトを希望する学生が少なくないため、大学生協で家庭教師のアルバイトを紹介しています。学部学生のうち約8割が何らかのアルバイトに従事しています。なお、本学のホームページからもアルバイト情報を提供しています。

●家庭教師標準報酬月額表

学生別	小1~中2	中3~高2	高3・浪人 /一般
1回	22,000円	25,000円	28,000円
2回	34,000円	38,000円	44,000円
3回	44,000円	49,000円	57,000円

その他の事項

- 1回の指導時間は2時間とする。
- 交通費は、実費支給とする。
- 本学学生の学部・学年(大学院生)では、報酬額の差はつけない。
- 2人以上同時の場合は、高学年の5割増とする。
- 月額は、4週間を基準とする。

学生宿舎

本学の東山キャンパスから南へ約700mの位置に「国際喫煙館」があります。日本人学生と外国人留学生との混住型学生寄宿舎で、1室1人部屋となっていますが、リビング、キッチン及び洗濯室は共用です。通学に2時間以上かかるなどの入居条件があります。

●経費(令和5年4月)

寄宿料 月額16,000円(共益費を含む) / 光熱水費 / その他雑費

●施設の概要

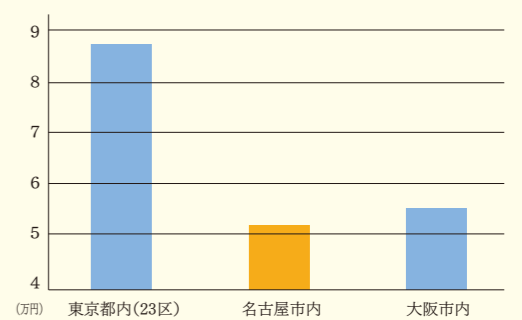
A棟(9階、1部8階)		B棟・C棟(3階)	
居室	239室	居室	52室
リビング	15室	リビング	3室
キッチン	15室	キッチン	3室
洗濯室	15室	洗濯室	3室
交流テラス / 多目的ホール / 事務室 / メールコーナー		談話室	1室



アパート

アパート等の斡旋・紹介は、大学生協で取り扱っています。入居者は、キャンパス周辺に集中しており、部屋の設備は、バス、トイレ、キッチンを完備した物件が大半を占めています。生協の調査による家賃は、月額3万円以下が約2割、4~5万円が約7割近くであり、6万円以上が約1割といった状況です。

なお、学生が主に利用するワンルーム・1K・1DKの比較では、名古屋は東京に比べ4割程度の金額帯となっています。



学生支援本部

学生のみなさんの様々な支援を総合的に行う場所として学生支援本部があります。学生相談センター、キャリアサポートセンター、アビリティ支援センターという3つのセンターからなり、専任相談員が、学生生活、修学、健康維持、就職活動などにおける様々な問題や悩みについて相談に応じ、支援を行っています。



学生支援棟

ジェンダー研究の推進

名古屋大学は、保育所及び学童保育所の学内設置(学童は全国初)、女子学生支援、女性リーダー育成、女性限定公募の実施など、男女共同参画を積極的に推進してきました。これらの取り組みが評価され、国連機関UN WomenによるHeForShe事業「Impact 10x10x10」のもと、ジェンダー平等に先進的な世界の10大学の1つとして日本から唯一選ばれました。ジェンダーダイバーシティセンター(令和4年度に改称)やジェンダー・リサーチ・ライブラリ(GRL)、ジェンダー研究関係図書約2万2千冊所蔵)を中心として、男女共同参画やジェンダー研究を推進します。



# 名古屋の町を知ろう

## 交通アクセス -主要都市の中心に位置する-



## 名古屋のイベント

- 2月 ..... 尾張徳川家のひな祭り
- 3月 ..... 名古屋ウィメンズマラソン
- 7月 ..... 世界コスプレサミット  
..... 大相撲名古屋場所  
..... 名古屋みなと祭
- 8月下旬 ..... にっぽんど真ん中祭り
- 10月~11月 ..... 東山動植物園秋祭り
- 10月中旬 ..... 名古屋まつり

### ●世界コスプレサミット

世界最大規模のコスプレサミット。審査会を勝ち抜いた精鋭達があつまるチャンピオンシップのほか、パレードや名古屋市長のコスプレなど見ることができる。



### ●にっぽんど真ん中祭り

「どまつり」の名前で親しまれている日本最大級の踊りの祭典。もとは1999年、鳴子踊りを学生が模倣し、踊り始めたことがきっかけで始まりました。今では開催期間にのべ約200万人が来場する一大イベントに成長しています。



## 産業 -ものづくり産業の集積地-



城下を中心にはじめられたものづくりは、日本産業革命を代表する綿糸紡績業を経て、名古屋圏を自動車産業の一大地域へ発展させた。航空産業も活発であり、ボーイング787の部品を製造している。その関係もあり、中部国際空港にボーイング787初号機を展示する複合商業施設「Flight of Dreams」がオープンし、フライトシミュレーターでボーイング787などの操縦体験ができる。

名古屋圏では、総生産の内、製造業の生産が37.3%をしめ、全国平均22.0%や東京圏(13.9%)、大阪圏(20.3%)に比べて高く、製造業が名古屋圏経済を牽引している。

※資料:産業の名古屋2020「名古屋経済の位置と産業構造」

## 名古屋市町案内

日本唯一の環状地下鉄名城線が名古屋大学構内へ乗り入れしている。東山線では金曜日及び休日の前日に、最終電車の時刻を延長し日本一遅い時間まで運行されています。



### ●名古屋駅

リニア開通を前に大型ビル、商業施設が建ち並び、ショッピング等幅広く楽しめます。



### ●栄

名古屋の中心地であり、百貨店他、オアシス21、中部電力 MIRAI TOWER (旧:テレビ塔)、Hisaya-odori Parkなど、100m道路エリアではイベントも多く開催されています。



### ●大須

下町の雰囲気を残す商店街。名古屋圏内のサブカルチャーの中心地。食べ歩きも楽しめます。



### ●ジブリパーク(長久手市)

愛・地球博記念公園内にあるテーマパーク。名古屋市からはリニモでアクセスができ、無料エリアも楽しめます。

## 食文化 -なごやめし-

### ●味噌かつ



名古屋では定食等で定番のメニュー。しかし、意外と家庭では食べる機会がない。家庭では、つけてみそかけてみそという商品の方が愛用されている。

### ●味噌煮込みうどん



生麺、インスタントでも売られており、赤味噌ベースの濃厚な味が特徴。普通の鍋でも作ることができるため手軽に食べることができる。

### ●ひつまぶし



ご馳走に相応しい一品。甘みのあるタレで蒲焼にしたウナギの身を切り分けた上でご飯の上に。薬味やだしを組み合わせることで、色々な食べ方を楽しめる。

### ●台湾ラーメン



台湾の名称がつけられているが、名古屋が発祥の食べ物。辛さが効いたラーメンでこちらも定食の定番。アメリカン、イタリアンというバリエーションもある。

### ●手羽先



パリパリとした食感のスパイスの効いた味が特徴。2大店舗がしのぎを削る中、名古屋では色々な店でも食べることができる。

### ●あんかけスパゲッティ



胡椒辛さたっぷりのあんが太麺のスパゲッティにほどよく絡んでいる。喫茶店でも食べることができバリエーションも多い。派生したなかに甘口のスパゲッティもあり。

## 名古屋の歴史 -三英傑に代表される城下町-

### ●名古屋城



名古屋城は、徳川家康が天下統一の最後の布石として築いた城です。金のシャチホコが輝いています。

### ●三英傑



織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の3名。名古屋まつりでは毎年10月にこの3人にちなんで郷土英傑行列が行われている。

### ●熱田神宮



全国から信仰をあつめ、草薙神剣がご神体。11月の全日本大学駅伝のスタート地点でもある。

## 名古屋の気候 -温暖な地域-

	2017年熱帯夜日数 (最低気温25度以上)	2017年猛暑日 (最高気温35度以上)
東京	18日	2日
大阪	47日	15日
名古屋	30日	3日

東京、大阪、名古屋同様な気候ですが、夏の熱帯夜日は大阪に比べ少なく、猛暑日は二割程度。なお、日照時間は、東京と比べ年間で1割増しであり、大阪と比べると冬は2割増しであり、冬は気温以上に過ごしやすく感じます。

## 名大生ボイス

名大で学ぶ先輩たちのキャンパスライフ。リアルな声を集めました。

イベント

OBOG・若手社員交流会に参加してきました

交際制法

前泊について

大学生活全般

バイト選びについて

名大で学ぶ先輩による、受験生、新入生のためのブログです。名古屋大学の魅力を知って、より身近に感じていただくためにリアルな声を集めています。



# 年間行事 キャンパスを彩る様々な年間行事



入学式



名古屋大学・大阪大学対抗競技大会



東海地区国立大学体育大会



全国七大学総合体育大会



名大祭



名大祭



卒業式

春学期 04	05	06	07	08	09	秋学期 10	11	12	01	02	03
●春学期開始(4月1日) ●入学式(4月5日)	●名古屋大学記念日(5月1日) ●名古屋大学・大阪大学対抗競技大会(5月下旬~6月下旬) ●東海地区国立大学体育大会(5月~7月)	●名大祭(6月)	●全国七大学総合体育大会(7月上旬~9月中旬) ●夏季休業(8月8日~9月30日)			●秋学期開始(10月1日) ●名大秋祭(10月)			●冬季休業(12月28日~1月7日)		●卒業式(3月25日) ●学年終了(3月31日) ●名古屋大学入学試験 前期日程(2月25日・26日・27日(27日は医学部医学科のみ)) 後期日程(3月12日(医学部医学科のみ))

## サークル活動

### 体育系公認クラブ(53団体)

アーチェリー部 合気道部 アイスホッケー部 アメリカンフットボール部 居合道部 応援団 オリエンテーリング部 空手道部 弓道部	剣道部 航空部 硬式庭球部 硬式野球部 ゴルフ部 サイクリング部 サッカー部 自動車部 柔道部	準硬式野球部 少林寺拳法部 水泳部 スキー部 相撲部 ボート部 ソフトテニス部 男子ソフトボール部 女子ソフトボール部	体操部 卓球部 トライアスロン部 軟式野球部 日本拳法部 馬術部 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部 バドミントン部	男子バレーボール部 女子バレーボール部 ハンドボール部 フィギュアスケート部 フォーミュラチーム FEM フライングディスク部 舞踏研究会 ボクシング部	ヨット部 ライフル射撃部 ラグビー部 男子ラクロス部 女子ラクロス部 陸上競技部 陸上ホッケー部 和式馬術部 ワンダーフォーゲル部
---	---	---	--	--	---

### 文化系公認サークル(63団体)

アカペラサークル JP-act アマチュア無線研究会 E.S.S 医学部混声合唱団 囲碁部 裏千家茶道部 映画研究会 SF・ミステリ・幻想小説研究会 名古屋大学「快踊乱舞」 化石・鉱物同好会(NUFM) かるたサークル 環境サークル Song of Earth 観世会 奇術研究会 ギターマンドリンクラブ クイズ研究会	軽音楽部 Edel Rôte Jazz Orchester 芸音学部 Fusion Section 芸音学部 劇団新生 交響楽団 古楽研究会 混声合唱団 混声合唱団 コール・グランツェ 作曲サークル Anti-Aging Record 茶道部(松尾流) 児童福祉研究会 児童文化研究会 ほーきぼし 社会科学研究会 写真部 ジャズ研究会 Shana Club	将棋部 新聞社 人力飛行機製作サークル AirCraft 水彩部 吹奏楽団 聖書研究会 生物研究会 哲学同好会 鉄道研究会 TED×NagoyaU 天体研究会 ピアノ同好会 美術部 評論社 フォークソング同好会 フォルクローレ同好会	フリーペーパー「粋」iki ブルーグラスサークル 文芸サークル 放送文化研究会 漫画研究会 民舞太鼓サークル 鼓舞 よさこいサークル常磐 ラグドントバーン 落語研究会 宇宙開発チームNAFT アコースティックギター同好会 箏曲部 書道サークル「和」 Nagoya Univ. Chess Circle N3ON(ネオン)
--	---	---	--



#### アメリカンフットボール部

アメリカンフットボール部は、部員の多くが未経験者の中、東海一部リーグ常連校であり、2017年度には東海一部リーグ優勝、全日本大学選手権出場を果たしました。アメフトは、全米人気No. 1のスポーツであり、ボールを進めて陣地を獲得していく「陣取り合戦」です。ぶつかり合うだけの危険なスポーツだと思われがちですが、ぶつかり合う中にも、緻密な戦略や駆け引き、意図が含まれ、練りに練られた戦術のもと、一人一人に役割が決まっています。緻密な駆け引きに勝つためには、敵のチームを分析する「スカウティング」が重要となり、明晰な頭脳を活かすことができます。こうした理由からアメフトは「頭半分体半分」のスポーツと言われ、名古屋大学ならではの強みを発揮しています。



#### フォーミュラチームFEM

フォーミュラチームFEMは学生フォーミュラ日本大会で総合優勝することを目的として活動している部活です。カートよりも本格的なレーシングカーを自分たちの手で設計し、製作して走行させています。私たちのチームは2014年にガソリンエンジン車で初優勝を果たし、2017年から電気自動車にシフトして2021年大会までEVクラス4連覇を成し遂げ、世界ランクも一時1位となりました。この大会の特徴として車両を走らせる競技だけでなく、設計やコスト、車両プレゼンテーションを審査する車両を走らせる競技もあり、ものづくりの総合力を身に付けることができます。また100社を超える企業に協力してもらっているため交流も多く、この活動でしか経験できない貴重な体験ができます。



#### 弓道部

弓道部は現在59人で活動しています。男子はII部リーグ、女子はI部リーグに所属しており、リーグ優勝を目標に日々練習中です。練習中は全員が集中して弓道に取り組み、緊張感が漂っています。ですが夏には5泊6日の合宿、冬には仮装して弓を引くクリスマス射会などのイベントもあり、楽しむところは全力で楽しむのがこの部の特徴です。また、いつでも道場が使えるため空きコマなど自分の好きな時間に弓を引くことができます。大学から弓道を始める人も多く、選手として活躍する人もいます。弓道は日本古来の伝統文化であると同時に、年齢に関係なく一生続けられるスポーツでもあります。あなたも大学生活を弓道部の一員として過ごしてみませんか？



#### フライングディスク部

フライングディスク部BLOOMSは、アルティメットという競技を行っています。アルティメットとは、ディスク(フリスビー)を使って行う外競技です。各7人の2チームが攻守に分かれ、攻め側はディスクをパスしながらゴールを目指し、守る側はディフェンスをして相手チームがゴールを防ぎます。コートはコートにゴールエリアがあり、その中でキャッチすると得点が入ります。月に1回ほど大会があり、夏の全国大会出場を目指して練習しています。2019年には男子は夏の全国大会、女子は冬のU21の全国大会に出場しました。部員みんな仲が良く、練習がないときでもご飯に行ったり旅行したり、とてもにぎやかで楽しい部活です。私たちと一緒に新しいスポーツを始めませんか？



#### 硬式野球部

硬式野球部は全国でも最も大きな野球連盟である「愛知大学野球連盟」の2部リーグに所属しています。この連盟は3部26大学からなり、プロ野球選手が続々輩出されるなど、非常にハイレベルなリーグです。当部からは2019年に名大初のプロ野球選手が誕生しています。2020年からは2年連続で2部上位となり、現在は2部で優勝し1部に昇格することを目指して、チーム一丸となって日々練習を行っています。学生のうちに真剣に何かに打ち込むことができるのも大学が最後です。野球が好き、何かに本気で打ち込みたいという選手・マネージャーは初心者でも大歓迎です。一緒に野球をやりましょう！



#### 奇術研究会

ようこそ！奇術の世界へ！！  
皆さんもテレビなどでマジックを見たことがあるのではないでしょうか？トランプを使ったマジック、コインマジック、あるいはステージ上でハトを出したり。そういった不思議な手品を、自分も演じてみたいと思いませんか？マジックって難しそう、器用な人じゃないとできない、なんて思っている人もいるかもしれませんが、心配いりません。毎年、新入部員のほとんどは大学からマジックを始めています！  
サークルではマジックを習うほか、夏の合宿、他大学との交流会など楽しいイベントもたくさんあります！  
手品に興味のある人、どのサークルに入ろうか迷っている人、手品マニアの人、新しい趣味が欲しい人、これを読んでしまった人、お待ちしています！！



#### 人力飛行機製作サークルAirCraft

AirCraftは、人力飛行機の性能を競う鳥人間コンテストに出場して優勝するために活動しています。私たちの人力飛行機は、最先端の航空機に使われている素材を用いて作られています。動力伝達部品にはジュラルミン、機体のフレームには炭素繊維強化プラスチックを用いています。設計にはコンピュータを使用し、CADソフトやプログラミングによって、極限の性能を追求しています。より軽く、より性能の高い機体を作るために日々仲間とともに研究しています。そして、人力飛行機の製作を通して専門的な技術を身につけたり、ものづくりの達成感を味わうことができます。将来大きな財産となる経験を得られます。



#### 名古屋大学「快踊乱舞」

私たち名古屋大学「快踊乱舞」は、毎年夏に開かれるにっぽん真ん中祭りでの大賞を目指し、日々練習に励んでいるよさこいサークルです。名古屋だけでなく、東海三県の様々なお祭りに出場させていただいています。にっぽん真ん中祭りと、愛知県内様々な会場で繰り広げられ、出場チーム数210、観客動員数220万人を超える大規模なお祭りです。快踊乱舞も1チームとして出演させていただいています。昨年度はセミアイナル、今年度は12チームのみが出場を許されるファイナル進出を果たしました。一年生から三年生の総勢130人で作りあげる演奏は活気と情熱溢れる素晴らしいものです。今後もこれまでの先輩方の思いに胸を、さらなる高みを目指して精一杯活動していきます！



#### 名古屋大学交響楽団

当楽団は名古屋大学を中心にその近隣の大学の学生からなり、約130人で活動しています。毎年春と冬の定期演奏会と、夏にそれとは別にやや小規模で親しみ深いサマーコンサートを行っています(コロナ前は「音楽教室」という県外小中学校を巡る合宿形式でした)。定期演奏会は100回を超え、先輩方が重ねた歴史の重みを痛感するとともに、それを引き継ぎ、さらなる向上を目指して日々練習に励んでいます。各パートに個性的な団員が揃っており、楽器を演奏するのが好きな人、みなと合わせるのが好きな人、初心者、経験者、様々な人が「良い音楽をつくる」という共通の目標を持っています。大人数で演奏を作り上げるという経験はかけがえのないものです。少しでも興味を持ってくださったあなた、わたしたちと一緒に音楽をしてみませんか？

# 名古屋大学 CAFE 情報

**1 CAFE BLANC**  
CAFE BLANC  
ドリンクの他に、パンやサンドウィッチが充実しています。



**2 プランゾ**  
Pranzo  
焼きたてパンやコーヒー、デザート類が充実。




**3 regreg**  
regreg  
日替わりランチが楽しめる、全学教育棟2階にあるカフェ。



**4 スターバックス**  
Starbucks Coffee  
コーヒーから軽食、充実のカフェメニューが揃っています。



**5 IBカフェ**  
IB Café  
コーヒー、ジュース、軽食ほか、パフェやクレープなどスイーツも提供。



**6 シアトルエスプレスカフェ**  
Seattle Espresso Cafe  
コーヒーほか、ピザ、パニーニ、ドルチェが堪能できる。



**7 カフェフロンテ**  
Café Fronte  
無線LANの整備、オリジナルメニューほか、本購入で割引あり。



**8 Cafe de MON CIRFE**  
Cafe de MON CIRFE  
明るい壁面が広がるC-TECs1Fにあるカフェ。



## 学生募集要項

### 1 選抜要項の配布時期（※配布時期は変更になる可能性があります。）

- 7月中旬から配布 …………… 入学者選抜要項
- 7月中旬からダウンロード …… 大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜学生募集要項(文学部)
- 10月上旬からダウンロード …… 私費外国人留学生募集要項
- 11月下旬からダウンロード …… 一般選抜、学校推薦型選抜学生募集要項
  - 前期日程:全学部
  - 後期日程:医学部医学科
  - 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜:教育学部、法学部、経済学部、情報学部、理学部、医学部、工学部、農学部

名古屋大学ホームページ(<https://www.nagoya-u.ac.jp/>) → 入学案内 → 受験生応援サイト[入試情報を知りたい] →

各種資料(大学案内・選抜要項・募集要項) → 募集要項 からダウンロードしてください。

なお、インターネット出願のため、学生募集要項について冊子体での配布は行いません。

### ○ 9月上旬からダウンロード …… 国際プログラム群学部学生募集要項

名古屋大学国際プログラム群のホームページ(<https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/>)からダウンロードしてください。

### 2 選抜要項及び大学案内並びに学部紹介冊子の請求方法



●モバっちょから請求（日本国内のみ）



携帯電話、スマートフォン、パソコンから請求できます。

<https://djc-mb.jp/nagoya-u2/>

## 東山キャンパス HIGASHIYAMA CAMPUS

**野依記念学術交流館**  
野依良治特別教授のノーベル賞受賞を記念して、2003年に建設。国際会議等を開催できるカンファレンスホールや宿泊施設などを備えている。設計は飯田善彦氏。



**豊田講堂**  
1960年トヨタ自動車工業株式会社から寄贈。設計は権文彦氏で、日本におけるDOCOMOMO100選に選定(2003年)、登録有形文化財に登録(2011年)された。



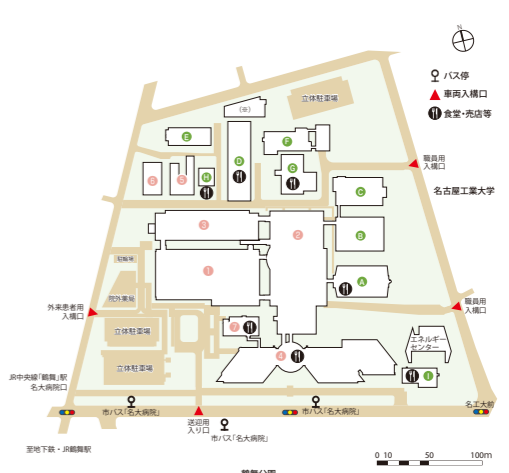
総合案内所  
TEL 052-789-5111

- 公開施設**
- B3 2 附属図書館(中央図書館)
  - B2 6 赤崎記念研究館
  - C4 6 ジェンダー・リサーチ・ライブラリ
  - D4 1 博物館(古川記念館)
  - C2 4 2008ノーベル賞展示室(ES総合館)
  - C2 6 減災館
  - D2 10 ケミストリーギャラリー(野依記念物質科学研究館)
- コンベンション施設**
- D3 5 豊田講堂・シンポジウム
  - B4 4 カンファレンスホール(文系総合館)
  - D2 7 坂田・平田ホール(理学南館)
  - C1 1 大講義室(IB電子情報館)
  - C7 7 オークマホール
  - E3 1 野依記念学術交流館
  - C4 3 経済学部キタンホール(法・経本館共用館)
  - C2 4 ESホール(ES総合館)
  - C5 3 アジアコミュニケーションセンター(アジア法交流館)
- 本部運営局**
- D3 7 本部1号館
  - E4 1 本部3号館
  - C4 1 国際開発棟
  - C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)
  - D4 4 本部2号館
  - D4 9 本部4号館
  - D3 6 学生支援棟
  - C3 2 情報基盤センター
- 部局事務部**
- B4 4 文系事務部(文系総合館)
  - D2 11 理学部・理学研究科・多元数理科学研究科事務部(理学部C館)
  - E2 1 農学部・生命農学研究科事務部(農学部管理棟)
  - F3 7 創薬科学研究科・細胞生理学センター事務部(創薬科学研究館)
  - B3 2 附属図書館事務部(中央図書館)
  - B4 1 情報学部・情報学研究科事務部(全学教育棟本館)
  - C4 4 工学部・工学研究科事務部(ES総合館)
  - D2 2 環境学研究科事務部(環境総合館)
  - D2 2 環境学研究科事務部(研究所共同館1)
  - F3 3 研究事務部(研究所共同館1)

- 文学部・人文研究科・文学研究科・国際言語文化研究科**
- B4 3 文学部本館
  - B4 1 全学教育棟本館
  - C4 1 国際開発棟
  - A4 2 人文学共用館
  - B4 4 文系総合館
- 教育学部・教育発達科学研究科**
- B4 5 教育学部本館
  - A2 1 教育学部附属中学校・高等学校
- 法学部・法学研究科**
- C4 4 法学部・法学研究科(法・経本館共用館)
  - C5 5 アジア法交流館
  - B5 5 法科大学院(アメニティハウス)
- 経済学部・経済学研究科**
- C4 2 経済学部・経済学研究科(法・経本館共用館)
- 情報学部・情報学研究科・情報文化学部・情報科学研究科**
- A4 3 情報学研究科棟
  - C1 1 IB電子情報館
  - C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)
  - B4 1 全学教育棟本館
  - D3 6 理学部B館
- 理学部・理学研究科**
- D3 2 A館
  - D2 11 C館
  - D2 5 E館
  - D2 6 G館
  - D2 6 理農館
  - D2 6 理学館
  - D3 9 B館
  - D2 9 D館
  - D2 4 F館
  - D2 6 理学部共用館
  - D2 7 理学南館
  - D3 1 極低温実験室

- 工学部・工学研究科**
- C2 4 ES総合館
  - B2 5 1号館
  - B3 1 3号館
  - F2 1 6号館
  - C1 3 8号館北棟
  - C1 2 9号館
  - B2 7 機械学科実験棟
  - C2 7 オークマ工作機械工学館
  - C3 1 IB電子情報館
  - B3 3 2号館
  - C2 3 5号館
  - C2 1 7号館A棟
  - C1 4 8号館南棟
  - B2 2 航空・機械実験棟
  - C3 1 創造工学センター(IB電子情報館)
- 農学部・生命農学研究科**
- E1 1 A館
  - E2 4 講義棟
  - D2 6 理農館
  - E2 5 B館
  - E2 1 管理棟
- 国際開発研究科**
- C4 1 国際開発棟
- 多元数理科学研究科**
- D3 4 多元数理科学棟
- 環境学研究科**
- D2 2 環境総合館
  - C2 4 ES総合館
  - F3 1 環境共用館
  - B4 1 全学教育棟本館
  - D2 9 理学部E館
- 創薬科学研究科**
- F2 7 創薬科学研究館
  - F2 1 工学部6号館

## 鶴舞キャンパス TSURUMAI CAMPUS 医学部 医学科



- 医学部附属病院**
- 外来棟
  - 中央診療棟A
  - 中央診療棟B
  - 病棟
  - 看護師宿舎A棟
  - 看護師宿舎B棟
  - オアシスキューブ(福祉施設)
- 医学部・医学系研究科**
- 医系研究棟1号館
  - 医系研究棟2号館
  - 医系研究棟3号館
  - 基礎研究棟(講義棟)
  - 基礎研究棟別館
  - 附属医学教育研究支援センター(実験動物部門)
  - 附属図書館・医学部史料館・学生食堂
  - 福祉施設
  - 職員会館
- ※ ドナルド・マクドナルドハウス なごや

## 大幸キャンパス DAIKO CAMPUS 医学部 保健学科



- 施設名称**
- 医学部保健学科本館
  - 医学部保健学科東館
  - 医学部保健学科南館
  - 医学部保健学科別館
  - エネルギーセンター
  - 研究棟
  - 厚生会館
  - リサーチ・ビルディング
  - 業務支援室・車庫
  - 体育館
  - 硬式庭球場
  - 運動場
  - 弓道場
  - 大幸ガラス温室
  - インターナショナルレジデンス大幸

- 教養教育院**
- B4 1 全学教育棟本館
  - A4 1 全学教育棟A館
- アジアサテライトキャンパス学院**
- E4 1 本部3号館
- 高等研究院**
- F3 2 高等総合研究館
- トランスフォーマティブ生命分子研究所**
- D2 10 ITbM
- 総合保健体育科学センター**
- E5 1 総合保健体育科学センター
  - C3 6 保健管理室
- 未来社会創造機構**
- C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)
  - F3 4 グリーンピークル材料研究施設
- 素粒子宇宙起源研究所**
- C2 4 ES総合館
- 学際統合物質科学研究機構**
- D2 10 野依記念物質科学研究館
- 附属研究所・全国共同利用施設**
- E3 2 環境医学研究所
  - F3 6 宇宙地球環境研究所(研究所共同館II)
  - F3 6 未来材料・システム研究所(研究所共同館II)
  - D1 1 // (超高圧電子顕微鏡施設)
  - C2 2 情報基盤センター
  - F3 3 宇宙地球環境研究所(研究所共同館I)
  - D4 1 宇宙地球環境研究所(古川記念館)
  - C1 1 未来材料・システム研究所(先端技術共同研究施設)
  - F3 6 // (総合研究実験棟)
  - F3 9 // (エネルギー変換エレクトロニクス実験施設(C-TECS))
  - F3 10 // (エネルギー変換エレクトロニクス研究施設(C-TECS))
- 学内共同教育研究施設等その他教育研究施設**
- D1 2 大学文書資料室(本部別館)
  - B4 4 高等教育研究センター(文系総合館)
  - C1 4 シンクロtron光研究センター(工学部6号館南棟)
  - F2 1 細胞生理学研究センター(工学部6号館)
  - C2 6 赤崎記念研究センター(赤崎記念研究館)
  - C2 6 減災連携研究センター(減災館)
  - C2 6 低温プラズマ科学センター(NIC)
  - C5 3 法政国際教育協力研究センター(アジア法交流館)
  - F2 9 アイソトープ総合センター
  - D1 2 ジェンダーダイバーシティセンター(本部別館)
  - B4 5 心の発達支援実践センター(教育学部本館)
  - B4 1 アリリティ支援センター(全学教育棟本館)
  - C2 6 脱炭素社会創造センター(NIC)
  - C1 1 言語教育センター(国際棟)
  - E2 2 生物機能開発利用研究センター
  - C2 6 学術研究・産学連携推進本部(NIC)
  - C5 1 グローバルエンゲージメントセンター(国際棟)
  - D2 10 物質科学国際研究センター(野依記念物質科学研究館)
  - E3 4 ナショナルコンゴジットセンター
  - A4 1 情報メディア教育システムセンターラオ(全学教育棟A館)
  - D2 4 遺伝子実験施設(理学部F館)
  - C3 1 グローバルエンゲージメントセンター(アパバイジング部門/IB電子情報館)
  - B2 1 高効率エネルギー変換研究施設
  - C2 6 災害対策室(減災館)
  - C2 6 予防早期医療創成センター(NIC)
  - E1 1 農学国際教育研究センター(農学部A館)
  - C1 5 全学技術センター-設備・機器共用推進室(超高圧高温発生装置)
  - D3 6 学生センターキャリアサポートセンター(学生支援棟)
- 産学官連携推進施設**
- B2 8 インキュベーション施設
  - F3 4 グリーンピークル材料研究施設
  - B2 4 ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
  - C2 6 ナショナルイノベーションコンプレックス(NIC)
- スポーツ関連施設**
- B5 1 体育館・屋内プール
  - F4 1 体育合宿所
  - E5 2 新体育館
  - F5 1 総合運動場複合棟
- 食堂・レストラン**
- B2 8 北部食堂
  - D3 6 ユニバーサルクラブ
  - B3 5 南部食堂
  - B5 3 フレンドリイ南部
  - D1 4 レストラン花の木
  - C2 4 シェ・ジロー
  - D1 3 ダイニングフォレスト
- カフェ**
- C5 1 IBカフェ
  - C2 6 シアトルエスプレッソカフェ
  - C4 6 CAFE BLANC
  - B3 2 スターバックス
  - B4 1 レグレグ
  - D1 3 カフェフロント
  - F3 10 カフェ・ドゥ・モン・シェルフェ
- 売店**
- B2 8 北部購買
  - B4 2 ファミリーマート名古屋大学店
  - C1 1 ファミリーマート名古屋大学IB館店
  - D1 3 ブックスフロント
  - B4 1 ブラン
  - B5 4 南部購買
  - D1 4 理系ショップ
  - F3 7 ラボショップ
  - B5 3 パンダが屋
- その他**
- D4 2 広報プラザ
  - D1 4 グリーンサロン東山
  - B5 4 南部厚生会館
  - B2 6 北部厚生会館
  - C5 2 名大八雲会館
  - B1 1 学生会館
  - E4 2 インターナショナルレジデンス東山
  - F2 2 リサーチ・ビルディング東山
  - C3 6 保健管理室
  - D3 6 学生支援棟

